資料５

平成 25 年度
「桑名市日常生活圏域ニーズ調査
『いきいき・くわな』」
中間報告書

平成 26 年3月

桑名市

もくじ

第１　調査のあらまし

□　調査の目的……1
□　調査方法、回収結果等……1
□　集計・分析にあたって……2

第２　調査結果のまとめ

Ⅰ　回答者の属性等

1　回答者の属性……3
(1)　性別……3
(2)　年齢……3
(3)　要支援・要介護認定の状況……3

2　家族や生活状況……4
(1)　家族構成……4
(2)　同居家族……4
(3)　年金の種類……6
(4)　暮らしの状況……6
(5)　住居……7

Ⅱ　評価項目別の結果

1　機能……9
(1)　運動器……10
(2)　閉じこもり……12
(3)　転倒……14
(4)　低栄養……16
(5)　口腔……18
(6)　認知……20
(7)　うつ……24
(8)　虚弱……26
(9)　二次予防事業対象者……28

2 日常生活……29
(1) 手段的自立度（ＩＡＤＬ）……29
(2) 生活機能総合評価……31
(3) 日常生活動作（ＡＤＬ）……32

3 社会参加……35
(1) 知的能動性……35
(2) 社会的役割……37
(3) 外出……39
(4) 趣味や生きがい……41
(5) 会・グループ等への参加頻度……43
(6) 社会参加活動や仕事の活動頻度……51
(7) 周りの人とのたすけあいの状況……57
(8) 相談相手……62
(9) 友人関係……63
(10) 宅老所の名称……66

4 健康・疾病……67
(1) 自分を健康だと思うか……67
(2) 治療中の病気……68
(3) 通院……72
(4) 飲酒……75
(5) 喫煙……76
(6) 健康診査の受診……77
(7) 健康づくりのための教室への参加意向……78

5 介護……79
(1) 介護・介助の必要性……79
(2) 介護が必要となった主な原因……80
(3) 介護者・介助者……81
(4) 介護者・介助者の年齢……82
(5) 在宅サービスの利用状況……83

資料　調査票

第１　調査のあらまし

□　調査の目的

本調査は、日常生活圏域（東部圏域、西部圏域、南部圏域、北部圏域、多度圏域および長島圏域）の現状と課題を把握し、「第６期介護保険事業計画・第７期高齢者福祉計画」の策定の基礎となる資料として活用するために実施しました。

なお、本調査では、介護予防事業の対象となる二次予防事業対象者の把握を同時に行いました。

□　調査方法、回収結果等

■調査対象

平成25年12月１日現在、在宅の65歳以上の市民のうち、①要支援又は要介護の認定を受けていない人と②要支援１・２又は要介護１・２の認定を受けている人を対象とし、無作為に9,000人を抽出しました。

■回収結果

配布数（ａ）	宛先不明返送（ｂ）	配布実数[ａ－ｂ]（ｃ）
9,000 通	23 通	8,977 通

回収数（ｄ）	個人不特定（ｅ）	個人特定回収数[ｄ－ｅ]（ｆ）
6,512 通	11 通	6,501 通

未回収数[a－ｆ]（ｇ）	回収率[ｆ÷ａ]（ｈ）
2,499 通	72.2%

注１)「個人不特定」は、対象者が恣意的に宛名ラベルを剥がしたものであり、個人が特定できないため未回収数にカウントされます。「宛先不明返送」も未回収者にカウントします。

注２）集計および分析の対象になるのは、個人特定回収分ですが、記載内容が不十分な調査票が 88 通あり、本報告ではそれを除いた 6,413 サンプルをもとに、結果を分析します。

■属性別回収結果

区　分		配布数	回収数	回収率	［参考］人口
性別	男性	4,145	3,066	74.0%	14,471
	女性	4,855	3,435	70.8%	18,157
年齢別	65～69歳	2,752	1,950	70.9%	9,496
	70～74歳	2,358	1,763	74.8%	8,010
	75～79歳	1,782	1,315	73.8%	6,373
	80～84歳	1,257	875	69.6%	4,611
	85歳以上	851	598	70.3%	4,138
日常生活圏域別	東部	1,838	1,332	72.5%	6,384
	西部	1,978	1,484	75.0%	7,203
	南部	1,495	1,041	69.6%	5,755
	北部	1,768	1,287	72.8%	6,587
	多度	804	559	69.5%	2,849
	長島	1,117	798	71.4%	3,850

（注）人口は平成25年９月30日現在です。

□　集計・分析にあたって

① 回答の比率は、その設問の回答数を基数（ｎ）として算出しました。したがって、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。

② 回答率（%）は、小数点第２位以下を四捨五入しました。したがって、単数回答の場合であっても比率の合計が100%にならない場合があります。

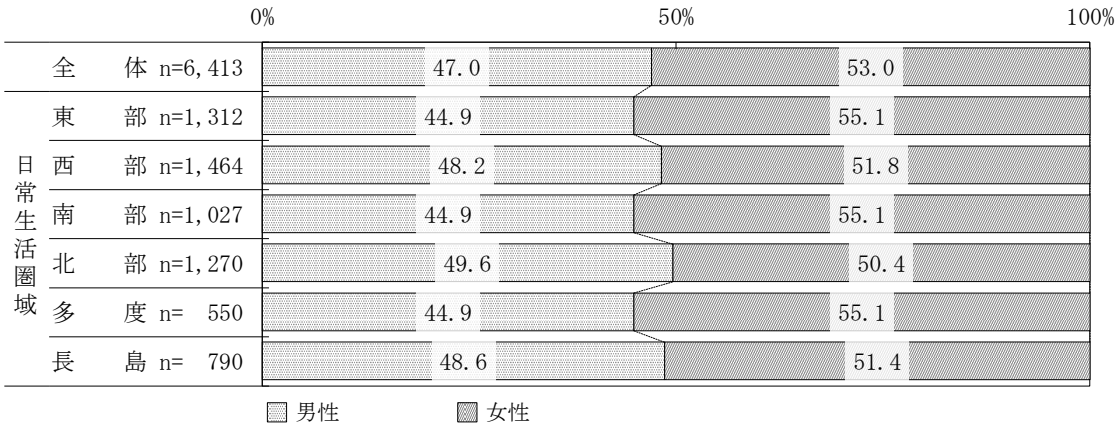
第２　調査結果のまとめ

Ⅰ　回答者の属性等

1　回答者の属性

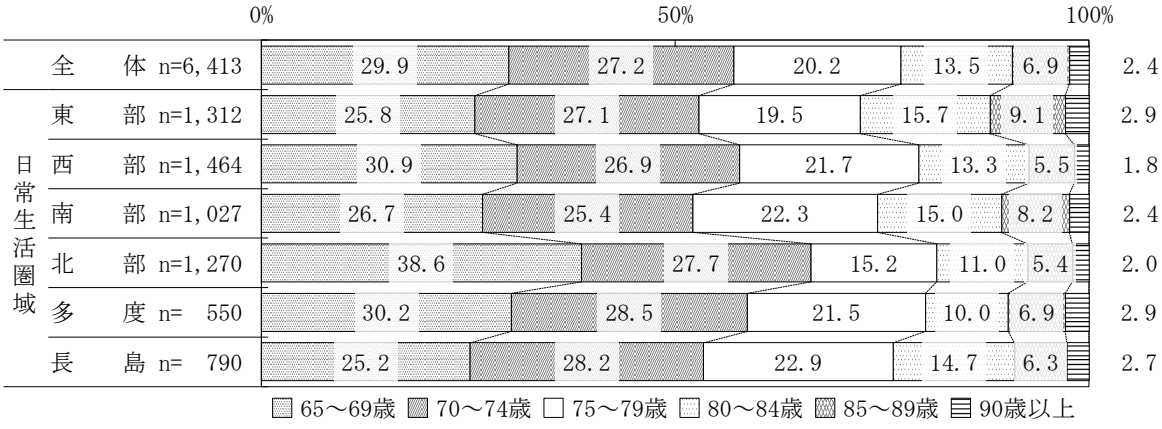
(1)　性別

図表１－１　性別



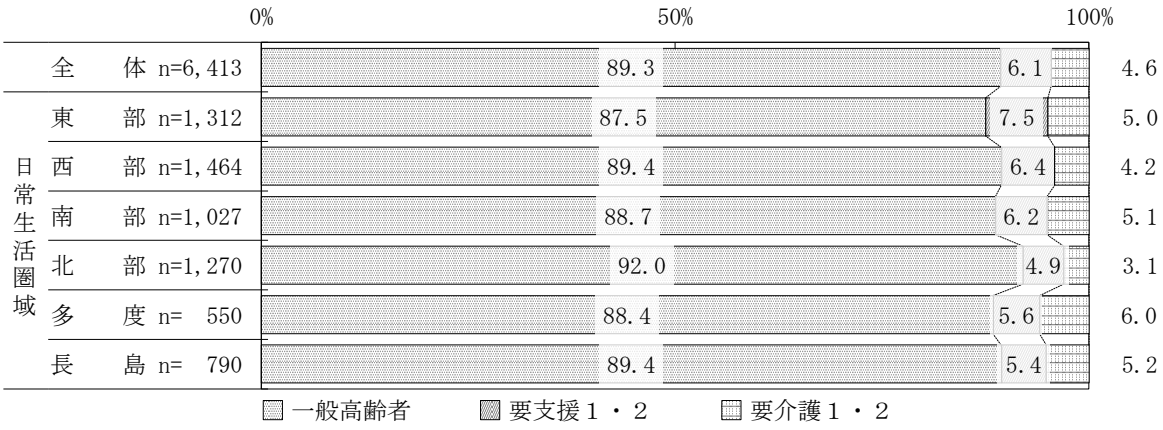
(2)　年齢

図表１－２　年齢



(3)　要支援・要介護認定の状況

図表１－３　認定状況



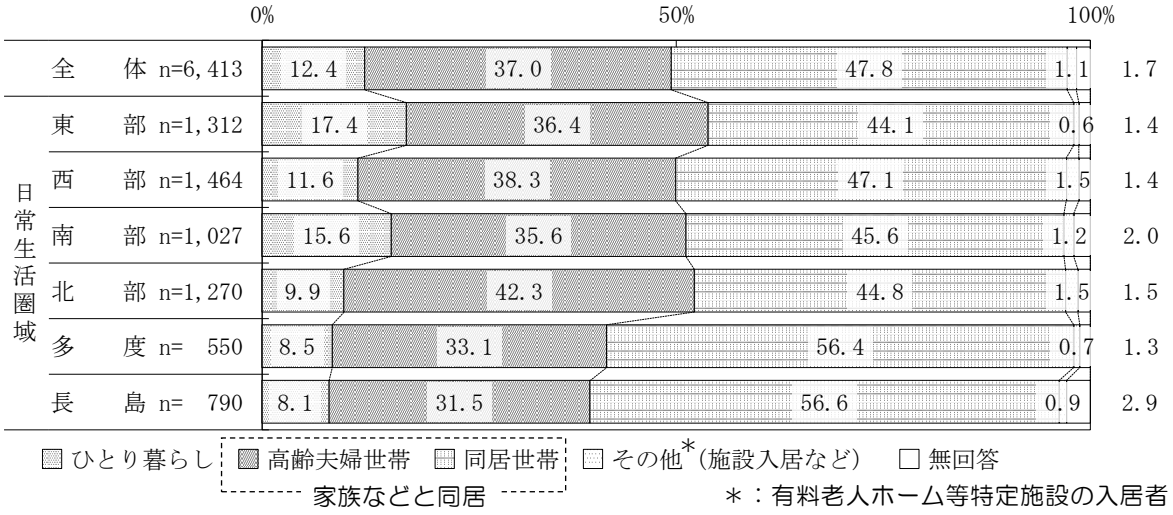
2 家族や生活状況

(1) 家族構成［問１－１］

■家族構成は、「家族などと同居」が84.8%ですが、その内訳をみると、「高齢夫婦世帯」が37.0%、高齢夫婦世帯を除く「同居世帯」が47.8%です。「高齢夫婦世帯」と「ひとり暮らし」（12.4%）の合計は49.4%となっています。

■圏域別にみると、東部圏域および南部圏域で「ひとり暮らし」が15%を超えています。

図表１－４　家族構成



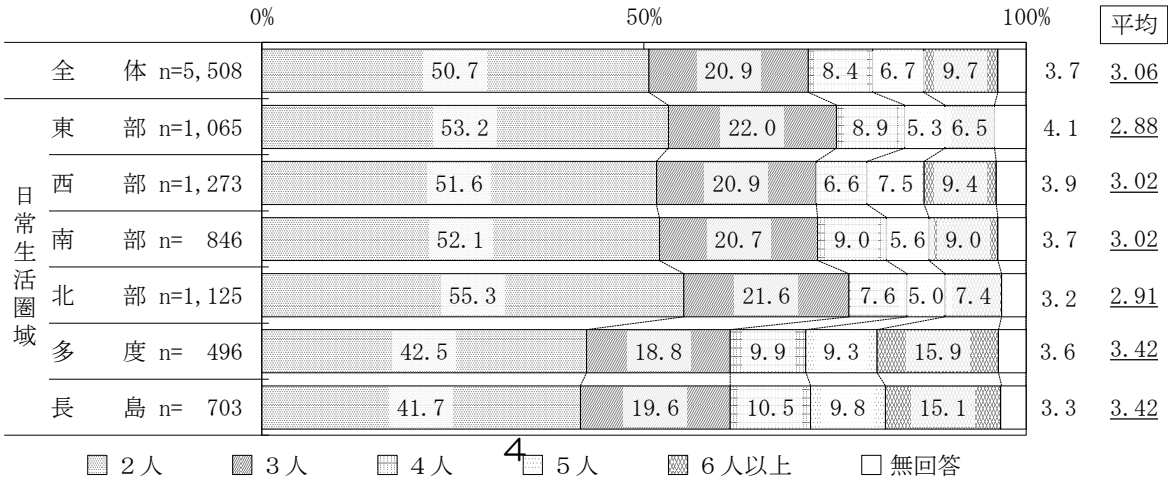
(2) 同居家族

① 同居家族の人数［問１－２］

■「家族などと同居」または「その他」と答えた人の同居家族の人数は、高齢夫婦世帯を含む「２人」が50.7%を占めており、次いで、「３人」が20.9%となっています。

■同居家族の平均人数は3.06人で、圏域別では、最も多いのが多度および長島圏域の3.42人、最も少ないのが東部圏域の2.88人です。

図表１－５　同居家族の人数



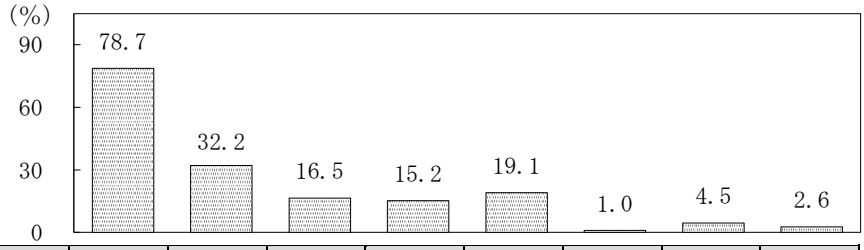
② 同居家族［問１－２］

■同居している家族は、「配偶者」が78.7%と最も高く、次いで「息子」（32.2%）、「孫」（19.1%）、「娘」」（16.5%）、「子の配偶者」（15.2%）の順となっています。

■圏域別にみると、多度圏域および長島圏域では、他の圏域に比べ「息子」および「孫」との同居率が高くなっています。

■「その他」として、「親」「曾孫」などの記載がありました。

図表１－６　同居家族（複数回答）　　単位：ｎは人、他は%



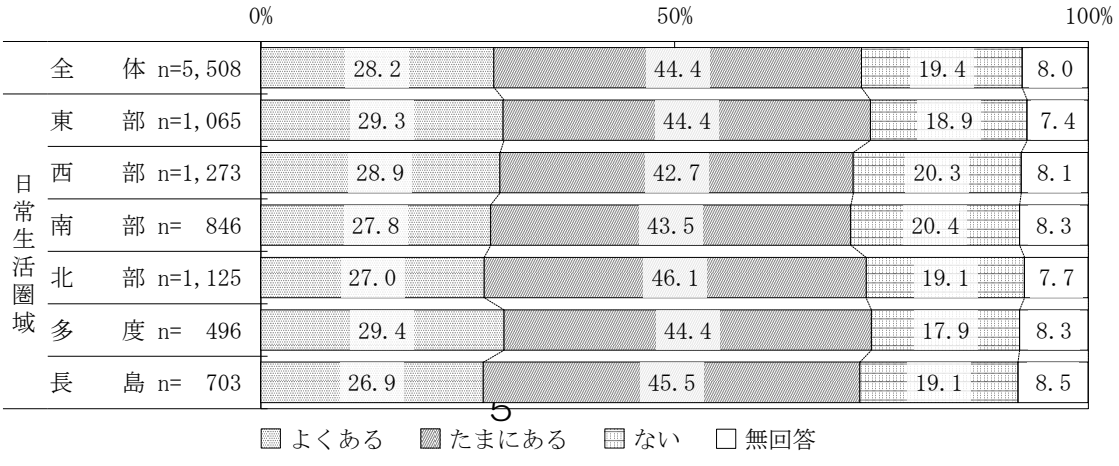
区分		n	配偶者	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体		5,508	78.7	32.2	16.5	15.2	19.1	1.0	4.5	2.6
日常生活圏域	東部	1,065	78.6	30.4	16.8	12.0	16.4	1.9	5.1	1.9
	西部	1,273	79.5	31.1	16.9	16.8	18.6	0.5	3.1	2.7
	南部	846	76.1	31.6	15.4	12.9	18.3	1.2	5.6	3.3
	北部	1,125	81.6	27.1	18.7	12.4	14.8	0.7	3.8	2.0
	多度	496	77.6	39.5	15.1	18.8	26.6	1.0	7.3	2.8
	長島	703	76.5	40.5	14.5	21.6	26.5	0.9	4.4	3.4

③ 日中独居［問１－３］

■「ひとり暮らし」以外の人に、日中、一人になることがあるかをお聞きしたところ、「よくある」は28.2%です。

■圏域別にみると、東部圏域および多度圏域では「よくある」が29%台と比較的高くなっています。

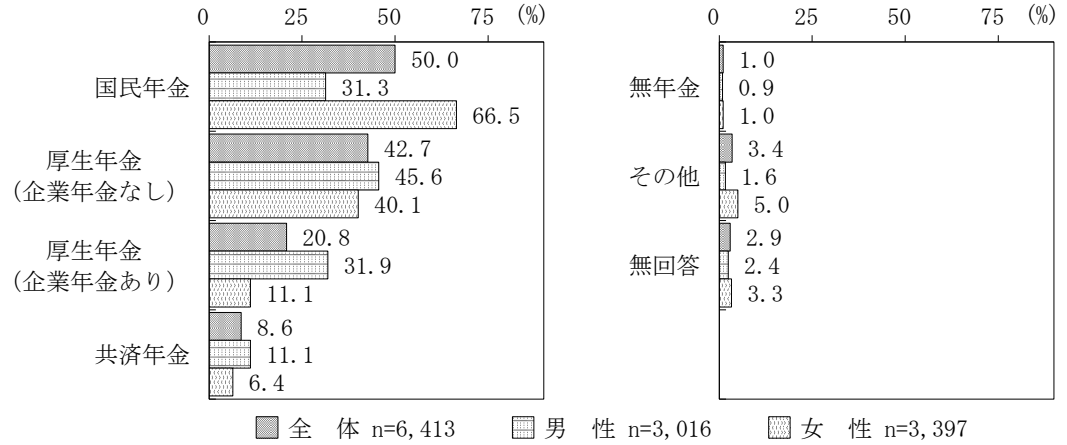
図表１－７　日中、一人になることがあるか



(3) 年金の種類［問１－８］

■年金の種類は、「国民年金」が50.0%と最も高くなっています。性別にみると、男性は「厚生年金（企業年金なし）」が45.6%を、女性は「国民年金」が66.5%を占めています。

図表１－８　年金の種類

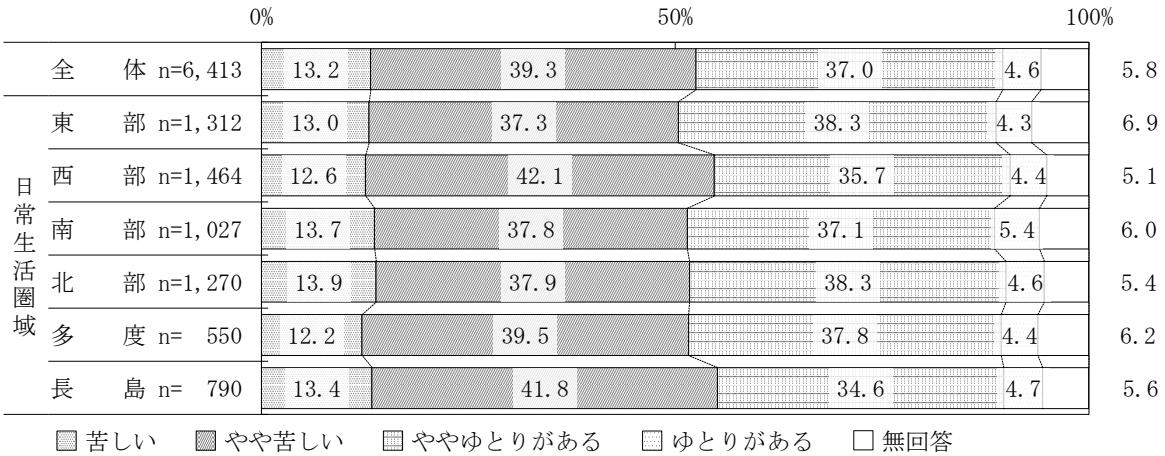


区分＼日常生活圏域	東　部 n=1,312	西　部 n=1,464	南　部 n=1,027	北　部 N=1,270	多　度 N=550	長　島 N=790
国民年金	53.0	46.4	47.9	51.4	49.6	52.0
厚生年金（企業年金なし）	39.6	46.0	46.0	38.3	44.9	43.0
厚生年金（企業年金あり）	18.5	22.0	16.8	25.7	20.9	19.9
共済年金	8.6	8.5	8.7	9.4	6.9	8.4
無年金	1.2	1.1	1.1	1.1	0.4	0.4
その他	4.0	2.2	5.1	3.0	3.1	3.3
無回答	2.9	2.9	3.4	2.8	2.5	2.3

(4) 暮らしの状況［問１－９］

■現在の暮らしの状況については、「やや苦しい」が39.3%と最も高く、次いで、「ややゆとりがある」が37.0%となっています。「苦しい」と「やや苦しい」との合計は52.5%、「ややゆとりがある」と「ゆとりがある」の合計は41.6%で、その差は10ポイント以上あります。

図表１－９　暮らしの状況



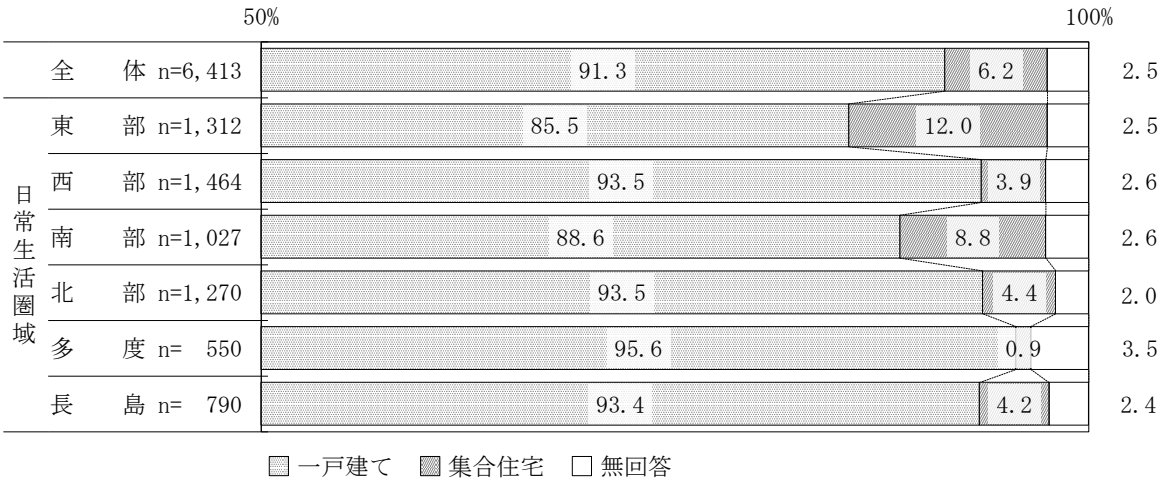
(5) 住　居

① 住居の形態［問１－10］

■住居は、「一戸建て」が91.3％を占めており、「集合住宅」はわずか6.2％です。

■圏域別にみると、東部圏域では「集合住宅」が12.0％と比較的高くなっています。

図表１－10　一戸建てか集合住宅か

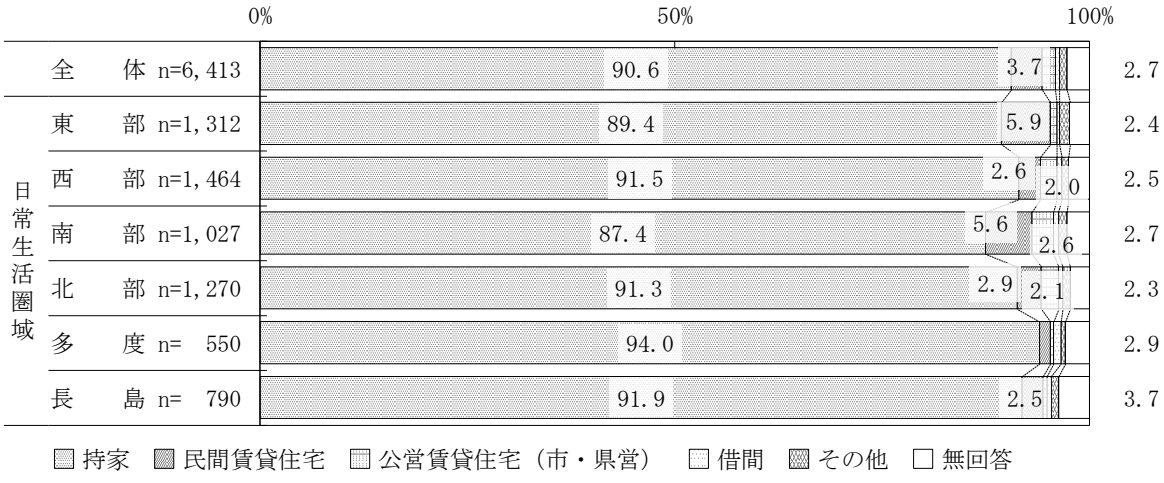


② 住宅の種類［問１－11］

■「持家」に住んでいる人は90.6％です。

■圏域別にみると、東部圏域および南部圏域では「民間賃貸住宅」が５％を超えています。

図表１－11　住宅の種類

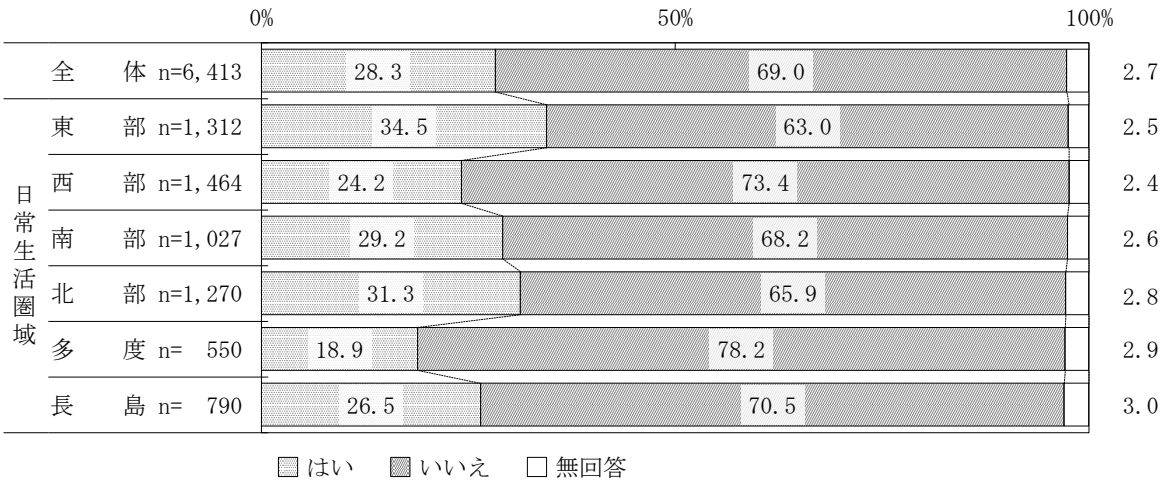


（注）２％未満の数値は表記を省略

③　住んでいるのは２階以上か［問１－12］

■主に生活する部屋は２階以上かという設問に対しては、「はい」が28.3％です。

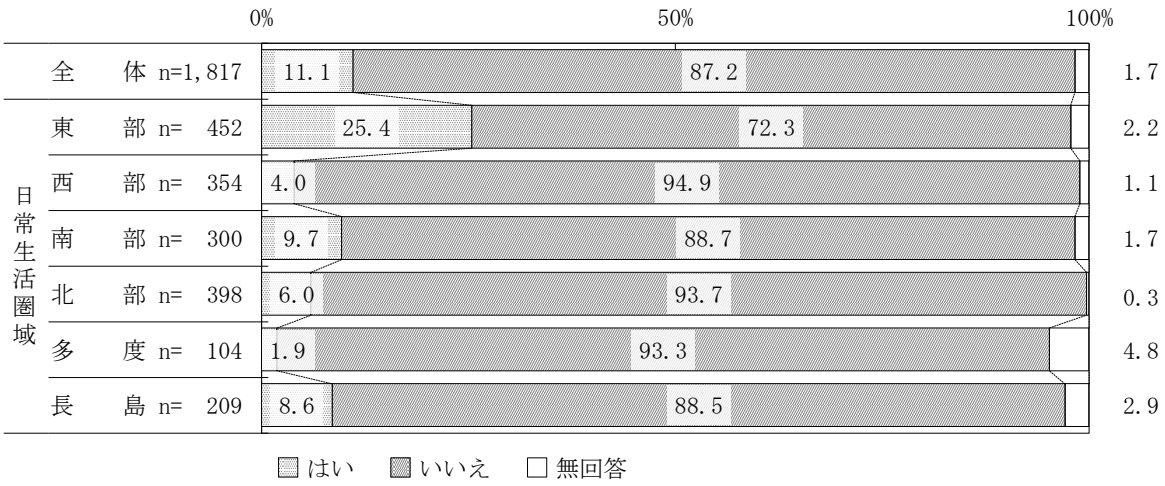
図表１－12　住んでいるのは２階以上か



④　エレベーターが設置されているか［問１－13］

■２階以上に住んでいると答えた1,817人に、エレベーターが設置されているかをお聞きしたところ、「はい」は11.1％です。

図表１－13　エレベーターが設置されているか



Ⅱ　評価項目別の結果

1　機能

本調査には、基本チェックリスト25項目が含まれているため、二次予防事業対象者の把握方法に準じて評価を行い、生活機能が低下し、要支援または要介護になるおそれのある人の傾向を把握します。評価の方法は、図表２－１の基本チェックリストの結果により、次の評価基準のいずれかに該当する場合を前提として、「(1)　運動器の機能低下」～「(9)　二次予防事業対象者」の各項目の評価基準にしたがって評価します。

○リスク該当者の評価の前提基準

１～20 のうち、10 以上が該当する場合
６～10 のうち、３以上が該当する場合
11・12 の２項目に該当する場合
13～15 のうち、２以上が該当する場合

図表２－１　基本チェックリスト

区　分	質　問　項　目	いずれかに○	
生活機能全般	1　バスや電車で１人で外出していますか	1 はい	2 いいえ
	2　日用品の買物をしていますか	1 はい	2 いいえ
	3　預貯金の出し入れをしていますか	1 はい	2 いいえ
	4　友人の家を訪ねていますか	1 はい	2 いいえ
	5　家族や友人の相談にのっていますか	1 はい	2 いいえ
運動器の機能の状態	6　階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	1 はい	2 いいえ
	7　椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1 はい	2 いいえ
	8　15分位続けて歩いていますか	1 はい	2 いいえ
	9　この１年間に転んだことがありますか	1 はい	2 いいえ
	10　転倒に対する不安は大きいですか	1 はい	2 いいえ
栄養状態	11　６か月間で２～３kg以上の体重減少がありましたか	1 はい	2 いいえ
	12　ＢＭＩ	1 18.5未満	
口腔機能の状態	13　半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1 はい	2 いいえ
	14　お茶や汁物等でむせることがありますか	1 はい	2 いいえ
	15　口の渇きが気になりますか	1 はい	2 いいえ
閉じこもりの傾向	16　週に１回以上は外出していますか	1 はい	2 いいえ
	17　昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1 はい	2 いいえ
認知症の可能性	18　周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1 はい	2 いいえ
	19　自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1 はい	2 いいえ
	20　今日が何月何日かわからない時がありますか	1 はい	2 いいえ
うつの可能性	21　（ここ２週間）毎日の生活に充実感がない	1 はい	2 いいえ
	22　（ここ２週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1 はい	2 いいえ
	23　（ここ２週間）以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1 はい	2 いいえ
	24　（ここ２週間）自分が役に立つ人間だと思えない	1 はい	2 いいえ
	25　（ここ２週間）わけもなく疲れたような感じがする	1 はい	2 いいえ

（注）１　ＢＭＩ（＝体重（kg）÷身長（m）÷身長（m））が18.5未満の場合に該当する。
　　２　■の回答の個数が二次予防事業対象者の選定に用いられる。

(1) 運動器

■基本チェックリストに基づく運動器の機能低下の評価結果をみると、一般高齢者の15.1%がリスク該当者となっています。男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっています。全般的に男性より女性が高く、85歳以上では58.3%がリスク対象者となっています（①）。

■認定状況別にみると、一般高齢者、要支援１・２は年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっていますが、要介護１・２は年齢との相関関係がみられません（②）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が50.0%と最も高くなっていますが、ひとり暮らしでも約20%がリスク該当者となっています（③）。

■圏域別にみると、東部圏域が若干高くなっています（④）。

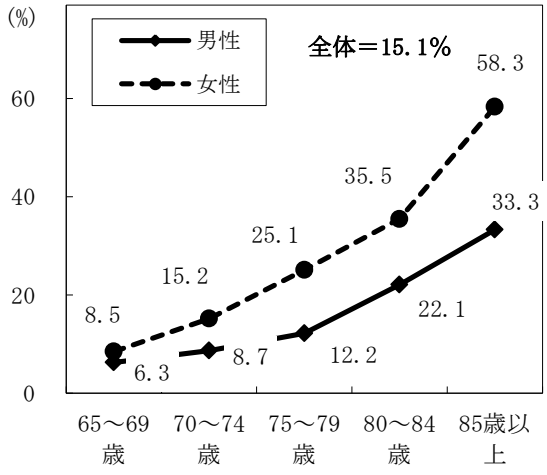
○運動器の機能低下の評価方法

下記５項目について、３点以上を運動器の機能低下の「リスク該当者」として評価しました。

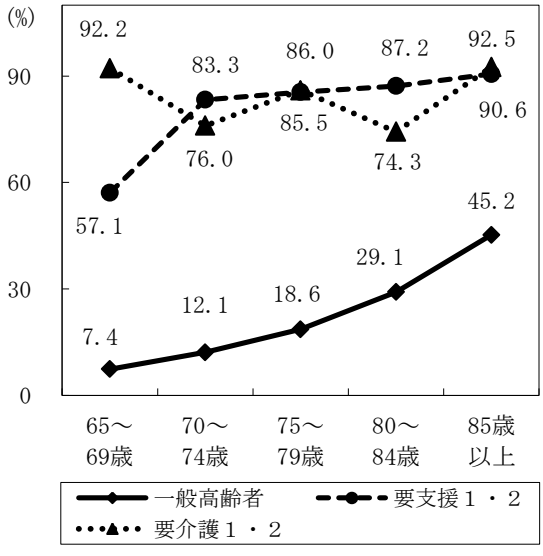
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	はい	いいえ
問2-1　階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	０点	１点
問2-2　椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	０点	１点
問2-3　15分位続けて歩いていますか	０点	１点
問3-1　この１年間に転んだことがありますか	１点	０点
問3-2　転倒に対する不安は大きいですか	１点	０点

図表２－２　運動器の機能低下のリスク該当者の割合

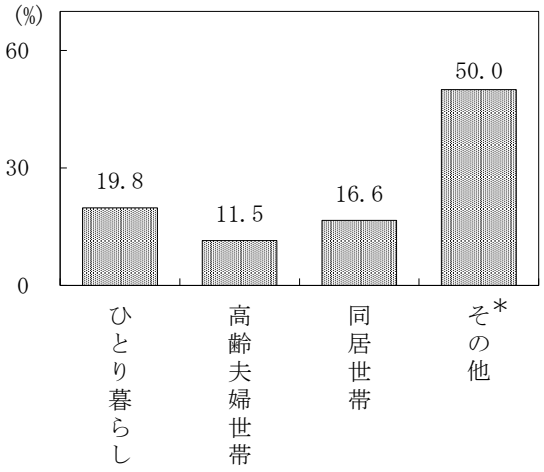
①性・年齢別（一般高齢者）



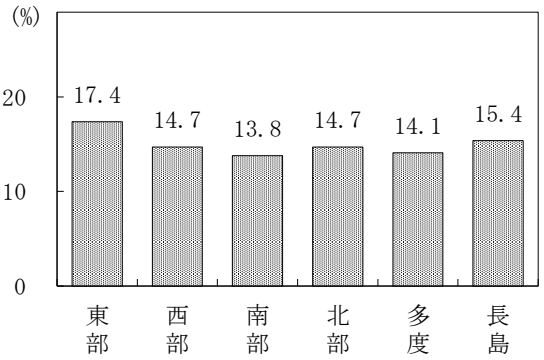
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－３　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問2-1　階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	n=5,550	n=371	n=277
（いいえ）	33.9	91.1	89.2
問2-2　椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	n=5,591	n=380	n=281
（いいえ）	14.4	76.8	79.0
問2-3　15分位続けて歩いていますか	n=5,584	n=373	n=279
（いいえ）	14.8	63.8	72.8
問3-1　この１年間に転んだことがありますか	n=5,544	n=362	n=277
（は　い）	18.5	50.3	59.6
問3-2　転倒に対する不安は大きいですか	n=5,403	n=361	n=278
（は　い）	36.0	93.6	86.7

（注）　無回答を除く（以下、「評価の基礎となった設問の回答状況」において同じ。）。

(2) 閉じこもり

■基本チェックリストに基づく閉じこもりの評価結果をみると、一般高齢者の2.9%がリスク該当者となっています。男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっています。全般的に男性より女性が高く、85歳以上では20.9%がリスク対象者となっています（①）。

■認定状況別にみると、リスク該当者の割合は、当然ながら要介護１・２が全般的に高くなっていますが、75～79歳の年齢層では要支援１・２が要介護１・２を上回っています（②）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が10.0%と最も高く、高齢夫婦世帯が最も低くなっています（③）。

■圏域別にみると、長島圏域、東部圏域および多度圏域が３%台で若干高くなっています（④）。

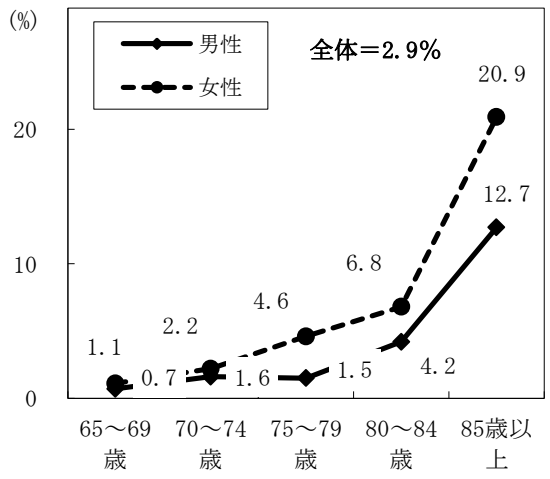
○閉じこもりの評価方法

下記項目について、１点以上を閉じこもりの「リスク該当者」として評価しました。

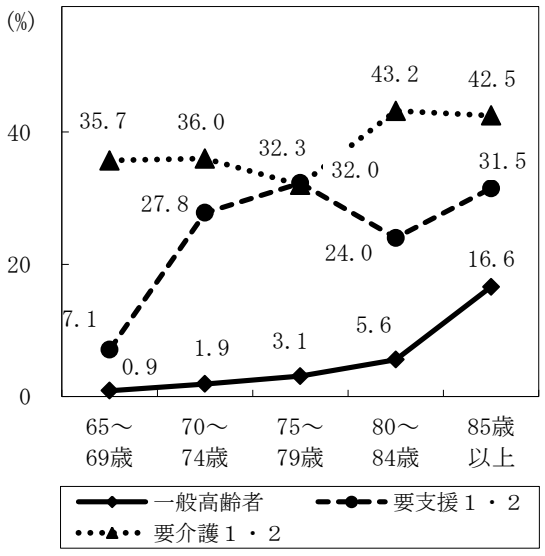
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問2-5　週に１回以上は外出していますか	１点	０点

図表２－４　閉じこもりのリスク該当者の割合

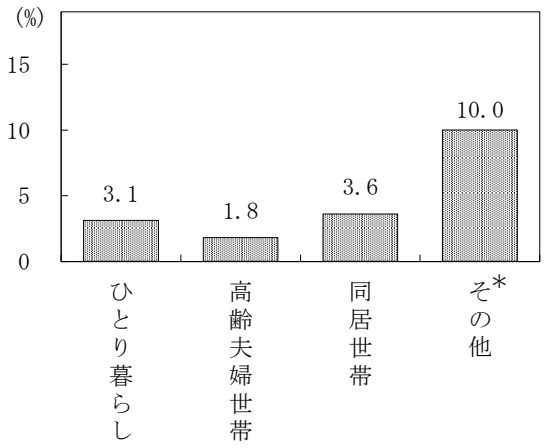
①性・年齢別（一般高齢者）



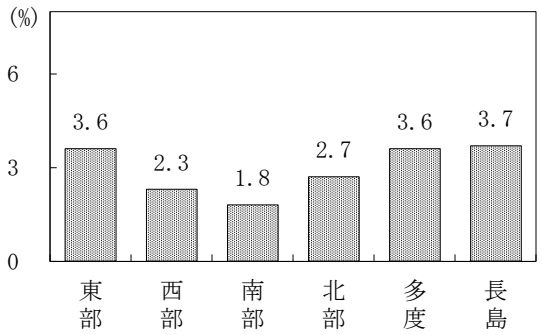
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－５　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問2-5　週に１回以上は外出していますか	n=5,586	n=373	n=282
（いいえ）	5.2	29.0	40.4

【関連設問】

■閉じこもり要因の参考となる５m歩行の可否については、要支援１・２および要介護１・２では20%台ですが、一般高齢者では1.6%と閉じこもりリスクの該当率（2.9%）に比べ低くなっています。

■外出を控えている理由は、「足腰の痛み」が最も高くなっています。

図表２－６　関連設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問		一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問2-4　5m以上歩けますか		n=5,592	n=372	n=280
（いいえ）		1.6	22.0	26.8
問2-6　昨年と比べて外出の回数が減っていますか		n=5,583	n=378	n=276
（は　い）		21.9	73.5	67.0
問2-7　外出を控えていますか		n=5,611	n=379	n=284
（は　い）		18.1	74.7	69.4
問2-8　外出を控えている理由は、次のどれですか 一般高齢者　n=938 要支援１・２ n=273 要介護１・２ n=185	病気	19.0	24.2	21.6
	障害	3.7	8.1	14.6
	足腰の痛み	50.6	79.9	55.7
	トイレの心配	15.8	31.1	33.0
	耳の障害	10.2	18.7	16.2
	目の障害	7.7	15.4	14.1
	外での楽しみがない	16.4	16.5	19.5
	経済的に出られない	12.3	4.8	3.8
	交通手段がない	13.6	24.9	16.2
	その他	13.4	7.0	14.1
問2-9　外出する頻度はどのくらいですか［①買物］		n=5,171	n=302	n=202
（週１回未満）		9.5	46.4	61.9
問2-9　外出する頻度はどのくらいですか［②散歩］		n=4,546	n=271	n=202
（週１回未満）		20.3	50.9	58.4

（注）　無回答を除く（以下、「関連設問の回答状況」において同じ。）。

(3) 転倒

■基本チェックリストに基づく転倒の評価結果をみると、一般高齢者の12.5%がリスク該当者となっています。女性は年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっていますが、男性は85歳以上になると低下します。全般的に男性より女性が高く、85歳以上では45.2%がリスク対象者となっています（①）。

■認定状況別にみると、要支援１・２および要介護１・２ではいずれの年齢においても60%超える高い率となっています（②）。

■世帯状況別にみると、高齢夫婦世帯以外はリスク該当者の割合が10%を超えています（③）。

■圏域別にみると、東部圏域が14.5%と最も高くなっています（④）。

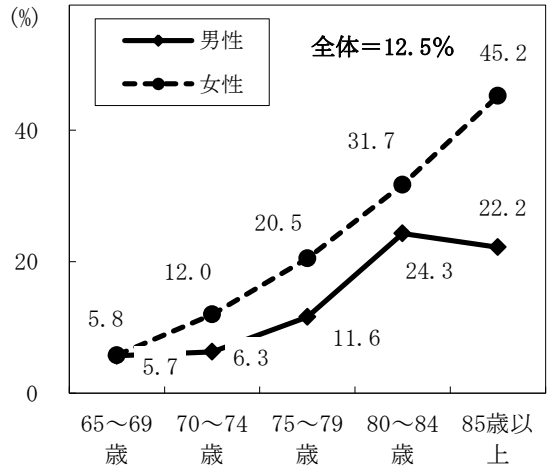
○転倒の評価方法

下記５項目について、６点以上を転倒の「リスク該当者」として評価しました。

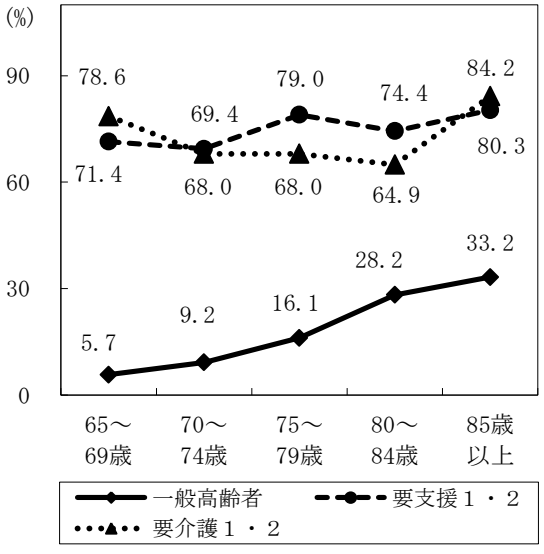
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問３-１　この１年間に転んだことがありますか	５点	０点
問３-３　背中が丸くなってきましたか	１点	０点
問３-３　以前に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますか	１点	０点
問３-４　杖を使っていますか	１点	０点
問８-３　現在、何種類の薬を飲んでいますか	「５種類以上」：１点	

図表２－７　転倒のリスク該当者の割合

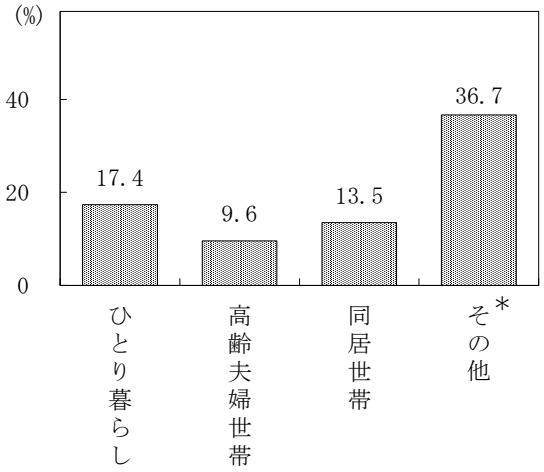
①性・年齢別（一般高齢者）



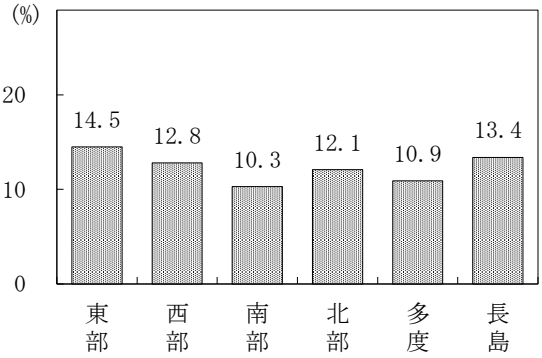
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－８　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問３-１　この１年間に転んだことがありますか（は　い）	n=5,544	n=362	n=277
	18.5	50.3	59.6
問３-３　背中が丸くなってきましたか（は　い）	n=5,475	n=356	n=274
	27.5	64.9	61.3
問３-３　以前に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますか（は　い）	n=5,565	n=372	n=280
	49.9	93.0	90.4
問３-４　杖を使っていますか（は　い）	n=5,488	n=367	n=271
	7.5	72.2	53.9
問８-３　現在、何種類の薬を飲んでいますか（５種類以上）	n=5,431	n=378	n=280
	19.8	56.3	52.5

(4) 低栄養

■基本チェックリストに基づく低栄養の評価結果をみると、一般高齢者の1.1%がリスク該当者となっています。男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなる傾向にあります（①）。

■認定状況別にみると、有意な差は認められません（②）。

■世帯状況別にみると、ひとり暮らしが2.6%と最も高くなっています（③）。

■圏域別にみると、南部圏域が２%台で若干高くなっています（④）。

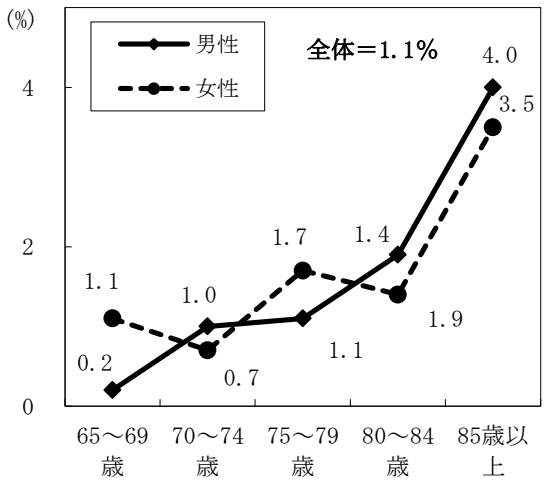
○低栄養の評価方法

下記２項目について、１点以上を低栄養の「リスク該当者」として評価しました。

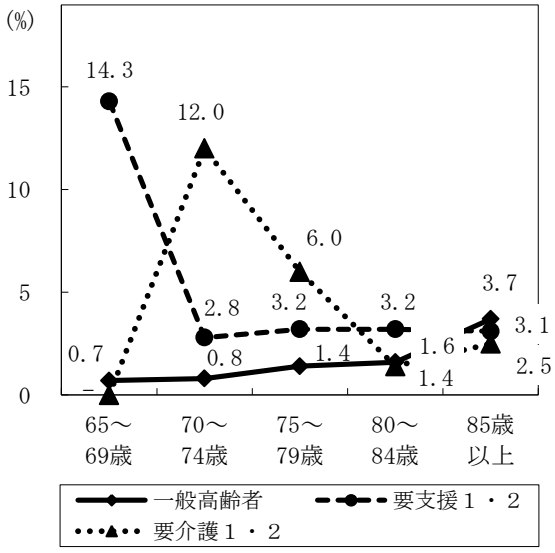
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問４-１　６カ月間で２～３kg以上の体重減少がありましたか	１点	０点
問４-２　身長・体重（BMI＝体重／（身長×身長）	BMI が 18.5 未満：１点 BMI が 18.5 以上：０点	

図表２－９　低栄養のリスク該当者の割合

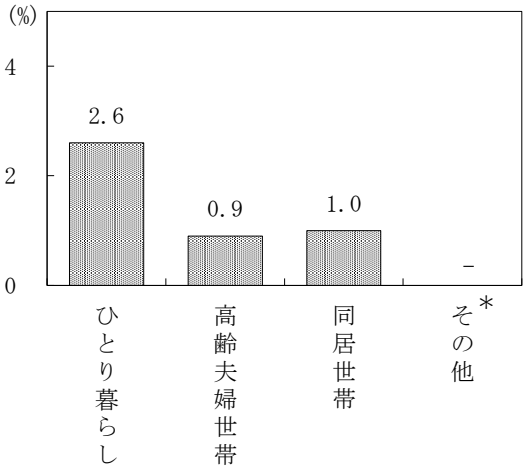
①性・年齢別（一般高齢者）



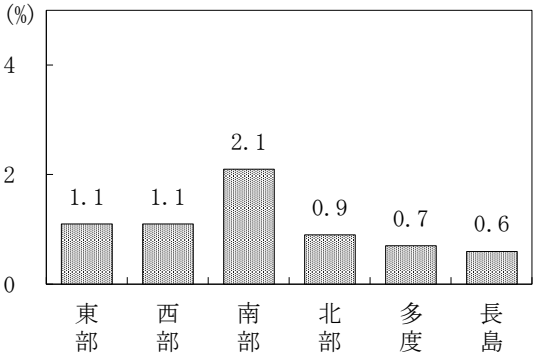
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－10　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問4-1　6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（はい）	4,560	271	230
	10.0	26.6	21.7
問4-2　身長・体重（BMIが18.5未満）	5,288	318	215
	8.8	13.5	21.4

【関連設問】

■一般高齢者に比べ、要支援１・２および要介護１・２の認定者は欠食する割合が高くなっています。

■要支援１・２および要介護１・２では、誰かと食事をする機会が「ほとんどない」が10%以上あります。

図表２－11　関連設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問		一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問4-11　1日の食事の回数は何回ですか（「2食」または「1食」）		n=5,620	n=389	n=281
		5.1	8.1	8.2
問4-12　食事を抜くことがありますか（「毎日ある」または「週に何度かある」）		n=5,552	n=373	n=248
		3.6	8.3	8.6
問6-8　食事は自分で食べられますか（「一部介助があればできる」または「できない」）		n=5,637	n=382	n=285
		0.4	6.1	21.8
問4-13　自分一人でなく、どなたかと食事をともにする機会はありますか（「ほとんどない」）		n=5,567	n=376	n=278
		5.6	14.4	11.2
問4-14　食事をともにする人はどなたですか 一般高齢者　n=5,119 要支援１・２ n= 312 要介護１・２ n= 239	家族	88.7	83.7	85.8
	近所の人や友人	26.3	12.8	3.3
	宅老所やデイサービスの仲間	0.4	17.9	36.4
	その他	6.2	5.4	4.2

(5) 口腔

■基本チェックリストに基づく口腔機能の評価結果をみると、一般高齢者の18.3%がリスク該当者となっています。性別による有意な差は認められず、男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなる傾向にあります（①）。

■認定状況別にみると、要支援１・２および要介護１・２ではいずれの年齢においても40～60%台で一般高齢者に比べ高い率となっています（②）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が36.7%と最も高くなっていますが、ひとり暮らしでも20%以上がリスク該当者となっています（③）。

■圏域別にみると、東部圏域および西部圏域が19%台で若干高くなっています（④）。

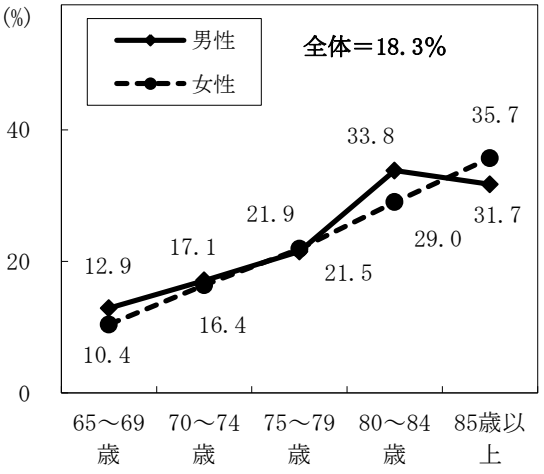
○口腔機能の評価方法

下記３項目について、２点以上を口腔機能の「リスク該当者」として評価しました。

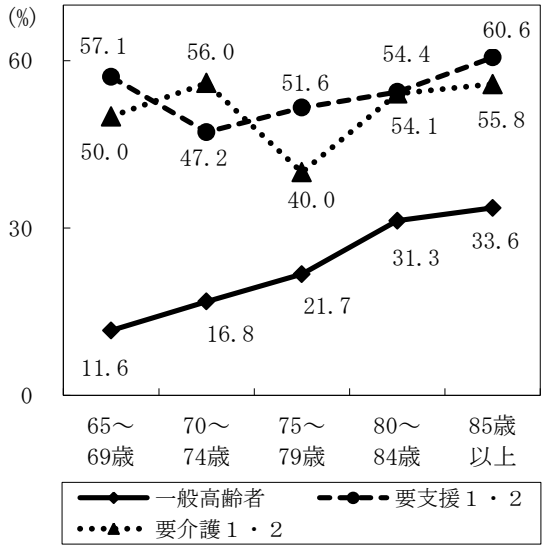
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	はい	いいえ
問４-３　半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	１点	０点
問４-４　お茶や汁物等でむせることがありますか	１点	０点
問４-５　口の渇きが気になりますか	１点	０点

図表２－12　口腔機能のリスク該当者の割合

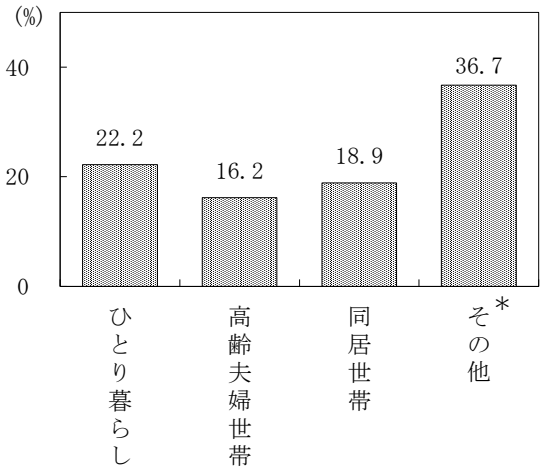
①性・年齢別（一般高齢者）



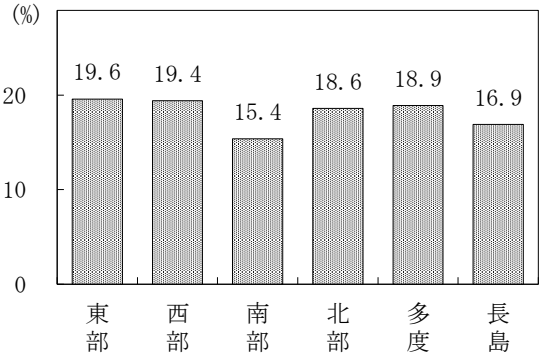
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－13　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問4-3　半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（はい）	n=5,590	n=370	n=278
	28.1	64.3	64.4
問4-4　お茶や汁物等でむせることがありますか（はい）	n=5,595	n=372	n=280
	19.5	45.2	51.1
問4-5　口の渇きが気になりますか（はい）	n=5,582	n=367	n=271
	23.2	56.7	44.3

【関連設問】

■歯みがきを毎日していない人が、要介護１・２では20%以上あります。

■入れ歯を使用している人は50%以上あります。一般高齢者に比べ認定者は、入れ歯の噛み合わせが悪い割合が高く、手入れも毎日できていない割合が高くなっています。

図表２－14　関連設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問4-6　歯磨きを毎日していますか（いいえ）	n=5,627	n=377	n=281
	8.5	12.5	24.2
問4-8　入れ歯を使用していますか（はい）	n=5,565	n=381	n=284
	51.1	74.5	68.3
問4-9　＜入れ歯のある方＞噛み合わせは良いですか（いいえ）	n=2,771	n=268	n=184
	13.9	33.2	32.1
問4-10　＜入れ歯のある方＞毎日入れ歯の手入れをしていますか（いいえ）	n=2,783	n=275	n=189
	5.7	10.5	22.8

(6) 認知

① 基本チェックリストに基づく評価

■基本チェックリストに基づく認知機能の評価結果をみると、一般高齢者の14.9%がリスク該当者となっています。性別による有意な差異は認められず、男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっています（①）。

■認定状況別にみると、一般高齢者、要支援１・２および要介護１・２の差異が明確であり、要介護１・２では、いずれの年齢においても60～80%台の高い率となっています（②）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が43.3%と最も高くなっていますが、ひとり暮らしでも17.0%がリスク該当者となっています（③）。

■圏域別にみると、東部圏域が16%台で若干高くなっています（④）。

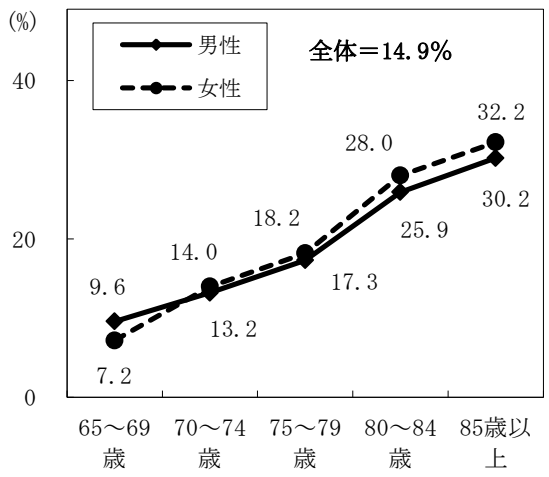
○認知機能の評価方法

下記３項目について、２点以上を認知機能の「リスク該当者」として評価しました。

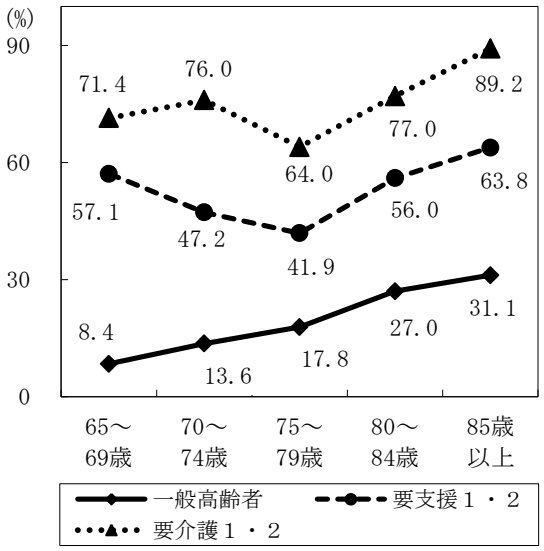
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問５-１　周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	１点	０点
問５-２　自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	０点	１点
問５-３　今日が何月何日かわからない時がありますか	１点	０点

図表２－15　認知機能のリスク該当者の割合

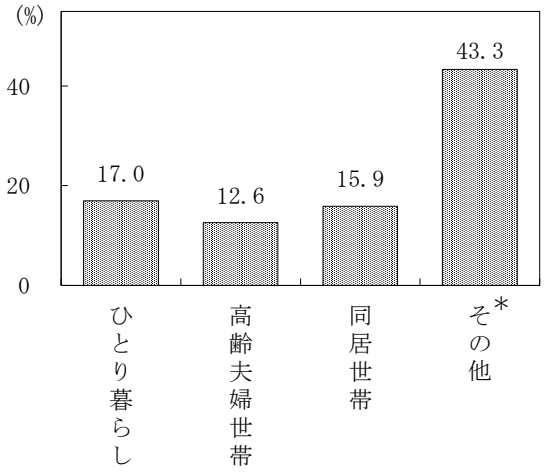
①性・年齢別（一般高齢者）



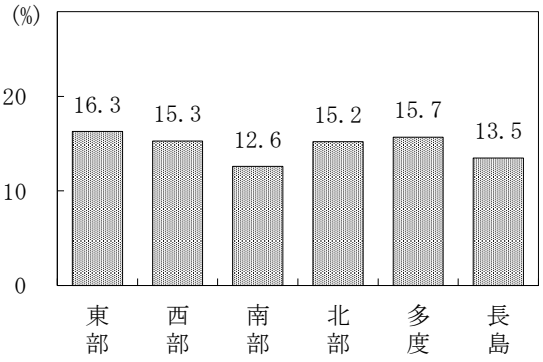
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－16　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問５-１　周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか　（は　い）	n=5,519	n=365	n=271
	16.8	40.0	64.9
問５-２　自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか　（いいえ）	n=5,618	n=381	n=281
	9.3	23.4	62.6
問５-３　今日が何月何日かわからない時がありますか　（は　い）	n=5,598	n=383	n=288
	20.2	40.2	72.6

【関連設問】

■認知症の既往歴については、認定者と一般高齢者で大きな差があり、特に要介護１・２の既往率が高くなっています。

図表２－17　関連設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問８-２　現在治療中、または後遺症のある病気はありますか　（「認知症」）	n=5,193	n=374	n=279
	0.4	3.7	37.3
問１-５　(介護・介助が必要な方のみ)介護・介助が必要になった主な原因はなんですか　（「認知症」）	n=318	n=258	n=248
	6.3	5.4	40.7

②　認知機能障害程度（ＣＰＳ）に基づく評価

■認知機能障害程度（ＣＰＳ）は、認知機能の障害程度の指標として有用とされる評価方法です。

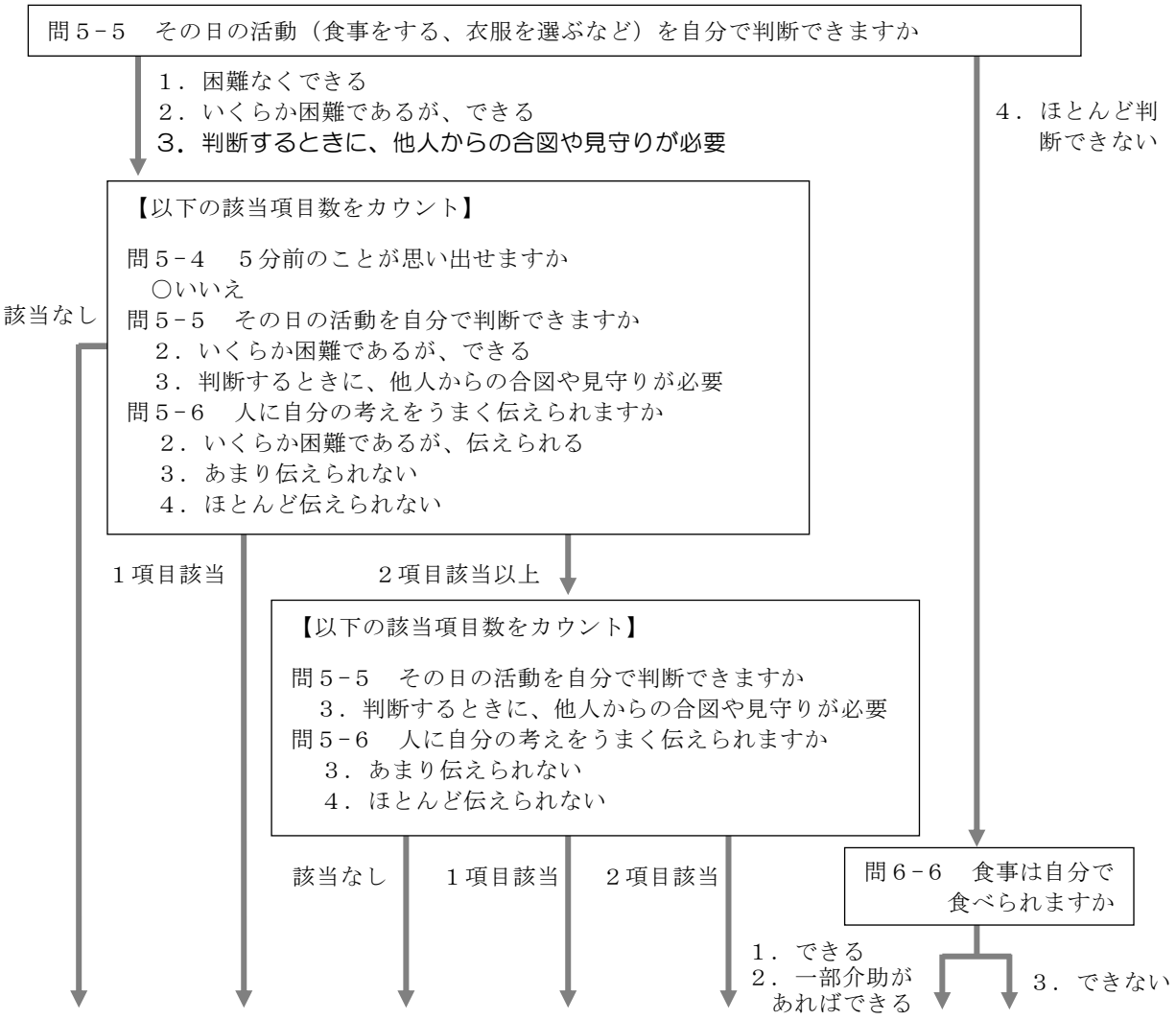
■「障害なし」が76.2%を占めていますが、「境界的」（１レベル）が13.7%、「軽度」（２レベル）が6.3%、「中等度以上」（３レベル以上）が3.9%あります。

■男女ともに75歳以上になると、「障害なし」が80%未満となります。

■認定状況別にみると、要介護１・２では「中等度以上」が38.2%を占めています。

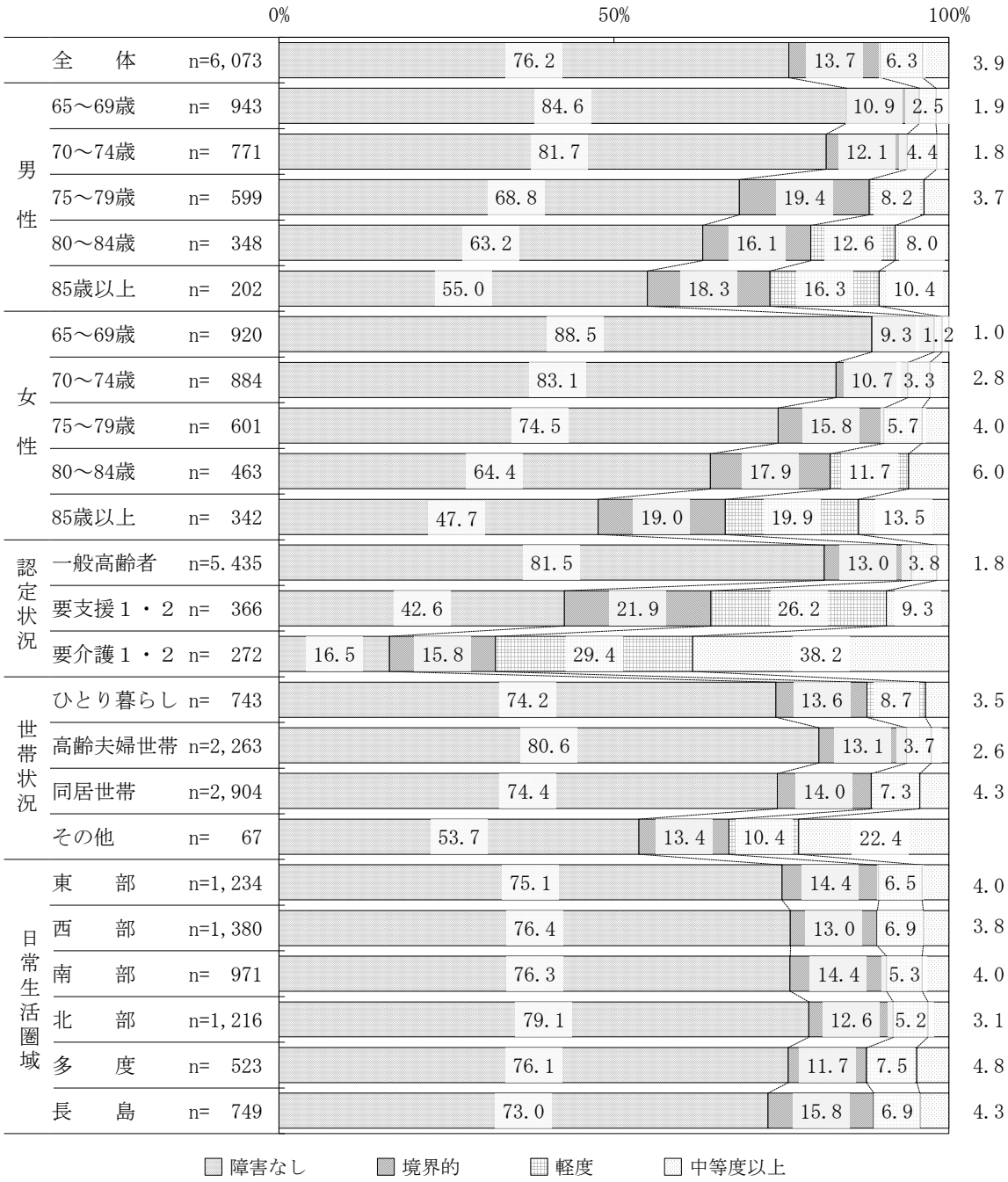
■世帯状況別にみると、ひとり暮らしでも「軽度」が8.7%、「中等度以上」が3.5%あります。

○認知機能障害程度（ＣＰＳ）の評価方法



０レベル 障害なし	１レベル 境界的 である	２レベル 軽度の 障害がある	３レベル 中等度の 障害がある	４レベル やや重度の 障害がある	５レベル 重度の 障害がある	６レベル 最重度の 障害がある
「障害なし」	「境界的」	「軽度」	「中等度以上」			

図表２－18　認知機能障害程度（ＣＰＳ）



図表２－19　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問５-４　５分前のことが思い出せますか（いいえ）	n=5,549	n=374	n=271
	8.3	18.2	40.6
問５-５　その日の活動を自分で判断できますか（「いくらか困難であるができる」～「ほとんど判断できない」）	n=5,582	n=382	n=282
	6.2	41.1	73.7
問５-６　人に自分の考えをうまく伝えられますか（「いくらか困難であるが伝えられる」～「ほとんど伝えられない」）	n=5,576	n=376	n=277
	10.6	42.6	63.9
問６-８　食事は自分で食べられますか（「一部介助があればできる」または「できない」）	n=5,637	n=382	n=285
	0.4	6.1	21.8

(7) うつ

■基本チェックリストに基づくうつの評価結果をみると、一般高齢者の11.8%がリスク該当者となっています。男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっており、前項の認知機能と類似した傾向を示しています（①）。

■認定状況別にみると、要支援１・２および要介護１・２では、いずれの年齢層においても50%以上の高い率となっています（②）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が33.3%と最も高くなっていますが、ひとり暮らしでも17.7%がリスク該当者となっています（③）。

■圏域別にみると、東部圏域が14%台で若干高くなっています（④）。

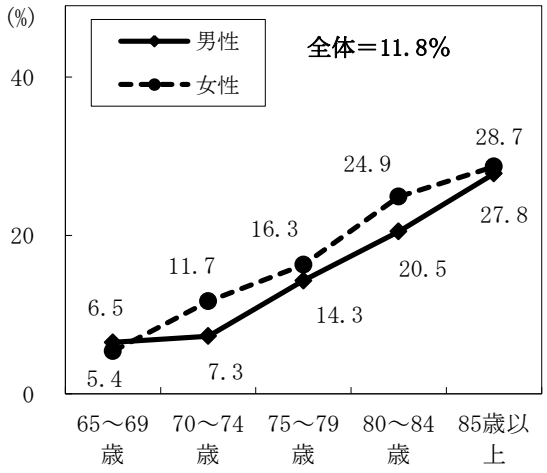
○うつの評価方法

下記５項目について、２点以上をうつの「リスク該当者」として評価しました。

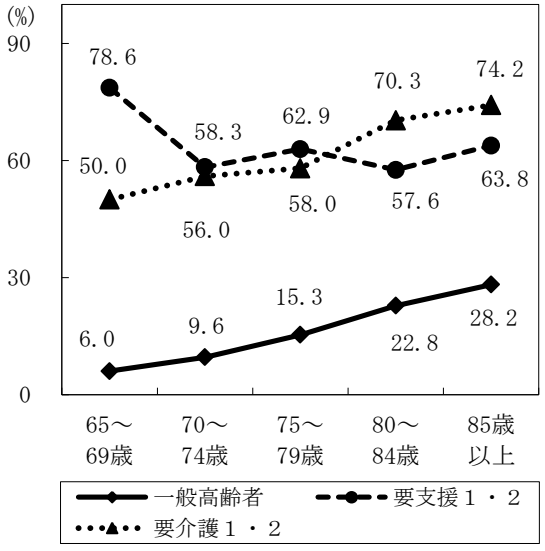
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	はい	いいえ
問8-10 ＜ここ２週間＞毎日の生活に充実感がない	１点	０点
問8-11 ＜ここ２週間＞これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	１点	０点
問8-12 ＜ここ２週間＞以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	１点	０点
問8-13 ＜ここ２週間＞自分が役に立つ人間だと思えない	１点	０点
問8-14 ＜ここ２週間＞わけもなく疲れたような感じがする	１点	０点

図表２－20 うつのリスク該当者の割合

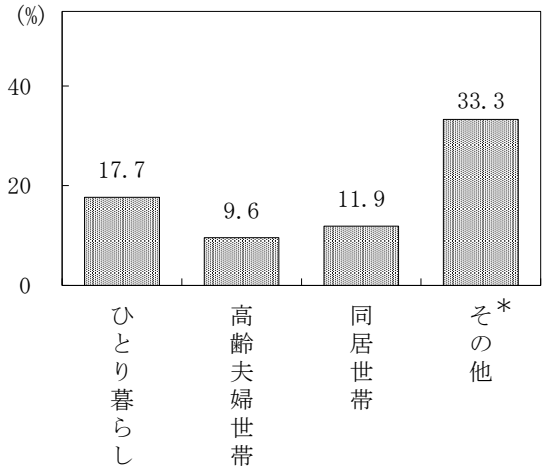
①性・年齢別（一般高齢者）



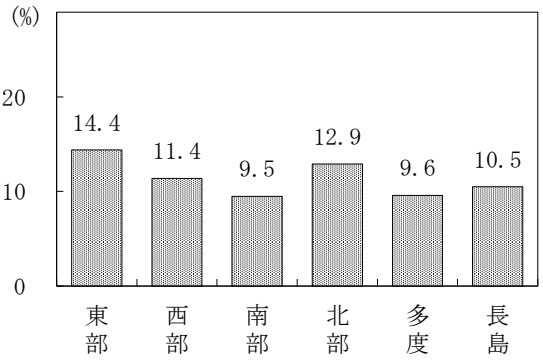
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－21　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問8-10　＜ここ２週間＞毎日の生活に充実感がない（は　い）	n=5,347	n=347	n=251
	16.6	48.4	53.0
問8-11　＜ここ２週間＞これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった（は　い）	n=5,424	n=358	n=250
	10.8	44.1	56.4
問8-12　＜ここ２週間＞以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる（は　い）	n=5,492	n=363	n=266
	20.7	65.8	74.1
問8-13　＜ここ２週間＞自分が役に立つ人間だと思えない（は　い）	n=5,404	n=359	n=257
	16.1	52.9	59.9
問8-14　＜ここ２週間＞わけもなく疲れたような感じがする（は　い）	n=5,419	n=357	n=253
	18.3	58.5	58.9

【関連設問】

■主観的健康感についてみると、認定者では「あまり健康でない」または「健康でない」が60％を超えています。

図表２－22　関連設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問8-1　普段、ご自分で健康だと思いますか（「あまり健康でない」または「健康でない」）	n=5,319	n=356	n=261
	16.3	60.1	60.1

(8) 虚弱

■基本チェックリストに基づく虚弱の評価結果をみると、一般高齢者の3.8%がリスク該当者となっています。男女とも年齢が上がるほどリスク該当者の割合が高くなっています。全般的に男性より女性が高くなっています（①）。

■認定状況別にみると、一般高齢者、要支援１・２および要介護１・２の差異が明確であり、要介護１・２では、いずれの年齢においても70%以上の高い率となっています（②）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が26.7%と最も高くなっていますが、それ以外の世帯では５%未満です（③）。

■圏域別にみると、北部圏域が4.6%と若干高くなっています（④）。

○虚弱の評価方法

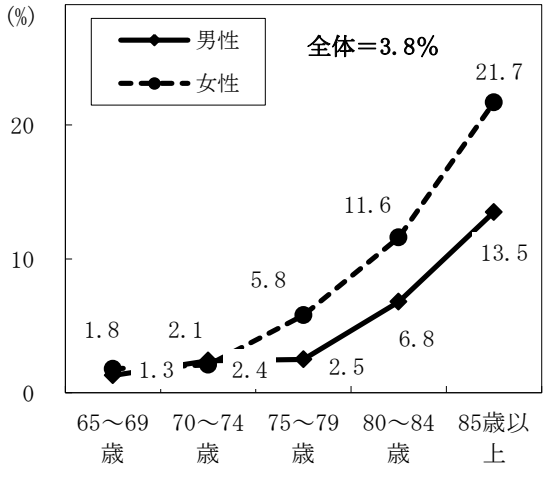
基本チェックリストで、うつに関する5項目を除いた 20 項目について、10 点以上を虚弱の「リスク該当者」として評価しました。、他の評価項目に含まれない項目は下記のとおりです。

（該当する欄に○）	「できるし、している」および「できるけどしていない」	「できない」
問6-1　バスや電車で一人で外出していますか	0点	1点
問6-2　日用品の買物をしていますか	0点	1点
問6-7　預貯金の出し入れをしていますか	0点	1点

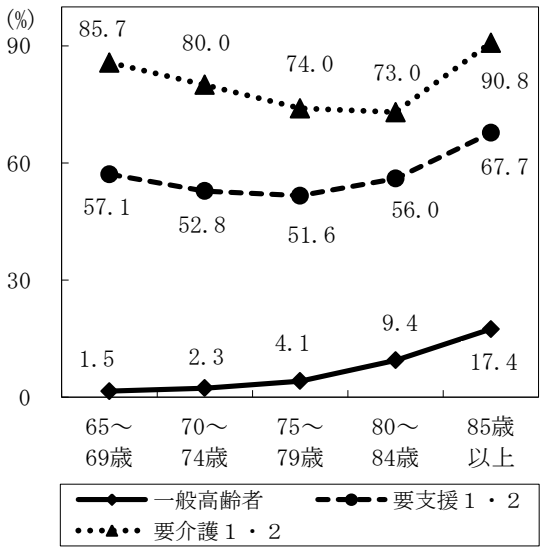
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問7-5　友人の家を訪ねていますか	0点	1点
問7-6　家族や友人の相談にのっていますか	0点	1点

図表２－23　虚弱のリスク該当者の割合

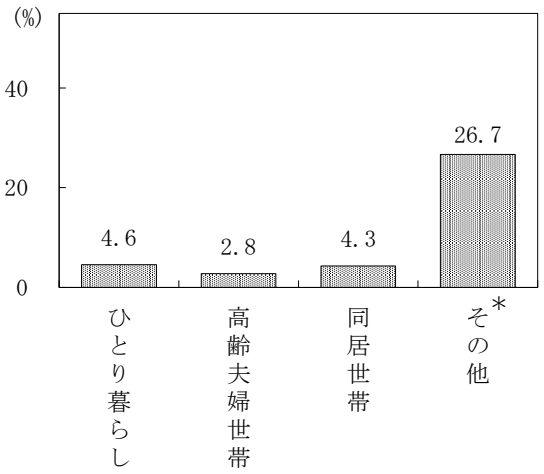
①性・年齢別（一般高齢者）



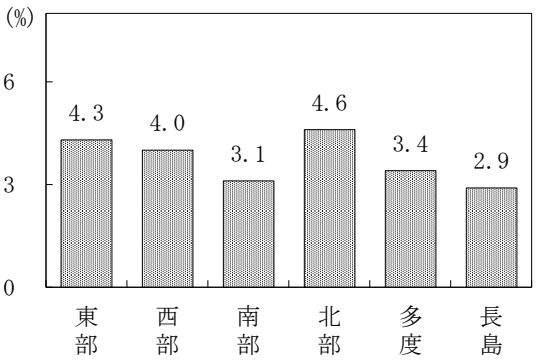
②認定状況別



③世帯状況別（一般高齢者）



④日常生活圏域別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－24　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝％

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問６-１　バスや電車で一人で外出していますか	n=5,585	n=371	n=285
（「できない」）	13.0	70.9	92.6
問６-２　日用品の買物をしていますか	n=5,608	n=372	n=280
（「できない」）	13.5	61.5	85.7
問６-７　預貯金の出し入れをしていますか	n=5,618	n=379	n=285
（「できない」）	17.9	48.0	82.5
問７-５　友人の家を訪ねていますか	n=5,574	n=376	n=286
（いいえ）	36.3	75.8	89.5
問７-６　家族や友人の相談にのっていますか	n=5,539	n=376	n=283
（いいえ）	16.9	55.3	81.6

(9) 二次予防事業対象者

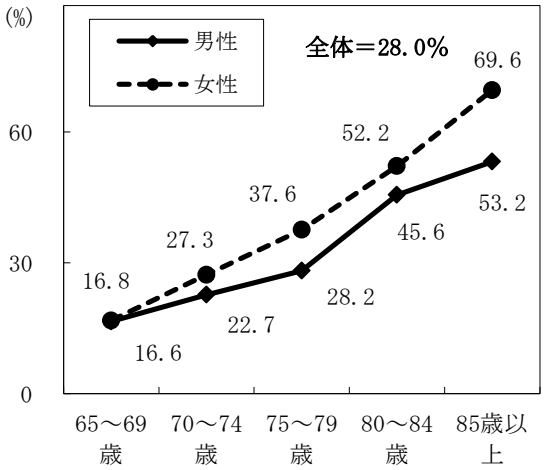
■二次予防事業対象者については、運動、口腔など、複数の評価項目で重複して該当している場合があるため、こうした重複を除いて該当者割合を求めると、一般高齢者の28.0%が該当者となっています。男女とも年齢が上がるほど該当者の割合が高くなっており、全般的に男性より女性が高くなっています（①）。

■世帯状況別にみると、施設入居などを含むその他が66.7%と最も高くなっていますが、ひとり暮らしでも35.7%が該当します（②）。

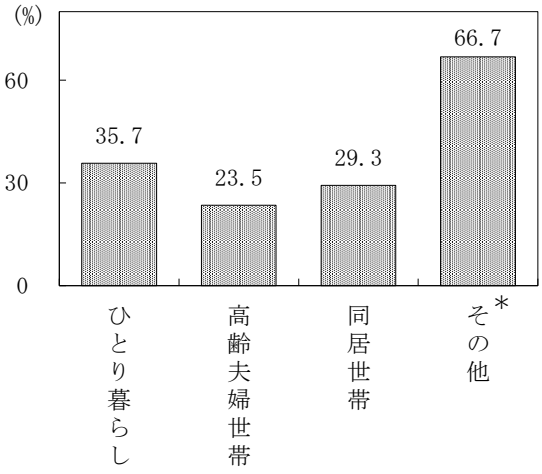
■圏域別にみると、東部圏域では30%を超えています（③）。

図表２－25　二次予防事業対象者の割合

①性・年齢別（一般高齢者）

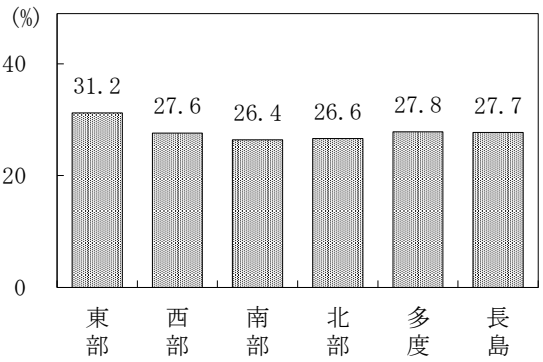


②世帯状況別（一般高齢者）



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

③日常生活圏域別（一般高齢者）



2 日常生活

(1) 手段的自立度（ＩＡＤＬ）

■高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標のうち、手段的自立度（ＩＡＤＬ）をみると、低下者の割合は17.9%です。85歳未満は男性の低下者が高くなっていますが、85歳以上になると男女が逆転します。

■認定状況別にみると、当然、要介護１・２、要支援１・２、一般高齢者の順で低下者の割合が高くなっています。各状態像とも85歳以上になると急激に高くなります。

■世帯状況別にみると、低下者の割合が最も低いのは高齢夫婦世帯で、高いのは施設入居などが想定されるその他です。

■圏域別にみると、東部圏域の低下者の割合が高くなっています。

※手段的自立度とは、交通機関の利用や電話の応対、買物、食事の支度、家事、洗濯、服薬管理、金銭管理など、活動的な日常生活をおくるための動作の能力をいいます。

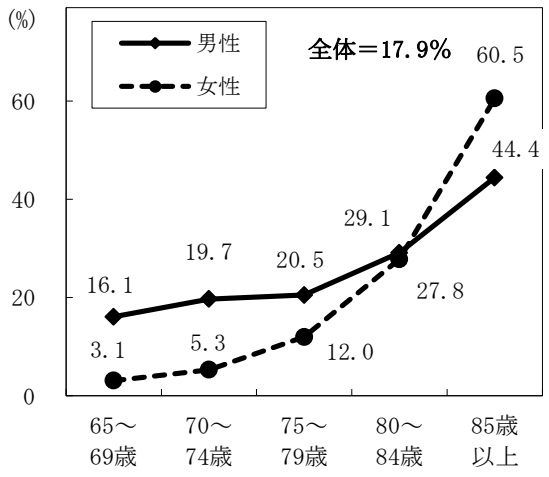
○ＩＡＤＬの評価方法

下記５項目について、５点満点で、４点以下を「低下者」として評価しました。

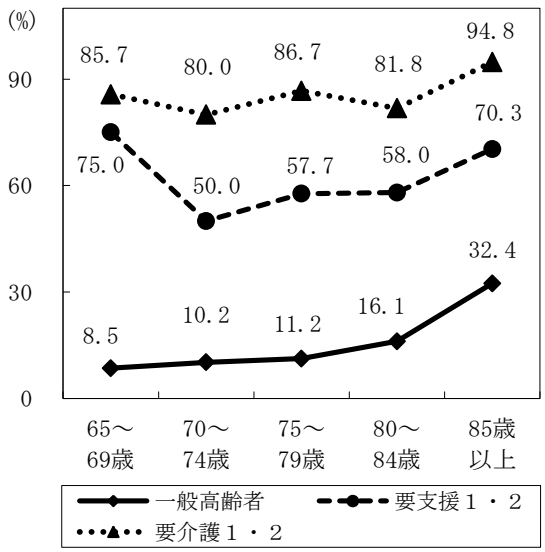
（該当する欄に○）	できるし、している	できるけどしていない	できない
問５-１　バスや電車で一人で外出していますか	１点	１点	０点
問５-２　日用品の買い物をしていますか	１点	１点	０点
問５-４　自分で食事の用意をしていますか	１点	１点	０点
問５-６　請求書の支払いをしていますか	１点	１点	０点
問５-７　預貯金の出し入れをしていますか	１点	１点	０点

図表２－26　手段的自立度（ＩＡＤＬ）低下者の割合

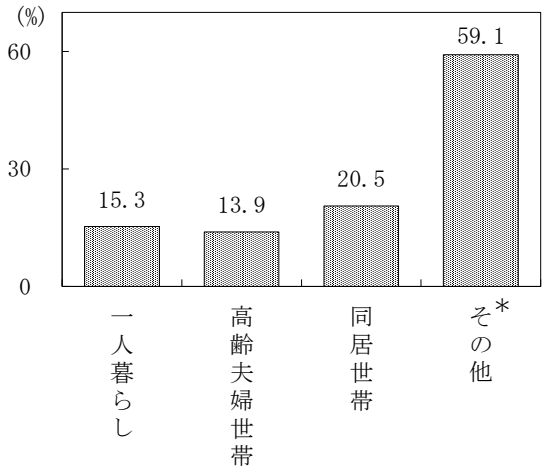
①性・年齢別



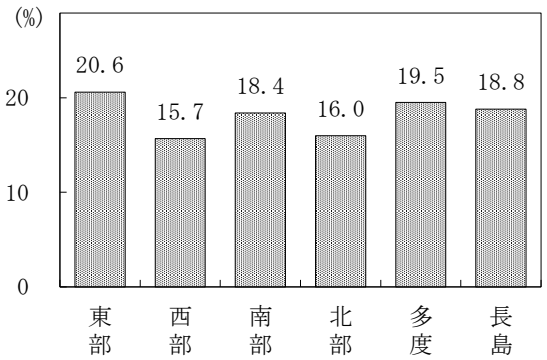
②認定状況別



③世帯状況別



④日常生活圏域別



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－27　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問5-1　バスや電車で一人で外出していますか	n=5,585	n=371	n=285
（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	13.0	70.9	92.6
問5-2　日用品の買い物をしていますか	n=5,608	n=372	n=280
（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	13.5	61.5	85.7
問5-4　自分で食事の用意をしていますか	n=5,581	n=379	n=280
（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	34.7	49.6	81.8
問5-6　請求書の支払いをしていますか	n=5,538	n=368	n=280
（いいえ）	17.8	36.4	76.8
問5-7　預貯金の出し入れをしていますか	n=5,618	n=379	n=285
（いいえ）	17.9	48.0	82.5

【関連設問】

■日用品の買い物および食事の用意を「できるけどしていない」または「できない」と回答した人の場合、それぞれを主に担うのは「同居の家族」の割合が高くなっています。

図表２－28　関連設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

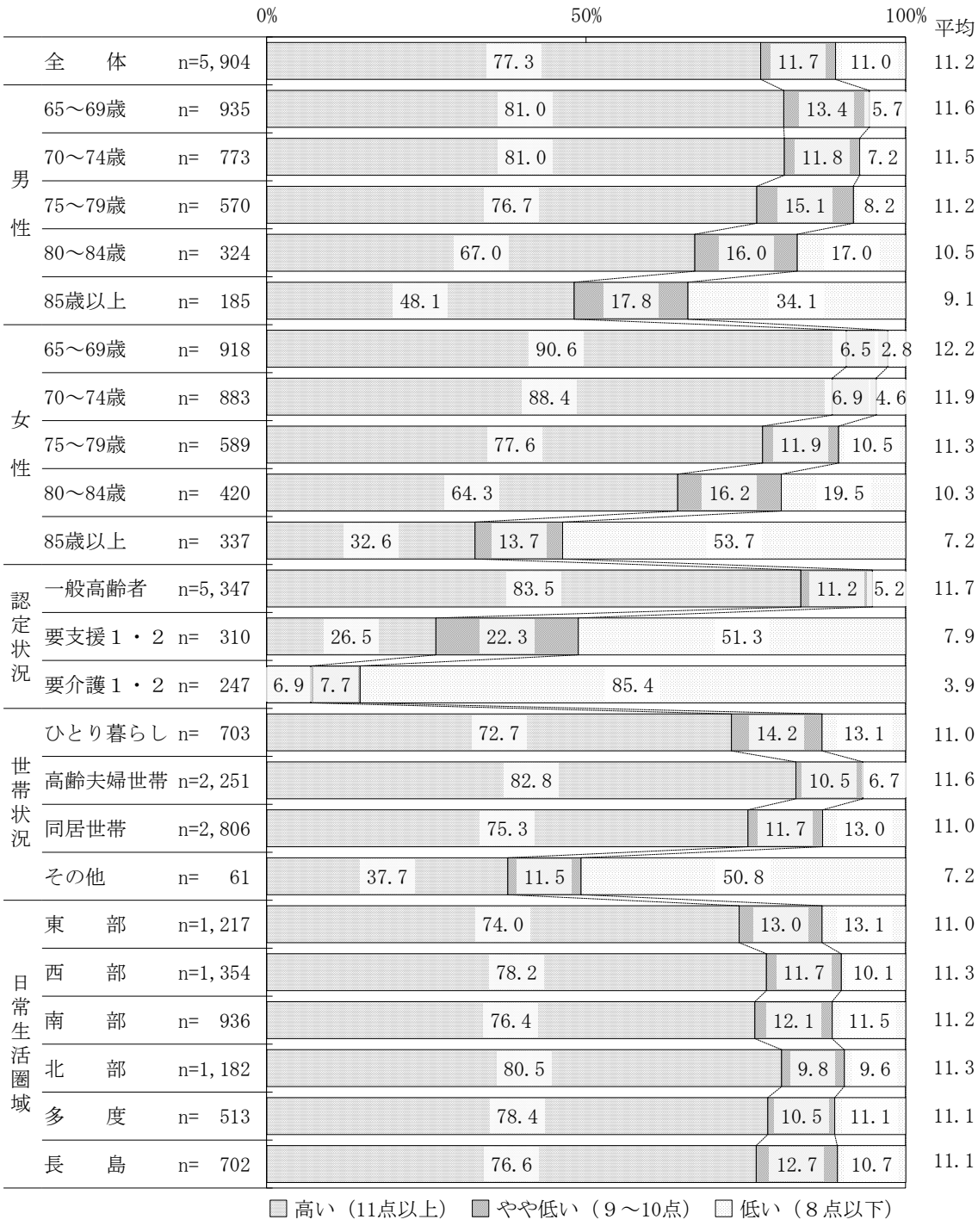
設　問		一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問6-3　日用品の買い物をする人は主にどなたですか	同居の家族	90.6	68.0	75.6
	別居の家族	5.9	16.7	17.9
一般高齢者　n=　733	ヘルパー	0.5	8.1	2.1
要支援１・２ n=　222	配達を依頼	1.2	5.0	1.7
要介護１・２ n=　234	その他	1.8	2.3	2.6
問6-5　食事を用意する人は主にどなたですか	同居の家族	97.2	83.2	82.4
	別居の家族	0.8	3.8	5.9
一般高齢者　n=1,854	ヘルパー	0.2	3.8	2.3
要支援１・２ n=　184	配食サービス利用	0.5	7.6	2.3
要介護１・２ n=　222	その他	1.2	1.6	7.2
問6-19　家事全般ができていますか		n=5,473	n=369	n=278
（「できていない」）		11.6	62.9	83.5

(2) 生活機能総合評価

■手段的自立度（ＩＡＤＬ）に、知的能動性、社会的役割を加えた老研指標13項目による生活機能総合評価は、13点満点中、11点以上を「高い」、９～10点を「やや低い」、８点以下を「低い」として評価します。本調査の結果では、「高い」が77.3%、「やや低い」が11.7%、「低い」が11.0%です。

■性・年齢別にみると男女ともに年齢が上がるほど、認定状況別にみると介護度が高くなるほど、「低い」が高くなっています。

図表２－29　生活機能総合評価



(3) 日常生活動作（ＡＤＬ）

■本調査の対象者には要支援１・２、要介護１・２の人も含まれていることもあり、食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など生活を営む上で不可欠な基本的行動を点数化して評価する日常生活動作（ＡＤＬ）に関する設問が含まれています。

■ＡＤＬの合計得点の平均値をみると、年齢が上がるにしたがい低下しており、特に80歳以上になると急速に低下しています（①）。

■認定状況別にみると、各年齢層とも、一般高齢者は90点台、要支援１・２は80点台、要介護１・２は概ね70点台に分布しています（②）。

■世帯状況別にみると、平均得点が最も高いのは高齢夫婦世帯で、低いのは施設入居などが想定されるその他です（③）。

■圏域別では、有意の特徴は認められません（④）。

○ＡＤＬの評価方法

下記 10 項目について、バーセルインデックスの評価方法に従って、各設問で自立を 5～15 点とし 10 項目の合計が 100 点満点となるよう評価しました。

（該当する欄に○）	できる	一部介助があればできる	できない
問6-8　食事は自分で食べられますか	10点	5点	0点

（該当する欄に○）	受けない	一部介助があればできる	全面的な介助が必要	
			a	b
問6-9　寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	15点	10点	5点	0点

a：問 6-10（座っていることができますか）の回答が「できる」または「支えが必要」の場合
b：問 6-10（座っていることができますか）の回答が「できない」の場合

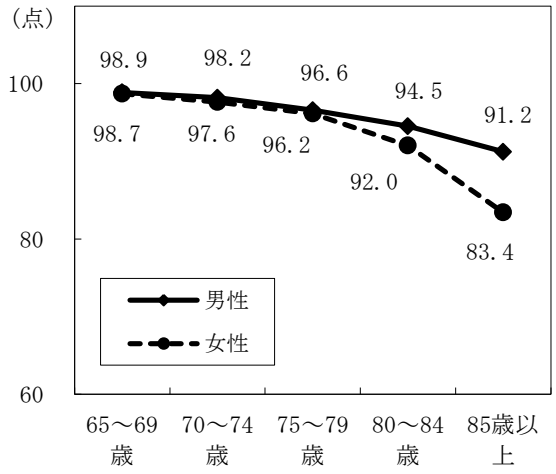
（該当する欄に○）	できる	一部介助があればできる	できない
問6-11　自分で洗面や歯磨きができますか	5点	0点	0点
問6-12　自分でトイレができますか	10点	5点	0点
問6-13　自分で入浴ができますか	5点	0点	0点
問6-14　50m以上歩けますか	15点	10点	0点

（該当する欄に○）	できる	介助があればできる	できない
問6-15　階段を昇り降りできますか	10点	5点	0点
問6-16　自分で着替えができますか	10点	5点	0点

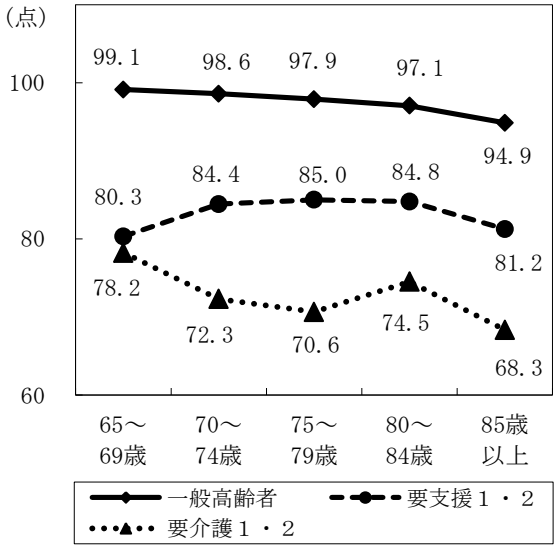
（該当する欄に○）	ない	ときどきある	よくある
問6-17　大便の失敗がありますか	10点	5点	0点
問6-18　尿もれや尿失禁がありますか	10点	5点	0点

図表２－30　日常生活動作（ＡＤＬ）低下者の割合

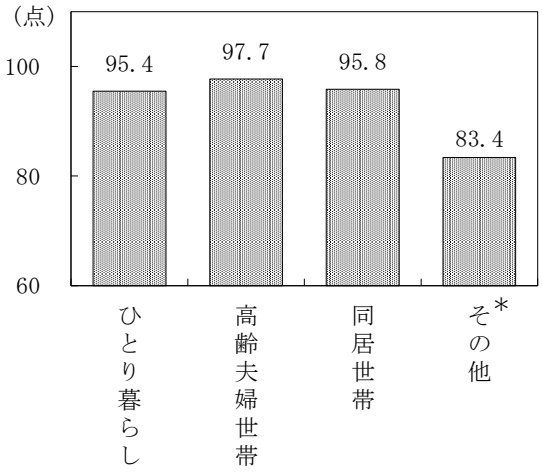
①性・年齢別



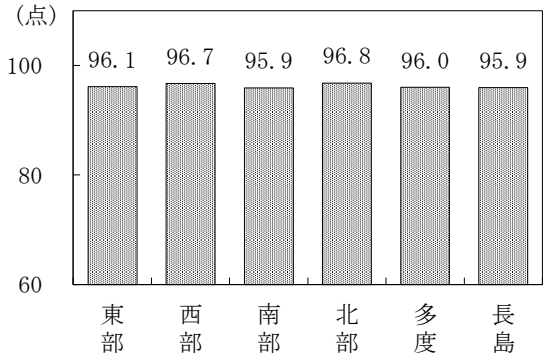
②認定状況別



③世帯状況別



④日常生活圏域別



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－31　自立と評価できる回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問6-8　食事は自分で食べられますか	n=5,637	n=382	n=285
（できる）	99.6	94.0	78.2
問6-9　寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	n=5,621	n=380	n=285
（受けない）	99.6	92.6	70.5
問6-11　自分で洗面や歯磨きができますか	n=5,643	n=385	n=286
（できる）	99.7	95.6	76.2
問6-12　自分でトイレができますか	n=5,648	n=384	n=285
（できる）	99.6	98.4	77.9
問6-13　自分で入浴ができますか	n=5,646	n=381	n=287
（できる）	99.3	76.1	45.6
問6-14　50m以上歩けますか	n=5,623	n=368	n=281
（できる）	97.9	52.7	45.9
問6-15　階段を昇り降りできますか	n=5,594	n=374	n=280
（できる）	96.8	42.8	38.2
問6-16　自分で着替えができますか	n=5,611	n=381	n=287
（できる）	99.6	90.0	65.5
問6-17　大便の失敗がありますか	n=5,609	n=378	n=283
（できる）	96.6	72.2	43.5
問6-18　尿もれや尿失禁がありますか	n=5,610	n=377	n=279
（できる）	79.9	41.1	29.0

（注）　無回答を除く。

3 社会参加

(1) 知的能動性

■老研式活動能力指標のうち、知的能動性の低下者の割合は30.0%です。女性は年齢が上がるにしたがい加速度的に高くなり、85歳以上では66.7%となります（①）。

■認定状況別にみると、当然、要介護１・２、要支援１・２、一般高齢者の順で低下者の割合が高くなっています。一般高齢者は85歳以上になると急激に高くなります（②）。

■世帯状況別にみると、低下者の割合が最も低いのは高齢夫婦世帯で、高いのは施設入居などが想定されるその他世帯です（③）。

■圏域別にみると、長島圏域および多度圏域において低下者の割合が35%前後の高い率を示しています（④）。

※知的能動性とは、役所の書類を書く、新聞や本などの読書、健康情報への関心など、余暇や創作など生活を楽しむ能力をいいます。

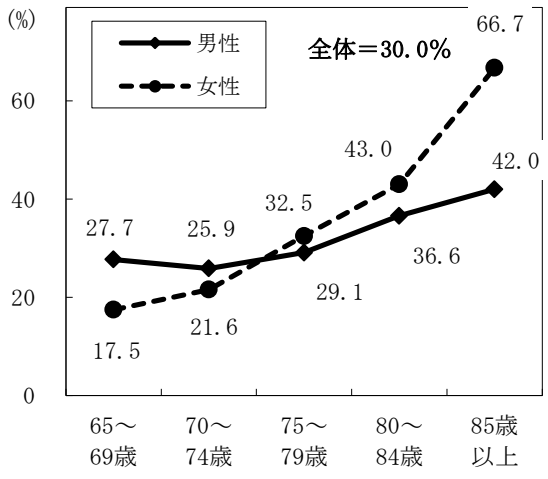
○知的能動性の評価方法

下記４項目について、４点満点で、３点以下を「低下者」として評価しました。

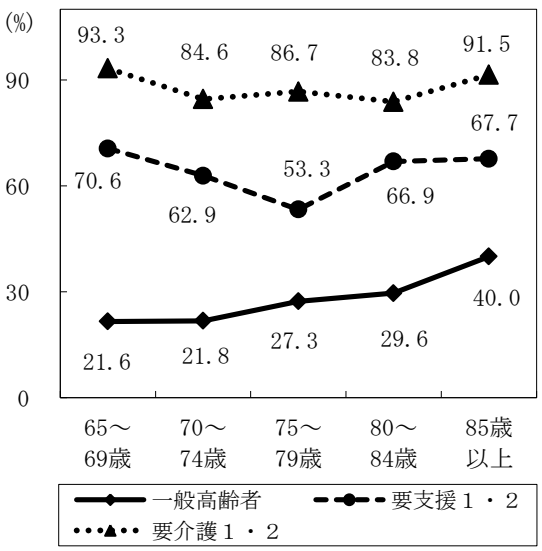
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問7-1　年金などの書類が書くことができますか	１点	０点
問7-2　新聞を読んでいますか	１点	０点
問7-3　本や雑誌を読んでいますか	１点	０点
問7-4　健康についての記事や番組に関心がありますか	１点	０点

図表２－32　知的能動性低下者の割合

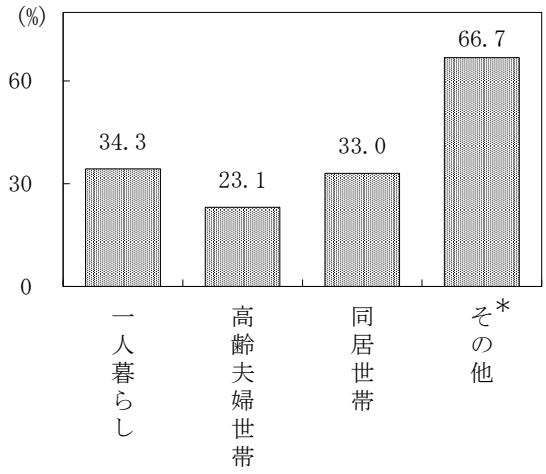
①性・年齢別



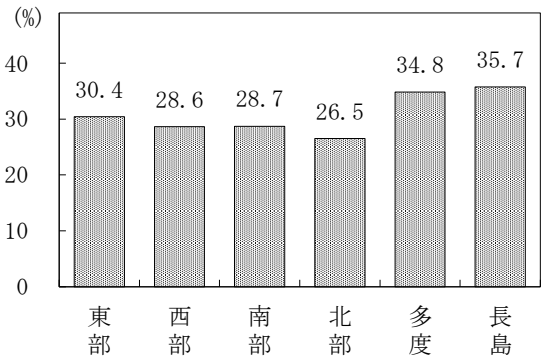
②認定状況別



③世帯状況別



④日常生活圏域別



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－33　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問7-1　年金などの書類が書くことができますか	n=5,586	n=379	n=285
（は　い）	92.7	53.3	20.7
問7-2　新聞を読んでいますか	n=5,626	n=383	n=287
（は　い）	93.8	77.8	52.6
問7-3　本や雑誌を読んでいますか	n=5,590	n=377	n=287
（は　い）	84.1	57.0	31.7
問7-4　健康についての記事や番組に関心がありますか	n=5,612	n=382	n=285
（は　い）	92.0	79.3	50.9

(2) 社会的役割

■老研式活動能力指標のうち、社会的役割の低下者の割合は49.2%です。85歳未満では男性の低下者が高くなっていますが、85歳以上になると女性が80.7%、男性が78.3%となります（①）。

■認定状況別にみると、手段的自立度や知的能動性に比べ要介護１・２と要支援１・２の差が少なく、要支援１・２でも70%台後半から90%近い率を示しています（②）。

■世帯状況別にみると、低下者の割合が最も低いのは高齢夫婦世帯で、高いのは施設入居などが想定されるその他世帯です（③）。

■圏域別にみると、東部圏域および南部圏域の低下者の割合が高くなっています（④）。

※社会的役割とは、主に友人宅への訪問、他人の相談、見舞いなど、地域で社会的な役割をはたす能力をいいます。

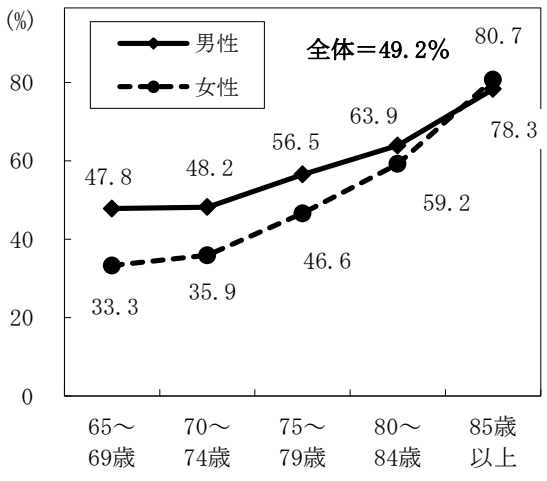
○社会的役割の評価方法

下記４項目について、４点満点で、３点以下を「低下者」として評価しました。

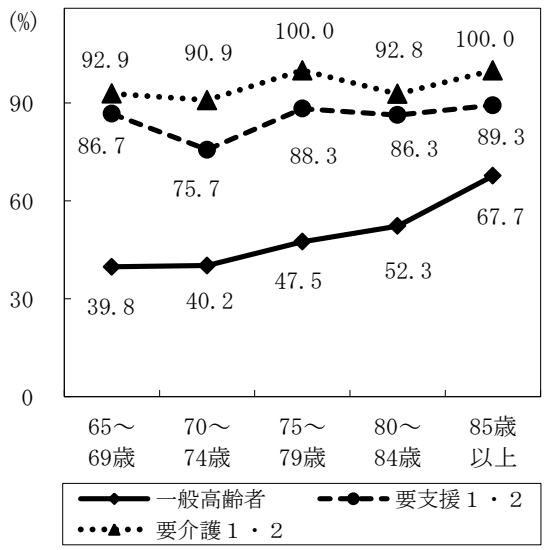
（「はい」か「いいえ」該当する欄に○）	は　い	いいえ
問7-5　友人の家を訪ねていますか	１点	０点
問7-6　家族や友人の相談にのっていますか	１点	０点
問7-7　病人を見舞うことができますか	１点	０点
問7-8　若い人に自分から話しかけることがありますか	１点	０点

図表２－34　社会的役割低下者の割合

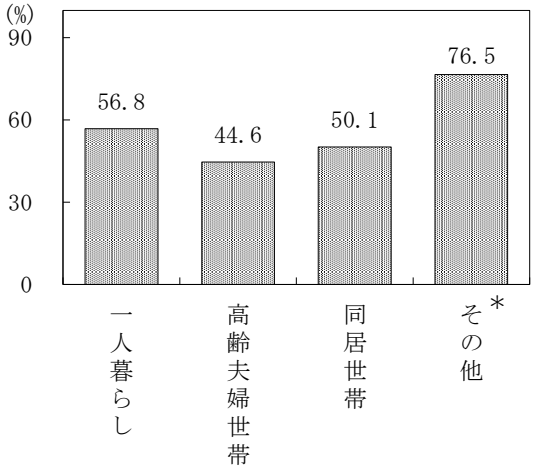
①性・年齢別



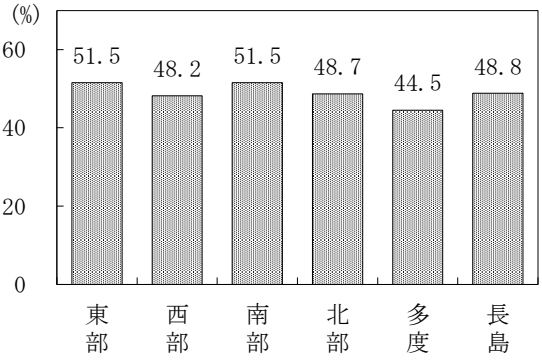
②認定状況別



③世帯状況別



④日常生活圏域別



＊：有料老人ホーム等特定施設の入居者

図表２－35　評価の基礎となった設問の回答状況　　単位：上段＝人、下段＝%

設　問	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
問7-5　友人の家を訪ねていますか	n=5,574	n=376	n=286
（は　い）	36.3	75.8	89.5
問7-6　家族や友人の相談にのっていますか	n=5,539	n=376	n=283
（は　い）	16.9	55.3	81.6
問7-7　病人を見舞うことができますか	n=5,588	n=372	n=286
（は　い）	93.7	42.7	22.7
問7-8　若い人に自分から話しかけることがありますか	n=5,578	n=381	n=280
（は　い）	82.3	55.9	40.4

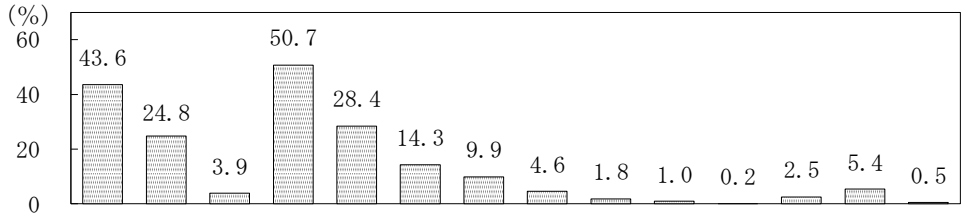
(3) 外出

① 移動手段［問２－10］

■外出する際の移動手段としては、「自動車（自分で運転）」が50.7%と最も高く、次いで「徒歩」（43.6%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（28.4%）の順となっています。

■性別にみると、男性では「自動車（自分で運転）」が73.5%と圧倒的に高いのに対し、女性では「徒歩」が43.0%と最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」が41.8%となっています。

図表２－36　外出する際の移動手段（複数回答）　　単位：ｎは人、他は%



区分		n	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	コミュニティバス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他
全体		6,41	43.	24.	3.9	50.	28.	14.	9.9	4.6	1.8	1.0	0.2	2.5	5.4	0.5
性別	男性	3,01	44.	22.	3.1	73.	13.	13.	8.3	2.6	1.3	0.9	0.2	0.3	3.7	0.4
	女性	3,39	43.	27.	4.5	30.	41.	14.	11.	6.4	2.3	1.1	0.3	4.4	6.9	0.6
年齢	65～69歳	1,91	46.	23.	4.3	71.	19.	14.	8.7	2.4	0.4	0.4	-	0.1	2.2	0.3
	70～74歳	1,74	44.	28.	4.7	56.	25.	16.	10.	4.0	0.9	0.7	0.1	0.5	3.0	0.2
	75～79歳	1,29	44.	27.	3.8	45.	29.	14.	11.	6.0	1.8	0.8	0.1	1.6	5.1	0.5
	80～84歳	865	41.	23.	2.7	26.	38.	13.	9.6	8.1	4.3	1.5	0.7	5.9	12.	0.8
	85歳以上	592	33.	15.	1.7	11.	48.	7.4	8.3	5.2	5.7	3.5	1.0	12.	13.	1.9
認定状況	一般高齢者	5,72	45.	27.	4.2	56.	24.	15.	10.	4.6	0.8	0.2	0.1	0.9	4.0	0.3
	要支援１・２	392	26.	6.9	1.3	6.9	55.	4.8	5.6	6.4	7.7	4.3	2.6	20.	24.	1.5
	要介護１・２	293	25.	4.8	-	2.4	63.	2.4	2.0	3.1	13.	12.	0.3	8.9	7.5	2.7
世帯状況	ひとり暮らし	795	48.	29.	2.9	34.	25.	15.	13.	7.3	3.6	1.0	0.6	4.9	10.	0.9
	高齢夫婦世帯	2,37	48.	25.	4.3	60.	25.	16.	10.	4.0	0.9	0.6	0.1	0.6	4.7	0.2
	同居世帯	3,06	40.	24.	4.0	49.	32.	12.	8.4	4.5	1.8	1.2	0.3	3.1	4.4	0.6
	その他	72	19.	8.3	-	20.	30.	4.2	2.8	2.8	12.	8.3	-	8.3	12.	2.8
日常生活圏域	東部	1,31	53.	36.	3.9	42.	29.	15.	6.8	4.7	2.2	0.9	0.2	3.1	8.7	0.3
	西部	1,46	41.	16.	4.0	54.	30.	15.	11.	5.5	2.2	1.2	0.1	2.3	4.6	0.5
	南部	1,02	44.	37.	3.5	43.	27.	11.	9.1	5.1	1.9	1.1	0.2	2.6	6.8	0.3
	北部	1,27	46.	13.	4.5	55.	27.	14.	19.	4.6	1.3	0.5	0.2	1.5	3.9	0.9
	多度	550	35.	18.	4.5	54.	28.	12.	2.0	3.5	1.8	0.5	0.5	3.3	3.1	0.7
	長島	790	31.	27.	2.5	55.	26.	13.	3.3	2.8	1.1	1.9	0.4	2.5	3.4	0.4

②　外出に不安を感じること［問２－11：桑名市独自項目］

■家の周辺に、坂があったり車の交通量が多かったりなどで外出に不安を感じることがある人は20.1％です。

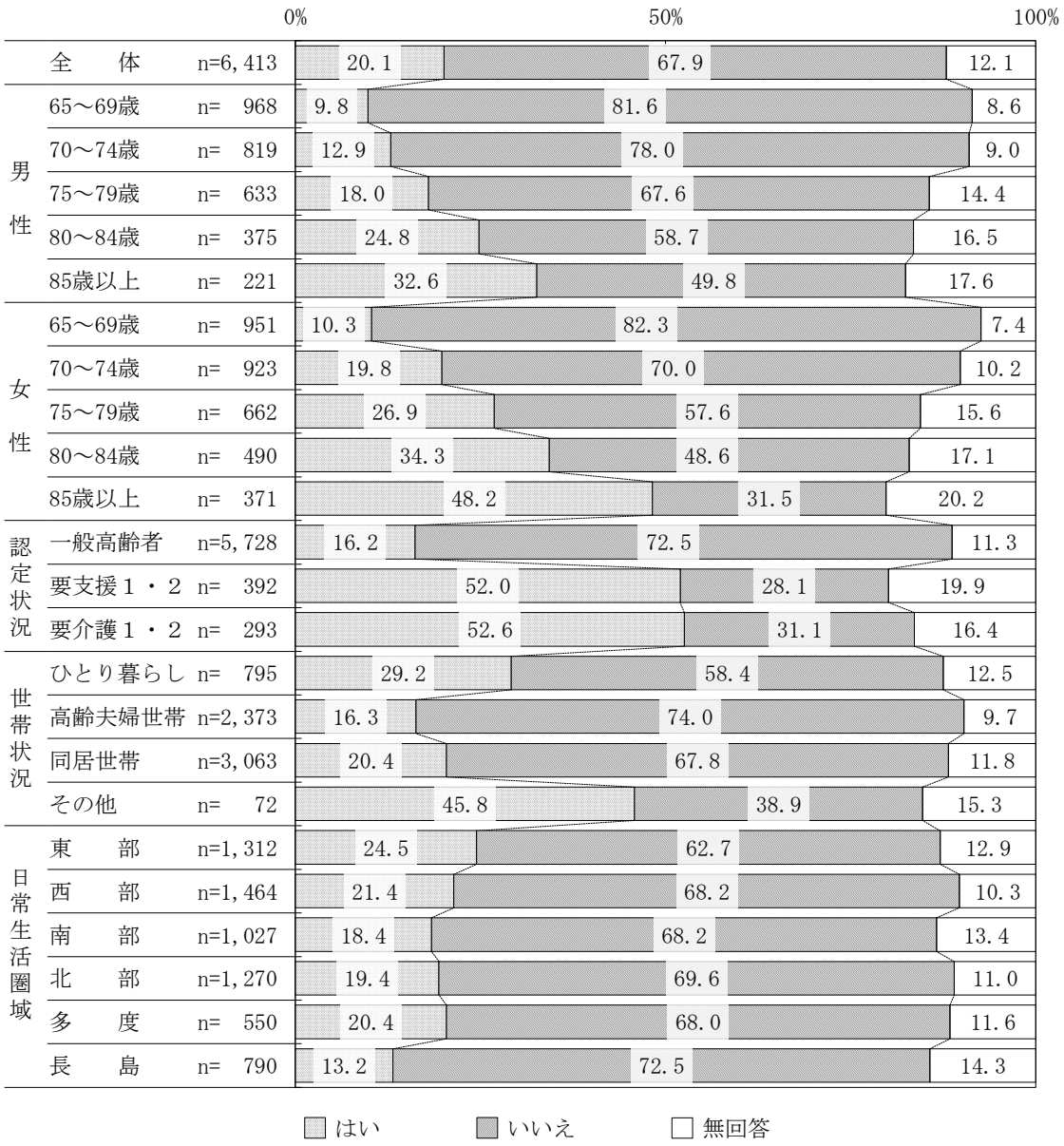
■性別では女性、年齢別では年齢が上がるにしたがい高くなっています。

■認定状況別にみると、認定者は50％を超えます。

■世帯状況別にみると、ひとり暮らしでは約30％となっています。

■圏域別にみると、東部圏域、西部圏域および多度圏域では20％を超えており、特に東部圏域は24.5％と、最も低い長島圏域との間に10ポイント以上の差があります。

図表２－37　外出に不安を感じることがあるか



(4)　趣味や生きがい

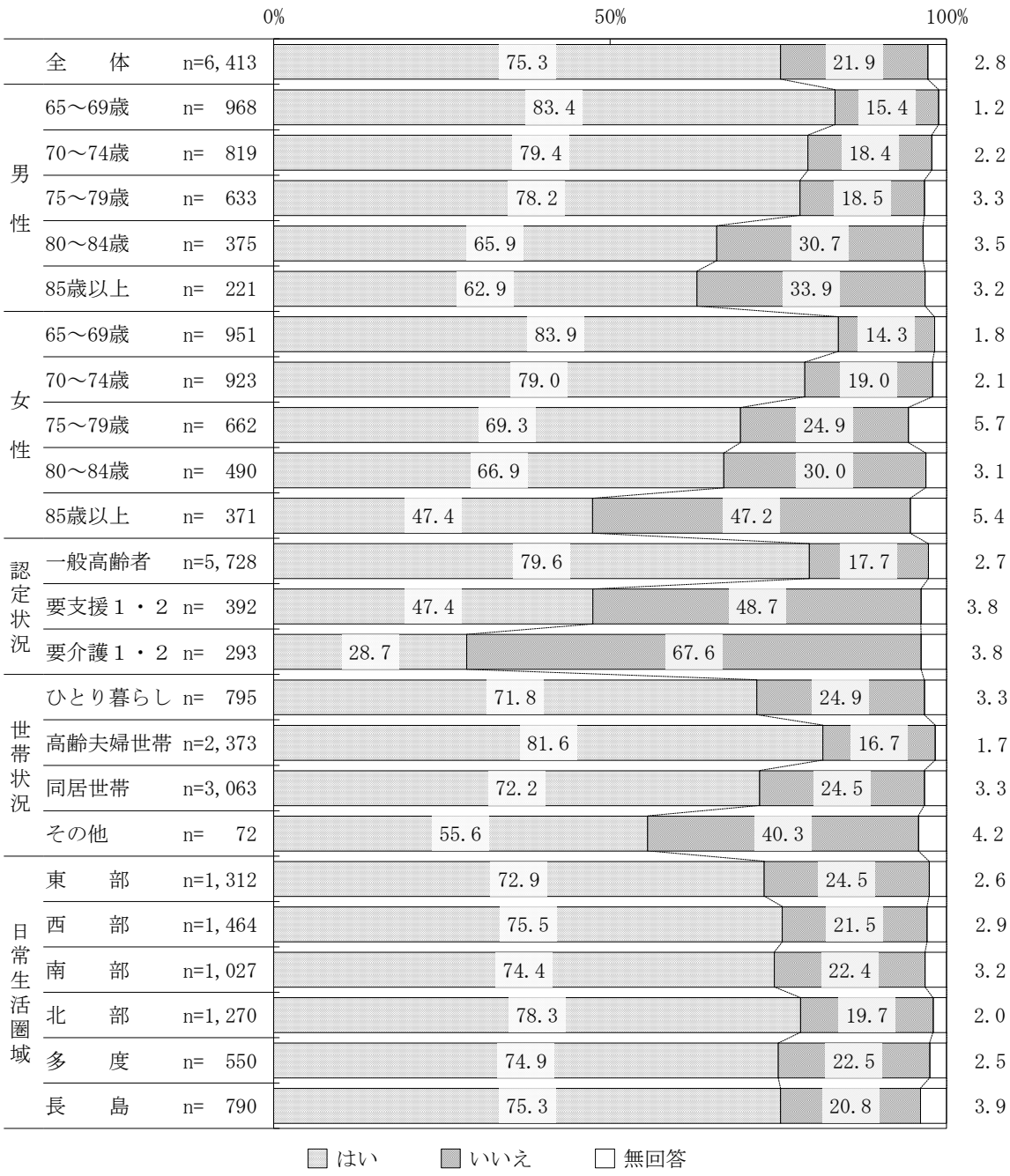
①　趣味［問７－９］

■趣味がある人は75.3%です。男性は80～84歳、女性は85歳以上になると急激に低下します。

■認定状況別にみると、一般高齢者は80%近い率を示していますが、要支援１・２では50%を、要介護１・２では30%を下回ります。

■世帯状況別にみると、高齢夫婦世帯では80%を超えています。

図表２－38　趣味はあるか



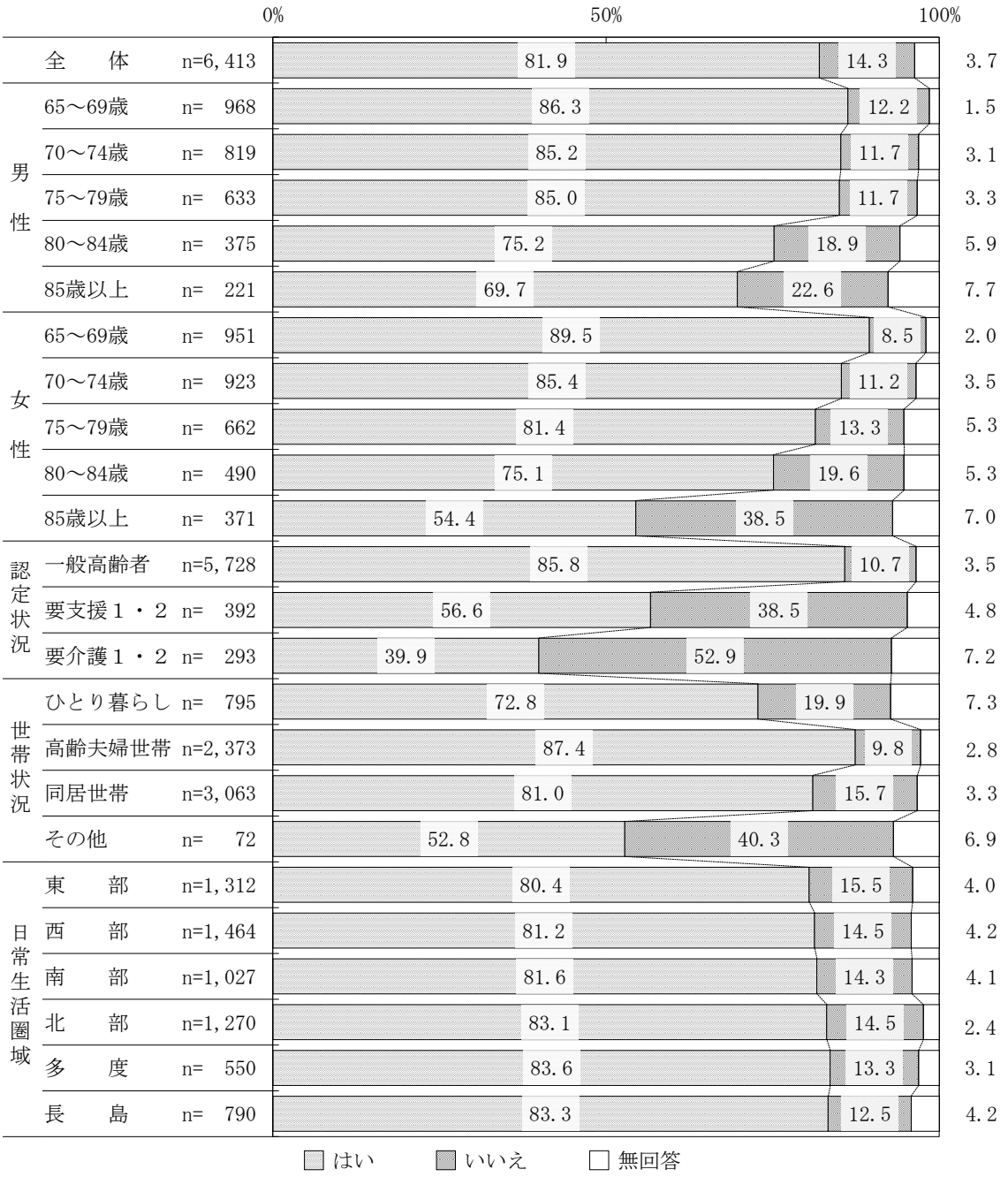
② 生きがい［問７－10］

■生きがいがある人は81.9%です。男女ともに年齢が上がるにしたがい低下しており、特に女性は85歳以上になると急激に低下します。

■認定状況別にみると、一般高齢者は80%を超える高い率を示していますが、要支援１・２では60%を、要介護１・２では40%を下回ります。

■世帯状況別にみると、高齢夫婦世帯は87.4%と高くなっているのに対し、ひとり暮らしは72.8%と14.6ポイントの差があります。

図表２－39　生きがいはあるか



(5) 会・グループ等への参加頻度［問７－11］

■会・グループ活動について、「週４回以上」、「週２～３回」、「週１回」、「月１～３回」、「年に数回」の合計《参加している》人の割合は、①ボランティアのグループが13.8%、②スポーツ関係のグループやクラブが21.7%、③趣味関係のグループが33.6%、④老人クラブが13.8%、⑤自治会が37.8%、⑥学習・教養サークルが15.4%、⑦その他の団体や会が21.7%となっています。

■週１回以上が高いのは、③趣味関係のグループや②スポーツ関係のグループで、⑤自治会は「年に数回」が30%以上を占めています。

図表２－40　会・グループ等への参加頻度

区　　分	n	週４回以上	週２～３回	週１回	月１～３回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
①ボランティアのグループ	6,413	0.6	1.2	1.7	3.8	6.5	72.3	13.9	13.8
②スポーツ関係のグループやクラブ	6,413	2.1	6.2	4.0	5.2	4.2	65.1	13.1	21.7
③趣味関係のグループ	6,413	2.3	6.1	5.4	12.8	7.0	54.9	11.5	33.6
④老人クラブ	6,413	0.2	0.5	0.7	2.4	10.0	73.6	12.6	13.8
⑤自治会	6,413	0.4	0.4	0.7	4.6	31.7	49.1	13.2	37.8
⑥学習・教養サークル	6,413	0.4	1.5	1.9	6.3	5.3	71.1	13.4	15.4
⑦その他の団体や会	6,413	1.2	1.3	1.5	5.3	12.4	63.4	15.0	21.7

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

①ボランティアのグループへの参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	0.6	1.2	1.7	3.8	6.5	72.3	13.9	13.8
男性	65～69歳	968	0.6	1.3	1.8	4.4	8.8	77.4	5.7	16.9
	70～74歳	819	1.5	2.0	1.5	4.9	12.2	69.0	9.0	22.1
	75～79歳	633	0.8	1.3	1.9	3.8	10.1	70.6	11.5	17.9
	80～84歳	375	0.5	0.8	2.4	1.9	5.9	72.8	15.7	11.5
	85歳以上	221	0.5	0.5	0.9	0.5	3.6	79.2	14.9	6.0
女性	65～69歳	951	0.7	1.3	2.3	4.8	4.8	75.1	10.9	13.9
	70～74歳	923	0.1	0.8	1.8	5.5	5.4	69.8	16.6	13.6
	75～79歳	662	0.6	1.5	1.5	2.6	3.8	68.1	21.9	10.0
	80～84歳	490	0.6	1.2	1.4	2.4	3.1	67.3	23.9	8.7
	85歳以上	371	-	0.5	0.5	0.3	0.5	77.1	21.0	1.8
認定状況	一般高齢者	5,728	0.7	1.2	1.8	4.2	7.2	71.0	13.8	15.1
	要支援1・2	392	0.3	1.3	1.5	0.8	-	77.6	18.6	3.9
	要介護1・2	293	-	0.7	0.7	0.3	0.7	89.1	8.5	2.4
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.5	1.0	1.3	4.4	3.5	69.9	19.4	10.7
	高齢夫婦世帯	2,373	0.9	1.6	1.9	3.7	7.4	73.7	10.8	15.5
	同居世帯	3,063	0.5	1.0	1.7	3.8	6.8	72.2	13.9	13.8
	その他	72	-	-	1.4	4.2	6.9	73.6	13.9	12.5
日常生活圏域	東部	1,312	0.5	1.4	1.8	3.1	5.2	74.1	14.0	12.0
	西部	1,464	0.5	0.8	1.5	3.8	7.7	71.7	14.0	14.3
	南部	1,027	0.9	0.8	2.0	3.8	3.7	71.9	16.9	11.2
	北部	1,270	0.9	1.5	2.0	3.3	5.3	75.3	11.8	13.0
	多度	550	-	1.6	1.5	7.3	11.1	64.7	13.8	21.5
	長島	790	0.9	1.5	1.4	3.2	9.0	71.1	12.9	16.0

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

②スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	2.1	6.2	4.0	5.2	4.2	65.1	13.1	21.7
男性	65～69歳	968	1.9	5.9	3.9	8.5	7.7	67.4	4.8	27.9
	70～74歳	819	2.0	6.5	4.3	8.4	7.7	62.5	8.7	28.9
	75～79歳	633	1.7	6.5	2.8	8.1	4.6	65.1	11.2	23.7
	80～84歳	375	1.3	5.1	1.3	2.9	3.5	69.1	16.8	14.1
	85歳以上	221	0.5	0.9	1.8	1.8	1.8	78.3	14.9	6.8
女性	65～69歳	951	3.9	10.1	6.7	5.3	2.5	62.3	9.3	28.5
	70～74歳	923	2.3	7.6	6.1	4.7	3.5	61.1	14.8	24.2
	75～79歳	662	2.9	6.5	3.9	2.3	3.0	60.4	21.0	18.6
	80～84歳	490	0.6	2.9	2.2	1.8	1.2	66.9	24.3	8.7
	85歳以上	371	0.8	0.5	0.3	0.5	0.5	76.8	20.5	2.6
認定状況	一般高齢者	5,728	2.3	6.9	4.4	5.7	4.6	63.3	12.8	23.9
	要支援1・2	392	-	0.5	1.5	1.5	0.3	76.0	20.2	3.8
	要介護1・2	293	-	0.7	-	0.3	1.7	87.4	9.9	2.7
世帯状況	ひとり暮らし	795	2.4	6.2	4.8	3.5	2.6	61.6	18.9	19.5
	高齢夫婦世帯	2,373	2.4	8.0	4.9	7.1	4.7	62.9	9.9	27.1
	同居世帯	3,063	1.8	5.0	3.2	4.5	4.3	68.0	13.2	18.8
	その他	72	1.4	2.8	1.4	1.4	4.2	75.0	13.9	11.2
日常生活圏域	東部	1,312	2.6	7.1	3.1	5.0	3.9	65.5	12.8	21.7
	西部	1,464	2.3	6.6	4.0	5.8	4.2	63.9	13.2	22.9
	南部	1,027	1.8	6.2	4.2	3.5	3.0	65.0	16.3	18.7
	北部	1,270	2.4	8.1	5.8	6.5	3.1	63.4	10.7	25.9
	多度	550	1.1	3.1	3.5	4.7	5.3	67.6	14.7	17.7
	長島	790	1.4	3.0	2.9	5.3	7.1	67.8	12.4	19.7

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

③趣味関係のグループへの参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	2.3	6.1	5.4	12.8	7.0	54.9	11.5	33.6
男性	65～69歳	968	1.5	4.6	5.3	14.3	12.8	57.1	4.3	38.5
	70～74歳	819	2.8	6.6	5.1	13.2	11.2	51.9	9.2	38.9
	75～79歳	633	2.4	7.0	6.6	10.0	8.2	54.7	11.2	34.2
	80～84歳	375	2.1	5.1	4.5	7.7	6.4	60.0	14.1	25.8
	85歳以上	221	0.5	3.2	-	7.7	6.3	69.7	12.7	17.7
女性	65～69歳	951	2.5	8.6	8.0	16.0	5.2	51.4	8.3	40.3
	70～74歳	923	3.0	7.7	6.3	17.1	5.3	48.9	11.7	39.4
	75～79歳	662	2.1	6.3	5.0	13.7	3.9	51.4	17.5	31.0
	80～84歳	490	2.7	4.7	3.5	9.4	3.1	55.9	20.8	23.4
	85歳以上	371	1.1	0.8	2.7	4.6	1.9	71.7	17.3	11.1
認定状況	一般高齢者	5,728	2.5	6.7	5.8	13.8	7.6	52.3	11.2	36.4
	要支援1・2	392	0.8	1.5	2.3	5.4	2.3	70.2	17.6	12.3
	要介護1・2	293	-	-	1.4	2.0	1.7	85.7	9.2	5.1
世帯状況	ひとり暮らし	795	1.3	6.7	5.5	12.7	5.4	52.5	16.0	31.6
	高齢夫婦世帯	2,373	2.6	7.2	6.1	15.4	7.7	52.8	8.3	39.0
	同居世帯	3,063	2.3	5.1	5.0	11.3	7.1	57.3	11.8	30.8
	その他	72	1.4	5.6	1.4	4.2	8.3	63.9	15.3	20.9
日常生活圏域	東部	1,312	2.6	6.2	5.3	11.4	6.2	57.3	11.1	31.7
	西部	1,464	2.0	6.7	5.9	13.5	6.9	53.0	12.0	35.0
	南部	1,027	2.0	6.3	5.0	13.3	6.9	52.9	13.5	33.5
	北部	1,270	2.1	7.1	6.1	13.5	7.5	54.3	9.5	36.3
	多度	550	3.1	3.5	5.6	12.5	8.7	55.1	11.5	33.4
	長島	790	2.0	4.7	3.9	12.2	7.1	58.2	11.9	29.9

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

④老人クラブへの参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	0.2	0.5	0.7	2.4	10.0	73.6	12.6	13.8
男性	65～69歳	968	-	-	-	0.6	6.5	87.4	5.5	7.1
	70～74歳	819	0.1	0.7	1.2	2.9	9.2	76.9	8.9	14.1
	75～79歳	633	0.5	0.5	1.3	5.1	15.5	66.8	10.4	22.9
	80～84歳	375	0.5	0.5	0.5	3.7	12.8	66.9	14.9	18.0
	85歳以上	221	-	0.9	-	1.4	12.7	72.9	12.2	15.0
女性	65～69歳	951	0.1	-	-	1.1	7.5	80.7	10.7	8.7
	70～74歳	923	0.3	0.4	0.4	2.4	10.9	70.9	14.6	14.4
	75～79歳	662	0.3	0.8	1.2	3.0	14.0	61.6	19.0	19.3
	80～84歳	490	0.4	1.4	1.6	3.1	8.6	63.5	21.4	15.1
	85歳以上	371	-	-	0.8	2.2	6.2	73.0	17.8	9.2
認定状況	一般高齢者	5,728	0.2	0.5	0.7	2.5	10.7	72.9	12.4	14.6
	要支援1・2	392	-	-	0.8	1.8	5.1	74.0	18.4	7.7
	要介護1・2	293	-	-	0.7	0.3	2.7	87.4	8.9	3.7
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.3	0.3	0.9	1.9	6.9	71.6	18.2	10.3
	高齢夫婦世帯	2,373	0.1	0.3	0.7	2.4	8.6	77.9	10.0	12.1
	同居世帯	3,063	0.3	0.5	0.6	2.6	12.2	71.4	12.3	16.2
	その他	72	-	1.4	-	1.4	2.8	81.9	12.5	5.6
日常生活圏域	東部	1,312	0.2	0.8	0.8	0.8	6.3	78.1	13.0	8.9
	西部	1,464	0.3	0.3	0.5	2.5	8.3	75.1	13.0	11.9
	南部	1,027	0.2	0.6	0.6	1.4	7.5	73.1	16.7	10.3
	北部	1,270	0.2	0.3	0.9	1.4	5.4	81.3	10.6	8.2
	多度	550	0.4	0.4	0.7	7.6	26.4	54.7	9.8	35.5
	長島	790	-	0.4	0.5	4.1	18.7	65.1	11.3	23.7

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

⑤自治会への参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	0.4	0.4	0.7	4.6	31.7	49.1	13.2	37.8
男性	65～69歳	968	0.4	0.9	1.1	8.0	42.4	43.0	4.2	52.8
	70～74歳	819	1.1	0.9	1.1	7.7	43.0	37.9	8.4	53.8
	75～79歳	633	0.3	0.5	0.6	5.8	40.3	42.5	10.0	47.5
	80～84歳	375	0.3	-	0.8	4.3	28.8	51.7	14.1	34.2
	85歳以上	221	-	0.5	0.9	2.7	17.6	64.3	14.0	21.7
女性	65～69歳	951	0.1	-	-	3.4	37.0	48.5	11.0	40.5
	70～74歳	923	0.3	0.4	0.4	3.3	29.6	49.5	16.5	34.0
	75～79歳	662	0.5	0.5	0.5	2.6	23.1	51.2	21.8	27.2
	80～84歳	490	-	-	1.2	2.2	14.3	58.6	23.7	17.7
	85歳以上	371	0.5	0.3	0.3	0.8	4.9	73.6	19.7	6.8
認定状況	一般高齢者	5,728	0.4	0.5	0.7	5.1	34.6	45.7	13.1	41.3
	要支援1・2	392	-	-	0.5	0.3	9.2	71.7	18.4	10.0
	要介護1・2	293	-	0.3	0.3	0.3	4.1	86.0	8.9	5.0
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.5	0.3	0.6	4.2	24.7	51.4	18.4	30.3
	高齢夫婦世帯	2,373	0.3	0.4	0.6	5.4	38.1	45.0	10.2	44.8
	同居世帯	3,063	0.4	0.5	0.7	4.1	29.7	51.1	13.4	35.4
	その他	72	-	-	-	-	12.5	72.2	15.3	12.5
日常生活圏域	東部	1,312	0.5	0.4	0.8	4.6	29.3	50.5	13.9	35.6
	西部	1,464	0.3	0.2	0.8	5.4	32.7	47.5	13.1	39.4
	南部	1,027	0.9	0.7	0.7	5.3	28.2	47.9	16.4	35.8
	北部	1,270	0.2	0.2	0.4	2.6	33.8	51.7	11.2	37.2
	多度	550	0.4	0.7	0.7	4.9	29.8	51.1	12.4	36.5
	長島	790	-	0.9	0.6	4.8	36.1	45.7	11.9	42.4

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

⑥学習・教養サークルへの参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	0.4	1.5	1.9	6.3	5.3	71.1	13.4	15.4
男性	65～69歳	968	0.4	1.0	0.6	3.5	5.7	83.6	5.2	11.2
	70～74歳	819	0.1	1.6	1.2	5.3	8.1	74.0	9.8	16.3
	75～79歳	633	0.5	0.8	1.1	4.7	6.3	74.2	12.3	13.4
	80～84歳	375	0.5	1.1	0.5	2.7	4.8	73.3	17.1	9.6
	85歳以上	221	-	0.5	0.5	3.2	3.6	77.8	14.5	7.8
女性	65～69歳	951	0.6	2.0	3.8	10.2	6.1	67.3	10.0	22.7
	70～74歳	923	0.3	2.3	2.8	9.4	6.2	64.0	15.0	21.0
	75～79歳	662	0.9	1.8	3.0	8.5	3.3	62.1	20.4	17.5
	80～84歳	490	0.4	2.2	2.0	7.1	3.3	61.6	23.3	15.0
	85歳以上	371	0.3	0.8	1.1	1.9	0.5	75.7	19.7	4.6
認定状況	一般高齢者	5,728	0.5	1.7	2.0	7.0	5.8	69.8	13.2	17.0
	要支援1・2	392	-	0.8	1.3	1.3	1.8	76.5	18.4	5.2
	要介護1・2	293	-	-	0.7	0.3	1.0	87.7	10.2	2.0
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.3	1.4	2.8	7.0	4.5	65.7	18.4	16.0
	高齢夫婦世帯	2,373	0.3	1.8	2.0	7.9	6.6	71.2	10.3	18.6
	同居世帯	3,063	0.7	1.4	1.7	5.2	4.7	72.9	13.5	13.7
	その他	72	-	1.4	2.8	1.4	4.2	75.0	15.3	9.8
日常生活圏域	東部	1,312	0.5	2.1	2.0	6.5	5.2	70.2	13.6	16.3
	西部	1,464	0.5	1.6	2.3	5.8	5.5	70.8	13.5	15.7
	南部	1,027	0.6	1.3	2.2	5.9	3.5	70.3	16.2	13.5
	北部	1,270	0.3	1.7	1.7	7.6	6.5	70.7	11.4	17.8
	多度	550	0.2	1.3	0.7	6.2	5.3	73.8	12.5	13.7
	長島	790	0.4	0.8	1.6	5.7	5.8	72.7	13.0	14.3

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

⑦その他の団体や会への参加頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《参加している》
全体		6,413	1.2	1.3	1.5	5.3	12.4	63.4	15.0	21.7
男性	65～69歳	968	2.4	1.2	2.4	6.1	17.0	66.0	4.9	29.1
	70～74歳	819	1.0	2.1	1.2	7.6	19.3	58.5	10.4	31.2
	75～79歳	633	1.4	1.3	1.3	7.4	17.2	58.5	13.0	28.6
	80～84歳	375	0.3	1.3	1.1	5.3	11.2	64.3	16.5	19.2
	85歳以上	221	0.5	0.9	-	1.8	10.0	70.1	16.7	13.2
女性	65～69歳	951	1.5	0.9	1.3	4.6	10.7	67.8	13.1	19.0
	70～74歳	923	0.8	1.5	1.6	4.9	10.7	62.4	18.1	19.5
	75～79歳	662	1.7	0.9	1.7	4.7	8.9	59.1	23.1	17.9
	80～84歳	490	0.8	1.2	1.4	3.3	5.9	61.6	25.7	12.6
	85歳以上	371	0.5	1.6	1.6	2.4	2.2	71.4	20.2	8.3
認定状況	一般高齢者	5,728	1.4	1.3	1.5	5.7	13.4	61.9	14.8	23.3
	要支援1・2	392	-	2.0	2.3	3.1	4.3	68.9	19.4	11.7
	要介護1・2	293	0.7	0.7	1.0	0.3	2.0	84.0	11.3	4.7
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.9	0.8	1.6	5.7	9.7	61.1	20.3	18.7
	高齢夫婦世帯	2,373	1.2	1.3	1.4	6.2	13.8	64.0	12.1	23.9
	同居世帯	3,063	1.4	1.6	1.6	4.7	12.3	63.7	14.8	21.6
	その他	72	2.8	-	-	-	9.7	69.4	18.1	12.5
日常生活圏域	東部	1,312	1.6	1.1	1.4	6.5	10.4	64.1	14.9	21.0
	西部	1,464	1.1	1.5	1.5	5.5	12.0	63.4	15.0	21.6
	南部	1,027	1.5	1.5	1.1	4.7	10.8	62.8	17.7	19.6
	北部	1,270	1.0	1.6	2.0	4.9	12.4	65.7	12.4	21.9
	多度	550	1.3	1.5	2.0	5.5	14.4	60.5	14.9	24.7
	長島	790	1.0	0.6	1.1	3.9	17.0	60.9	15.4	23.6

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

(6) 社会参加活動や仕事の活動頻度［問７－12］

■社会参加活動や仕事について、「週４回以上」、「週２～３回」、「週１回」、「月１～３回」、「年に数回」の合計《活動している》人の割合は、①見守りが必要な高齢者を支援する活動が4.8%、②介護が必要な高齢者を支援する活動が3.9%、③子どもを育てている親を支援する活動が4.6%、④地域の生活環境の改善(美化)活動が21.0%、⑤収入のある仕事が24.0%となっています。

■週１回以上が高いのは、⑤収入のある仕事で、④地域の生活環境の改善(美化)活動は「年に数回」が17.8%を占めています。

図表２－41　社会参加活動や仕事の活動頻度

区　　分	n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答	《活動している》
①見守りが必要な高齢者を支援する活動	6,413	0.8	0.6	0.5	1.3	1.6	80.2	15.0	4.8
②介護が必要な高齢者を支援する活動	6,413	0.7	0.5	0.5	0.7	1.5	80.9	15.2	3.9
③子どもを育てている親を支援する活動	6,413	0.7	0.4	0.4	1.0	2.1	79.9	15.5	4.6
④地域の生活環境の改善（美化）活動	6,413	0.3	0.7	0.4	1.8	17.8	63.8	15.1	21.0
⑤収入のある仕事	6,413	12.1	6.5	1.2	2.0	2.2	62.6	13.3	24.0

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１ 回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《活動している》
全体		6,413	0.8	0.6	0.5	1.3	1.6	80.2	15.0	4.8
男性	65～69歳	968	1.0	0.7	0.6	1.2	1.7	88.9	5.8	5.2
	70～74歳	819	1.1	0.5	0.7	1.5	2.7	82.1	11.5	6.5
	75～79歳	633	0.6	1.1	0.3	1.3	1.4	82.0	13.3	4.7
	80～84歳	375	0.3	0.8	0.3	0.8	1.3	77.6	18.9	3.5
	85歳以上	221	-	-	-	-	1.8	81.9	16.3	1.8
女性	65～69歳	951	1.6	1.2	0.6	2.0	2.0	81.2	11.5	7.4
	70～74歳	923	0.7	0.5	0.5	2.4	1.4	77.7	16.8	5.5
	75～79歳	662	0.3	0.5	0.9	0.9	1.5	71.0	24.9	4.1
	80～84歳	490	0.2	0.2	0.4	0.2	0.2	75.1	23.7	1.2
	85歳以上	371	0.3	-	-	-	0.8	78.4	20.5	1.1
認定状況	一般高齢者	5,728	0.8	0.7	0.6	1.4	1.7	79.8	14.9	5.2
	要支援1・2	392	-	-	-	-	0.3	79.8	19.9	0.3
	要介護1・2	293	0.3	0.3	-	-	0.3	88.1	10.9	0.9
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.4	0.3	0.3	1.5	1.3	75.2	21.1	3.8
	高齢夫婦世帯	2,373	0.8	0.8	0.7	1.4	1.8	82.8	11.6	5.5
	同居世帯	3,063	0.8	0.7	0.5	1.2	1.6	80.3	14.9	4.8
	その他	72	1.4	-	-	-	1.4	77.8	19.4	2.8
日常生活圏域	東部	1,312	1.0	0.5	0.5	1.1	1.2	80.4	15.3	4.3
	西部	1,464	0.5	0.8	0.4	1.2	1.4	81.1	14.5	4.3
	南部	1,027	1.2	0.6	0.7	1.3	1.0	77.1	18.2	4.8
	北部	1,270	0.7	0.8	0.6	1.3	1.3	82.8	12.5	4.7
	多度	550	0.7	0.5	0.2	1.6	2.5	78.4	16.0	5.5
	長島	790	0.5	0.5	0.9	1.6	3.0	79.0	14.4	6.5

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《活動している》
全体		6,413	0.7	0.5	0.5	0.7	1.5	80.9	15.2	3.9
男性	65～69歳	968	0.8	0.6	0.3	0.8	1.3	90.3	5.8	3.8
	70～74歳	819	1.2	0.5	0.7	0.7	2.3	83.3	11.2	5.4
	75～79歳	633	0.3	0.3	0.3	1.3	1.1	82.8	13.9	3.3
	80～84歳	375	0.8	0.3	0.8	0.5	2.1	75.7	19.7	4.5
	85歳以上	221	-	-	0.5	0.5	0.9	81.4	16.7	1.9
女性	65～69歳	951	1.4	0.7	0.4	1.5	1.8	82.4	11.8	5.8
	70～74歳	923	0.5	0.8	0.3	0.7	1.4	78.3	18.0	3.7
	75～79歳	662	0.3	0.3	1.1	0.2	1.4	72.2	24.6	3.3
	80～84歳	490	0.2	0.4	0.4	0.2	0.6	74.7	23.5	1.8
	85歳以上	371	0.5	-	0.5	-	0.8	78.7	19.4	1.8
認定状況	一般高齢者	5,728	0.8	0.5	0.5	0.8	1.6	80.6	15.2	4.2
	要支援1・2	392	0.5	0.3	1.0	-	-	80.1	18.1	1.8
	要介護1・2	293	0.3	-	0.3	-	0.7	87.4	11.3	1.3
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.3	0.3	0.4	0.5	1.6	76.2	20.8	3.1
	高齢夫婦世帯	2,373	1.0	0.6	0.5	1.1	1.3	83.5	12.0	4.5
	同居世帯	3,063	0.7	0.5	0.6	0.6	1.6	81.0	15.1	4.0
	その他	72	-	1.4	-	-	1.4	77.8	19.4	2.8
日常生活圏域	東部	1,312	0.8	0.4	0.4	0.7	1.4	80.6	15.7	3.7
	西部	1,464	0.6	0.7	0.3	0.8	1.0	81.6	15.0	3.4
	南部	1,027	0.9	0.2	0.4	0.7	1.3	78.2	18.4	3.5
	北部	1,270	0.7	0.5	0.9	0.6	1.3	83.8	12.3	4.0
	多度	550	0.5	0.7	0.4	0.5	2.2	79.6	16.0	4.3
	長島	790	0.6	0.5	0.8	1.1	2.3	79.9	14.8	5.3

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

③子どもを育てている親を支援する活動の頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《活動している》
全体		6,413	0.7	0.4	0.4	1.0	2.1	79.9	15.5	4.6
男性	65～69歳	968	0.6	0.4	0.8	0.7	3.2	88.1	6.1	5.7
	70～74歳	819	0.7	1.0	0.5	1.5	3.7	81.4	11.2	7.4
	75～79歳	633	-	0.3	0.3	1.3	2.8	81.8	13.4	4.7
	80～84歳	375	-	0.3	0.8	0.8	1.9	76.3	20.0	3.8
	85歳以上	221	-	-	-	0.5	0.9	81.0	17.6	1.4
女性	65～69歳	951	1.8	0.3	0.5	2.0	1.7	81.6	12.1	6.3
	70～74歳	923	1.0	0.3	0.1	1.0	2.6	76.7	18.3	5.0
	75～79歳	662	0.5	0.5	0.3	0.5	0.9	72.4	25.1	2.7
	80～84歳	490	0.4	0.2	-	0.4	0.2	74.3	24.5	1.2
	85歳以上	371	-	-	0.3	0.3	0.3	79.8	19.4	0.9
認定状況	一般高齢者	5,728	0.8	0.4	0.5	1.1	2.3	79.4	15.5	5.1
	要支援1・2	392	-	-	-	-	0.5	80.6	18.9	0.5
	要介護1・2	293	-	-	-	-	-	88.7	11.3	0.0
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.5	0.3	0.5	0.6	1.4	74.8	21.9	3.3
	高齢夫婦世帯	2,373	0.8	0.5	0.7	1.5	2.5	82.3	11.9	6.0
	同居世帯	3,063	0.7	0.4	0.2	0.8	2.0	80.4	15.5	4.1
	その他	72	-	-	-	-	2.8	77.8	19.4	2.8
日常生活圏域	東部	1,312	0.8	0.4	0.7	1.1	2.1	79.3	15.6	5.1
	西部	1,464	0.9	0.4	0.2	1.1	1.6	80.6	15.2	4.2
	南部	1,027	0.8	0.2	0.4	0.5	1.6	77.8	18.8	3.5
	北部	1,270	0.3	0.7	0.5	1.1	2.1	82.8	12.4	4.7
	多度	550	0.5	-	0.2	2.0	3.1	77.3	16.9	5.8
	長島	790	0.6	0.4	0.4	0.6	3.0	79.6	15.3	5.0

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《活動している》
全体		6,413	0.3	0.7	0.4	1.8	17.8	63.8	15.1	21.0
男性	65～69歳	968	-	0.5	0.6	2.5	25.7	64.5	6.2	29.3
	70～74歳	819	0.2	1.3	0.6	2.7	26.4	58.2	10.5	31.2
	75～79歳	633	1.6	0.6	0.5	3.2	24.2	56.6	13.4	30.1
	80～84歳	375	0.3	0.8	0.8	2.1	12.5	64.5	18.9	16.5
	85歳以上	221	0.5	-	-	0.5	9.5	72.4	17.2	10.5
女性	65～69歳	951	0.1	0.7	0.4	1.7	18.9	66.6	11.6	21.8
	70～74歳	923	0.5	0.5	0.3	1.3	17.3	62.4	17.6	19.9
	75～79歳	662	0.3	0.9	0.2	0.9	11.9	61.2	24.6	14.2
	80～84歳	490	-	0.6	0.2	1.2	6.1	67.1	24.7	8.1
	85歳以上	371	-	-	0.5	-	2.4	77.6	19.4	2.9
認定状況	一般高齢者	5,728	0.4	0.8	0.5	1.9	19.7	61.7	15.0	23.3
	要支援1・2	392	-	-	0.5	0.5	2.6	77.6	18.9	3.6
	要介護1・2	293	-	0.3	-	0.7	1.0	86.3	11.6	2.0
世帯状況	ひとり暮らし	795	0.1	0.6	0.6	1.4	13.2	63.1	20.9	15.9
	高齢夫婦世帯	2,373	0.4	0.5	0.3	2.8	21.4	62.7	11.8	25.4
	同居世帯	3,063	0.4	0.9	0.4	1.2	16.8	65.3	15.0	19.7
	その他	72	-	-	-	1.4	9.7	69.4	19.4	11.1
日常生活圏域	東部	1,312	0.6	1.0	0.5	1.6	11.1	69.9	15.2	14.8
	西部	1,464	0.1	0.5	0.5	2.9	21.4	59.5	15.0	25.4
	南部	1,027	0.6	1.0	0.8	1.5	12.1	66.0	18.1	16.0
	北部	1,270	0.2	0.6	0.2	1.1	21.2	64.0	12.7	23.3
	多度	550	0.4	0.2	-	1.8	25.6	56.7	15.3	28.0
	長島	790	0.3	0.6	0.4	1.5	19.0	63.4	14.8	21.8

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

⑤収入のある仕事の活動頻度

区分		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	《活動している》
全体		6,413	12.1	6.5	1.2	2.0	2.2	62.6	13.3	24.0
男性	65～69歳	968	29.8	13.6	1.7	2.1	3.2	44.9	4.8	50.4
	70～74歳	819	16.5	10.3	1.8	3.5	4.0	54.6	9.3	36.1
	75～79歳	633	8.5	4.1	1.9	3.5	3.2	67.0	11.8	21.2
	80～84歳	375	3.2	2.1	0.8	2.4	1.9	70.9	18.7	10.4
	85歳以上	221	1.4	1.4	-	1.8	0.5	78.3	16.7	5.1
女性	65～69歳	951	18.4	8.8	1.3	2.2	2.1	58.5	8.7	32.8
	70～74歳	923	7.6	6.7	1.3	1.5	1.8	66.4	14.6	18.9
	75～79歳	662	4.1	1.8	0.6	1.4	1.2	67.4	23.6	9.1
	80～84歳	490	2.7	1.0	0.2	0.2	0.6	72.9	22.4	4.7
	85歳以上	371	0.5	-	0.3	0.3	0.8	80.1	18.1	1.9
認定状況	一般高齢者	5,728	13.5	7.2	1.3	2.2	2.5	60.2	13.1	26.7
	要支援1・2	392	0.5	0.5	-	1.0	0.3	79.6	18.1	2.3
	要介護1・2	293	0.7	-	-	-	0.3	87.4	11.6	1.0
世帯状況	ひとり暮らし	795	6.9	2.8	1.5	1.8	1.5	65.8	19.7	14.5
	高齢夫婦世帯	2,373	13.6	6.7	1.2	2.5	2.9	63.1	9.9	26.9
	同居世帯	3,063	12.7	7.4	1.1	1.8	2.0	61.7	13.2	25.0
	その他	72	2.8	5.6	-	-	1.4	73.6	16.7	9.8
日常生活圏域	東部	1,312	13.0	5.0	1.4	2.0	1.7	63.0	13.9	23.1
	西部	1,464	11.3	7.0	1.2	1.8	2.3	63.2	13.3	23.6
	南部	1,027	12.9	5.8	0.6	1.4	1.6	62.3	15.5	22.3
	北部	1,270	12.0	6.9	0.9	1.9	2.4	64.7	11.3	24.1
	多度	550	11.5	9.3	1.8	3.3	3.6	57.1	13.5	29.5
	長島	790	12.2	6.3	1.6	2.7	2.8	61.6	12.8	25.6

（注）『参加している』＝「週４回以上」＋「週２～３回」＋「週１回」＋「月１～３回」＋「年に数回」

(7) 周りの人とのたすけあいの状況［問７－13］

■周りの人とのたすけあいの状況をみると、①心配事や愚痴を聞いてくれる人がいる人は88.4%、③病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人がいる人は89.7%となっています。また、②心配事や愚痴を聞いてあげる人がいる人は82.8%、④看病や世話をしてあげる人がいる人は74.9%となっています。

■心配事や愚痴を聞いてくれる人および聞いてあげる人は、「配偶者」が50%台、「友人」が30%前後となっています。また、看病や世話をしてくれる人は「配偶者」が62.0%、「同居の子ども」が24.6%、「別居の子ども」が23.6%、看病や世話をしてあげる人は「配偶者」が58.7%、「同居の子ども」が17.4%、「別居の子ども」が15.3%などとなっています。

図表２－42　周りの人とのたすけあいの状況（複数回答）　　単位：ｎは人、他は%

区　分	n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	≪該当する人がいる≫
①心配事や愚痴を聞いてくれる人	6,413	55.6	18.2	26.8	23.8	9.0	29.1	1.9	5.2	6.4	88.4
②心配事や愚痴を聞いてあげる人	6,413	50.2	15.3	24.0	25.4	10.7	31.1	1.5	9.5	7.7	82.8
③看病や世話をしてくれる人	6,413	62.0	24.6	23.6	10.4	1.2	2.8	2.0	4.5	5.8	89.7
④看病や世話をしてあげる人	6,413	58.7	17.4	15.3	14.6	2.0	3.6	1.7	16.1	9.0	74.9

（注）『該当する人がいる』＝100%-「そのような人はいない」-無回答

①心配事や愚痴を聞いてくれる人

区分		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	≪該当する人がいる≫
全体		6,413	55.6	18.2	26.8	23.8	9.0	29.1	1.9	5.2	6.4	88.4
男性	65～69歳	968	79.4	12.8	15.5	17.7	5.0	26.7	2.6	5.0	2.4	92.6
	70～74歳	819	75.7	11.2	18.3	15.0	5.0	22.2	2.2	6.0	6.2	87.8
	75～79歳	633	70.5	11.8	19.1	13.9	5.4	16.9	1.3	6.6	6.3	87.1
	80～84歳	375	55.2	14.4	18.9	9.6	4.5	10.4	1.3	10.1	12.8	77.1
	85歳以上	221	52.9	21.3	28.5	13.6	2.3	5.4	2.3	4.5	11.3	84.2
女性	65～69歳	951	59.9	20.6	40.1	37.9	14.1	51.4	1.4	2.5	3.5	94.0
	70～74歳	923	49.5	22.6	33.6	34.0	15.3	42.1	0.9	3.0	4.6	92.4
	75～79歳	662	35.0	21.5	27.0	31.3	12.1	29.9	1.8	4.1	10.0	85.9
	80～84歳	490	22.7	23.9	34.5	25.3	9.2	25.3	2.4	7.1	9.6	83.3
	85歳以上	371	10.2	30.5	32.9	20.2	8.1	18.6	4.9	8.4	8.9	82.7
認定状況	一般高齢者	5,728	58.8	17.4	26.5	24.6	9.2	31.0	1.5	4.9	6.1	89.0
	要支援1・2	392	27.6	21.9	30.4	21.2	8.2	18.6	3.8	8.9	8.4	82.7
	要介護1・2	293	31.7	30.0	27.3	13.0	5.5	5.8	7.8	6.5	8.2	85.3
世帯状況	ひとり暮らし	795	1.1	0.1	42.1	32.3	13.2	38.7	3.4	10.9	9.1	80.0
	高齢夫婦世帯	2,373	79.6	0.7	32.3	21.7	9.1	29.4	0.9	4.0	4.4	91.6
	同居世帯	3,063	53.1	37.1	18.5	23.8	7.9	27.1	2.1	4.5	6.2	89.3
	その他	72	19.4	5.6	37.5	12.5	5.6	20.8	11.1	5.6	11.1	83.3
日常生活圏域	東部	1,312	52.3	17.1	27.3	22.6	7.9	28.0	1.8	5.3	6.7	88.0
	西部	1,464	58.0	18.5	29.2	24.0	8.3	28.8	1.8	4.7	6.1	89.2
	南部	1,027	51.0	18.0	26.1	26.2	9.0	27.0	1.8	6.3	7.9	85.8
	北部	1,270	59.6	17.8	26.5	23.7	9.0	31.9	2.0	4.9	5.2	89.9
	多度	550	55.6	19.1	26.2	22.7	9.6	31.5	1.6	5.8	5.8	88.4
	長島	790	56.3	20.0	23.0	23.5	11.4	28.2	2.8	4.4	6.6	89.0

（注）『該当する人がいる』＝100%-「そのような人はいない」-無回答

②心配事や愚痴を聞いてあげる人

区分		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	≪該当する人がいる≫
全体		6,413	50.2	15.3	24.0	25.4	10.7	31.1	1.5	9.5	7.7	82.8
男性	65～69歳	968	76.8	16.3	21.7	20.9	6.7	28.4	2.7	5.9	2.7	91.4
	70～74歳	819	71.9	12.2	21.6	19.2	7.6	23.3	1.7	8.3	6.1	85.6
	75～79歳	633	64.6	11.5	18.5	16.7	7.0	19.3	0.8	11.1	7.4	81.5
	80～84歳	375	52.0	11.5	14.4	12.8	3.2	9.9	0.5	14.7	13.6	71.7
	85歳以上	221	46.2	11.3	17.2	13.1	1.8	4.5	0.9	21.3	15.4	63.3
女性	65～69歳	951	52.4	18.0	38.1	42.3	17.2	55.1	1.4	2.8	3.8	93.4
	70～74歳	923	42.4	19.5	31.2	33.7	17.2	45.1	0.8	5.1	6.2	88.7
	75～79歳	662	28.2	15.6	21.3	29.0	14.2	33.8	0.9	8.6	12.1	79.3
	80～84歳	490	16.5	14.5	17.8	25.7	13.3	28.0	1.2	16.3	12.2	71.5
	85歳以上	371	7.0	15.9	17.8	15.9	5.4	16.2	4.6	27.0	14.8	58.2
認定状況	一般高齢者	5,728	53.6	15.6	25.1	26.8	11.3	33.6	1.3	7.0	7.3	85.7
	要支援1・2	392	22.4	13.3	17.3	18.1	7.7	14.3	2.3	23.0	12.2	64.8
	要介護1・2	293	20.5	11.9	11.9	8.5	3.4	5.5	4.1	39.9	9.6	50.5
世帯状況	ひとり暮らし	795	1.3	0.1	28.6	29.4	16.0	40.1	2.4	18.7	9.7	71.6
	高齢夫婦世帯	2,373	72.5	0.8	32.8	25.5	11.1	31.7	0.9	5.9	5.5	88.6
	同居世帯	3,063	47.4	31.0	16.6	25.2	9.4	29.0	1.7	9.3	8.0	82.7
	その他	72	18.1	5.6	9.7	9.7	4.2	23.6	6.9	26.4	13.9	59.7
日常生活圏域	東部	1,312	46.2	14.1	23.5	24.2	10.2	30.9	1.4	10.2	8.2	81.6
	西部	1,464	54.0	17.1	26.6	24.9	11.2	30.4	1.8	8.4	7.0	84.6
	南部	1,027	46.0	14.3	21.5	26.2	10.4	29.8	1.3	12.0	9.4	78.6
	北部	1,270	54.4	14.5	26.3	26.7	9.5	33.1	1.2	8.2	6.2	85.6
	多度	550	49.1	15.1	23.8	25.1	11.1	32.2	1.8	8.5	7.8	83.7
	長島	790	49.5	17.0	19.9	25.8	12.9	30.5	2.0	9.7	8.6	81.7

（注）『該当する人がいる』＝100%-「そのような人はいない」-無回答

③看病や世話をしてくれる人

区分		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	《該当する人がいる》
全体		6,413	62.0	24.6	23.6	10.4	1.2	2.8	2.0	4.5	5.8	89.7
男性	65～69歳	968	84.6	16.4	13.6	8.4	0.5	1.8	1.3	4.6	2.1	93.3
	70～74歳	819	84.6	14.0	15.9	7.2	0.4	1.0	0.7	4.2	4.9	90.9
	75～79歳	633	78.5	16.3	16.7	5.8	0.6	1.9	0.5	2.1	5.8	92.1
	80～84歳	375	67.2	18.7	15.2	6.1	0.8	1.3	2.7	5.1	9.1	85.8
	85歳以上	221	57.0	26.7	21.3	9.5	-	-	3.6	2.3	8.1	89.6
女性	65～69歳	951	69.5	24.7	32.7	13.6	1.7	5.9	1.5	4.2	3.6	92.2
	70～74歳	923	54.8	28.9	29.1	12.9	2.5	4.6	2.3	4.7	6.0	89.3
	75～79歳	662	39.7	33.5	27.3	13.4	1.8	3.5	2.6	5.4	9.1	85.5
	80～84歳	490	24.7	34.7	33.7	12.7	1.4	2.4	3.3	6.3	9.2	84.5
	85歳以上	371	9.7	48.2	31.3	12.1	1.9	1.1	5.4	5.7	7.3	87.0
認定状況	一般高齢者	5,728	65.4	23.6	23.1	10.5	1.3	3.0	1.4	4.1	5.6	90.3
	要支援1・2	392	31.6	29.6	29.3	12.8	1.8	2.0	4.8	9.4	7.9	82.7
	要介護1・2	293	35.2	38.6	25.6	5.5	0.3	0.7	9.2	4.8	5.5	89.7
世帯状況	ひとり暮らし	795	1.3	1.0	47.8	23.3	4.8	8.7	3.6	19.9	7.8	72.3
	高齢夫婦世帯	2,373	88.2	0.8	28.3	7.5	1.0	2.4	0.7	2.1	4.0	93.9
	同居世帯	3,063	59.3	49.8	13.9	9.5	0.6	1.6	1.9	2.1	5.6	92.3
	その他	72	20.8	9.7	30.6	4.2	1.4	4.2	29.2	9.7	11.1	79.2
日常生活圏域	東部	1,312	57.7	22.0	26.5	10.8	1.2	3.0	2.1	4.8	5.9	89.3
	西部	1,464	64.1	25.3	23.9	10.7	1.2	2.9	1.4	4.5	5.5	90.0
	南部	1,027	58.1	23.9	24.0	11.4	1.1	3.2	2.6	5.5	7.3	87.2
	北部	1,270	66.2	22.2	23.3	7.6	1.0	2.2	1.8	4.7	4.8	90.5
	多度	550	62.9	29.3	22.4	11.6	2.7	2.9	1.3	3.5	5.1	91.4
	長島	790	62.7	29.4	19.1	11.1	1.0	2.4	2.9	2.9	6.2	90.9

（注）『該当する人がいる』＝100%-「そのような人はいない」-無回答

④看病や世話をしてあげる人

区分		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	《該当する人がいる》
全体		6,413	58.7	17.4	15.3	14.6	2.0	3.6	1.7	16.1	9.0	74.9
男性	65～69歳	968	76.5	18.0	13.8	14.4	1.1	2.6	1.7	11.7	2.9	85.4
	70～74歳	819	75.6	12.3	11.7	11.5	0.9	1.6	1.1	11.1	6.8	82.1
	75～79歳	633	69.4	11.2	10.1	7.9	1.3	2.2	0.9	12.3	9.8	77.9
	80～84歳	375	59.5	10.4	5.3	5.1	0.8	1.3	1.1	17.3	14.1	68.6
	85歳以上	221	46.6	9.5	6.8	5.4	0.5	0.9	0.9	28.1	14.9	57.0
女性	65～69歳	951	69.8	23.8	31.5	27.0	3.8	8.1	1.5	7.6	4.2	88.2
	70～74歳	923	57.7	22.4	21.1	20.0	4.0	5.7	2.2	11.6	7.0	81.4
	75～79歳	662	41.5	21.6	14.2	14.7	2.6	4.2	2.3	18.7	13.4	67.9
	80～84歳	490	27.8	16.9	9.4	11.2	1.6	2.4	2.0	28.6	15.9	55.5
	85歳以上	371	8.4	13.2	4.3	7.5	0.5	1.3	3.0	48.5	20.2	31.3
認定状況	一般高齢者	5,728	63.1	18.4	16.7	15.8	2.2	4.0	1.3	12.7	8.2	79.1
	要支援1・2	392	26.0	10.7	4.1	6.9	0.3	0.5	3.8	40.1	15.3	44.6
	要介護1・2	293	17.1	6.8	3.1	1.7	1.0	1.0	6.5	50.5	16.4	33.1
世帯状況	ひとり暮らし	795	1.6	0.6	20.4	20.4	5.2	8.7	2.0	44.9	12.6	42.5
	高齢夫婦世帯	2,373	85.9	0.7	20.6	12.4	1.9	3.5	0.6	6.1	5.1	88.8
	同居世帯	3,063	54.6	35.2	10.3	15.3	1.4	2.6	2.3	15.4	9.9	74.7
	その他	72	19.4	4.2	4.2	1.4	1.4	2.8	8.3	47.2	16.7	36.1
日常生活圏域	東部	1,312	54.0	15.0	14.9	13.9	2.0	4.1	1.8	17.7	10.4	71.9
	西部	1,464	62.2	18.0	17.8	14.0	2.3	3.5	1.6	15.0	7.9	77.1
	南部	1,027	55.0	18.0	13.7	14.9	1.7	3.7	1.2	18.3	10.0	71.7
	北部	1,270	62.4	17.0	16.8	14.5	1.7	3.5	1.7	15.4	7.1	77.5
	多度	550	58.7	18.7	13.3	14.9	2.4	3.8	1.5	14.4	9.6	76.0
	長島	790	58.7	19.0	12.2	16.5	2.3	3.2	2.3	14.9	10.3	74.8

（注）『該当する人がいる』＝100%-「そのような人はいない」-無回答

(8) 相談相手［問７－14］

■家族や友人・知人以外で何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」が25.6%と最も高く、次いで「自治会・町内会」が13.4%、「民生委員」が11.9%、などとなっています。「そのような人はいない」が33.5%あります。

■世帯状況別にみると、ひとり暮らしでは「民生委員」が最も高くなっています。

■認定状況別では、認定者は「ケアマネジャー」が最も高くなっています。なお、「そのような人はいない」は認定者に比べ一般高齢者が高くなっています。

■圏域別にみると、北部圏域では「そのような人はいない」が39.4%と40%近い率を示しており、最も低い多度圏域に比べ10.5ポイント高くなっています。

図表２－43　相談相手（複数回答）　　単位：nは人、他は%

区分		n	自治会・町内会	老人クラブ	民生委員	社会福祉協議会	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	ケアマネジャー	市役所	その他	そのような人はいない
全体		6,41	13.4	2.0	11.9	3.3	25.6	6.9	5.6	9.0	3.6	33.5
男性	65～69歳	968	16.8	1.0	4.9	2.7	21.6	3.4	2.8	10.5	4.3	45.8
	70～74歳	819	17.3	2.9	11.5	3.3	23.4	5.1	2.2	10.3	3.9	38.9
	75～79歳	633	16.3	4.3	15.8	3.8	27.6	5.5	3.9	9.2	4.9	28.0
	80～84歳	375	17.9	4.8	16.8	4.5	31.5	9.9	8.0	12.0	3.7	21.3
	85歳以上	221	13.6	2.3	16.3	1.4	30.3	6.8	9.0	7.2	2.7	24.9
女性	65～69歳	951	10.1	1.3	10.3	3.3	23.7	6.5	3.0	9.9	3.0	40.8
	70～74歳	923	11.2	1.1	12.2	2.7	25.8	7.2	3.6	8.2	3.1	31.0
	75～79歳	662	12.4	1.4	15.3	5.4	29.8	10.0	6.2	8.9	4.2	23.1
	80～84歳	490	9.6	1.4	14.9	3.1	27.8	11.0	13.9	7.3	2.0	26.3
	85歳以上	371	7.5	1.1	9.4	2.4	22.4	8.1	17.8	1.9	3.2	31.5
認定状況	一般高齢者	5,72	14.3	2.1	12.2	3.3	26.0	5.7	2.0	9.5	3.5	34.7
	要支援１・２	392	7.9	1.3	11.0	3.8	24.5	19.1	31.1	5.4	3.8	20.7
	要介護１・２	293	3.8	-	6.8	3.4	19.1	12.3	40.6	4.4	6.1	25.9
世帯状況	ひとり暮らし	795	10.6	1.1	25.7	3.9	25.0	10.2	8.4	9.3	4.9	25.4
	高齢夫婦世帯	2,37	15.7	2.0	13.6	3.3	27.6	6.6	3.6	9.7	3.3	34.1
	同居世帯	3,06	12.8	2.3	7.2	3.2	24.4	6.2	5.9	8.6	3.4	35.9
	その他	72	5.6	-	6.9	1.4	33.3	5.6	25.0	6.9	8.3	15.3
日常生活圏域	東部	1,31	16.7	1.2	11.4	2.4	27.7	6.8	5.6	9.4	3.7	32.1
	西部	1,46	13.1	1.6	11.3	2.5	25.1	5.9	5.3	8.5	4.0	34.1
	南部	1,02	15.5	1.4	12.6	2.9	23.5	7.4	5.8	10.2	3.4	31.4
	北部	1,27	8.2	1.7	11.1	2.6	25.6	5.8	4.8	9.6	3.8	39.4
	多度	550	10.7	4.9	11.8	3.6	28.9	9.5	6.0	7.5	3.5	28.9
	長島	790	16.2	2.9	14.1	7.8	23.3	8.0	6.6	7.8	3.2	31.1

(9)　友人関係［問７－15］

①　友人・知人と会う頻度

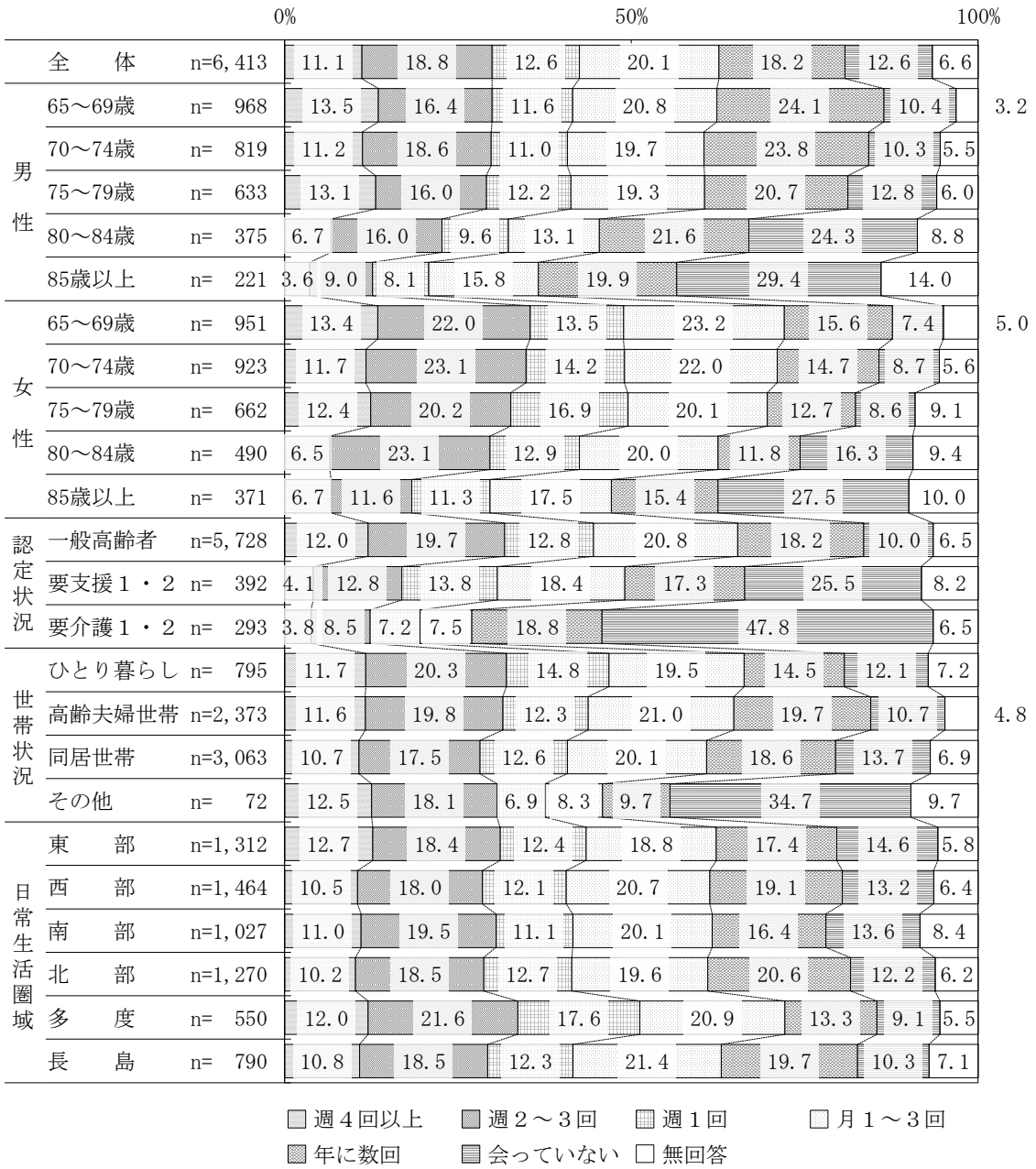
■友人・知人と会う頻度は、「月１～３回」が20.1％と最も高く、次いで「週２～３回」が18.8％、「年に数回」が18.2％などとなっています。

■性別にみると、男性では「年に数回」が、女性では「週２～３回」および「月１～３回」がそれぞれ20％以上を占めています。

■年齢が上がるにしたがい「会っていない」が高くなっており、85歳以上になると30％近い率となっています。

■世帯状況別では、ひとり暮らしの頻度が若干高くなっています。

図表２－44　友人・知人と会う頻度



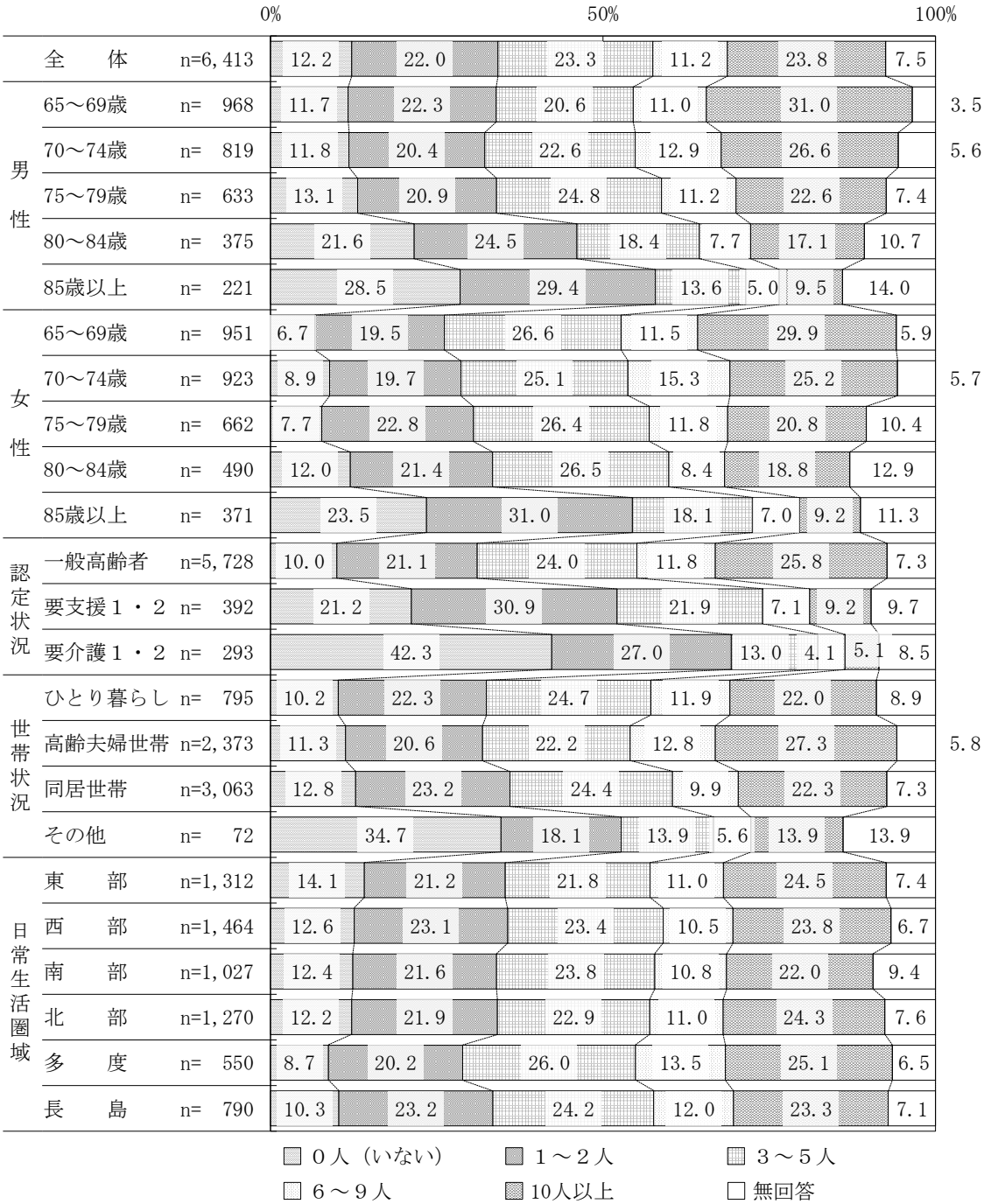
②　何人の友人・知人と会ったか

■この１か月間に会った友人・知人の数（同じ人に複数回会っても１人と数える）は、「10人以上」が23.8％と最も高く、次いで「３～５人」が23.3％などとなっています。

■性別にみると、男性に比べ女性が多くの友人・知人に会っていることがわかります。

■年齢が上がるにしたがい「0人（いない）」が高くなる傾向にあります。

図表２－45　何人の友人・知人と会ったか

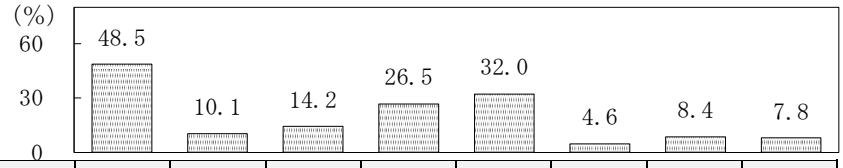


③　よく会う友人・知人との関係

■よく会う友人・知人との関係は、「近所・同じ地域の人」が48.5%と突出して高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が32.0%、「仕事での同僚・元同僚」が26.5%などとなっています。

■性別にみると、男性では「仕事での同僚・元同僚」が、女性では「近所・同じ地域の人」がそれぞれ異性に比べ10ポイント以上高くなっています。

図表２－46　よく会う友人・知人との関係（複数回答）　　単位：nは人、他は%



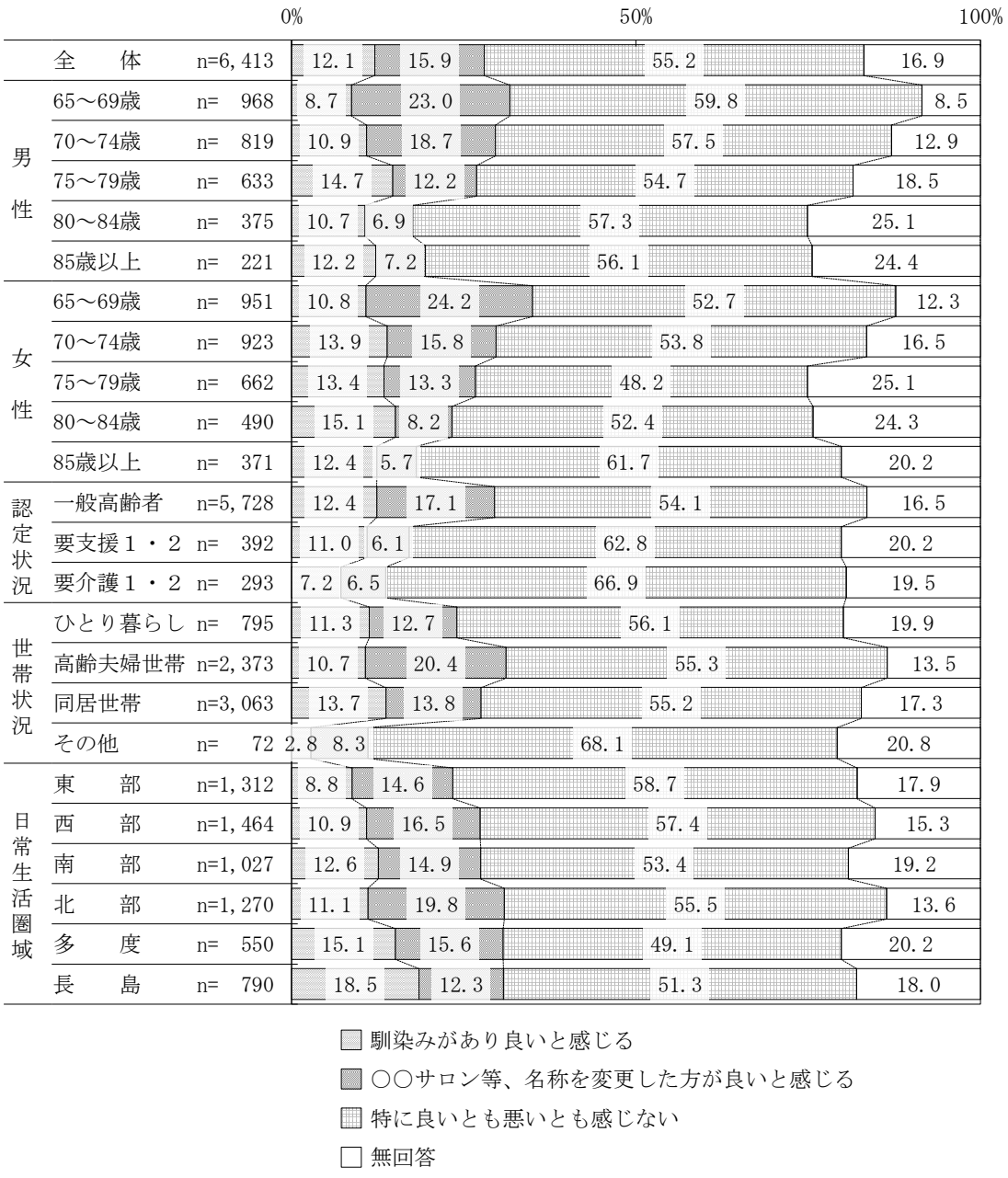
区分		n	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない
全体		6,413	48.5	10.1	14.2	26.5	32.0	4.6	8.4	7.8
男性	65～69歳	968	38.3	12.9	17.8	48.1	33.4	3.9	9.1	7.1
	70～74歳	819	42.0	9.5	14.2	36.3	35.2	5.7	8.9	6.1
	75～79歳	633	45.2	8.4	13.0	25.9	33.2	3.8	7.6	7.6
	80～84歳	375	41.3	6.9	10.4	14.7	20.0	2.7	6.7	16.5
	85歳以上	221	34.8	5.9	9.5	15.8	17.2	1.4	11.3	19.5
女性	65～69歳	951	54.6	11.1	16.6	32.4	38.9	6.3	7.4	4.2
	70～74歳	923	56.7	10.8	16.5	22.5	39.5	5.9	7.7	5.2
	75～79歳	662	60.4	9.4	13.4	13.3	31.0	5.1	7.6	4.5
	80～84歳	490	56.3	10.2	12.2	11.6	25.7	3.7	8.4	8.2
	85歳以上	371	43.4	8.6	5.7	5.9	14.8	1.3	13.2	18.3
認定状況	一般高齢者	5,728	49.5	10.4	15.2	28.8	34.6	4.8	7.7	5.9
	要支援１・２	392	45.7	8.9	6.9	8.9	14.0	2.0	13.8	16.3
	要介護１・２	293	32.4	5.1	4.4	5.5	5.5	2.7	15.0	32.4
世帯状況	ひとり暮らし	795	49.3	8.6	13.1	21.1	34.2	4.0	9.9	7.8
	高齢夫婦世帯	2,373	49.0	9.9	15.0	29.3	36.2	5.0	6.7	6.6
	同居世帯	3,063	49.0	10.8	14.4	26.3	29.1	4.5	9.2	8.4
	その他	72	25.0	6.9	5.6	13.9	20.8	6.9	19.4	19.4
日常生活圏域	東部	1,312	46.7	11.4	16.6	22.0	31.2	4.0	9.2	8.5
	西部	1,464	49.2	9.2	12.4	27.8	34.6	4.0	9.2	8.1
	南部	1,027	44.3	10.2	14.3	25.2	33.0	4.6	8.9	8.8
	北部	1,270	42.1	7.9	15.4	31.5	33.9	4.5	7.4	8.3
	多度	550	60.0	14.0	11.5	25.3	27.3	6.0	6.9	5.3
	長島	790	58.0	9.9	13.4	26.1	27.8	5.6	7.8	5.4

(10) 宅老所の名称［問７－16：桑名市独自項目］

■本市では、地域住民の協力のもと、高齢者の介護予防や閉じこもり予防を目的として、レクリエーションや交流を行う宅老所（10か所)、ふれあいサロン（多度地域)、まめじゃ会（長島地域）を開催しています。「宅老所」という名称について、どのように感じているかお聞きしたところ、「特に良いとも悪いとも感じない」が55.2%を占めており、「○○サロン等、名称を変更した方が良いと感じる」が15.9%、「馴染みがあり良いと感じる」が12.1%となっています。

■年齢別にみると、若い年齢ほど「○○サロン等、名称を変更した方が良いと感じる」が高くなっており、65～69歳では23.6%を占めています。

図表２－47　宅老所の名称



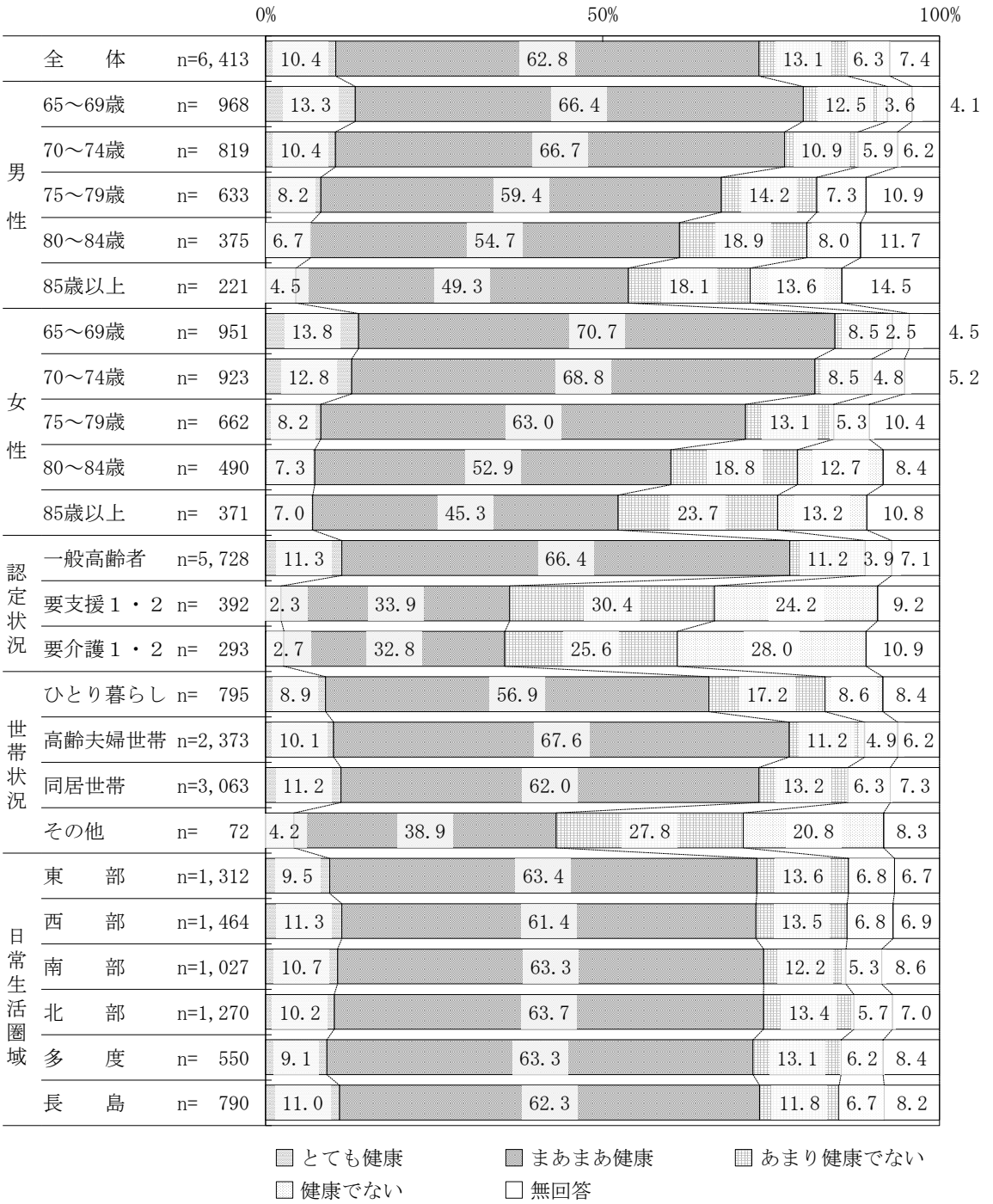
4 健康・疾病

(1) 自分を健康だと思うか［問８－１］

■ふだんの自分の健康については、「まあまあ健康」が62.8%を占めています。「とても健康」（10.4%）との合計《健康》は73.2%となりますが、男女ともに年齢が上がるにしたがい低下していきます。

■要支援１・２および要介護１・２に《健康》が、それぞれ35%以上あります。

図表２－48　自分で健康だと思うか

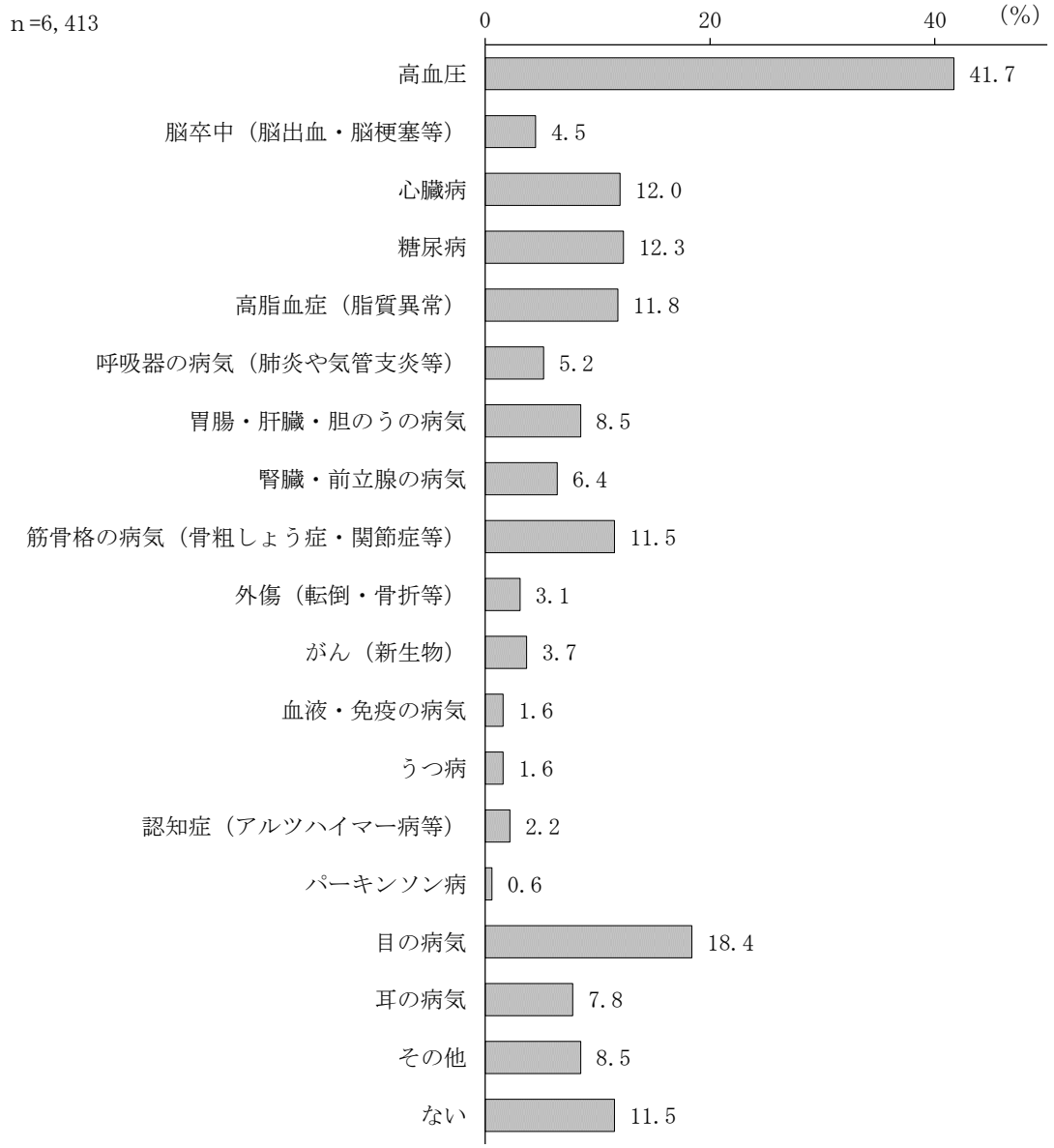


(2) 治療中の病気［問８－２］

① 病名

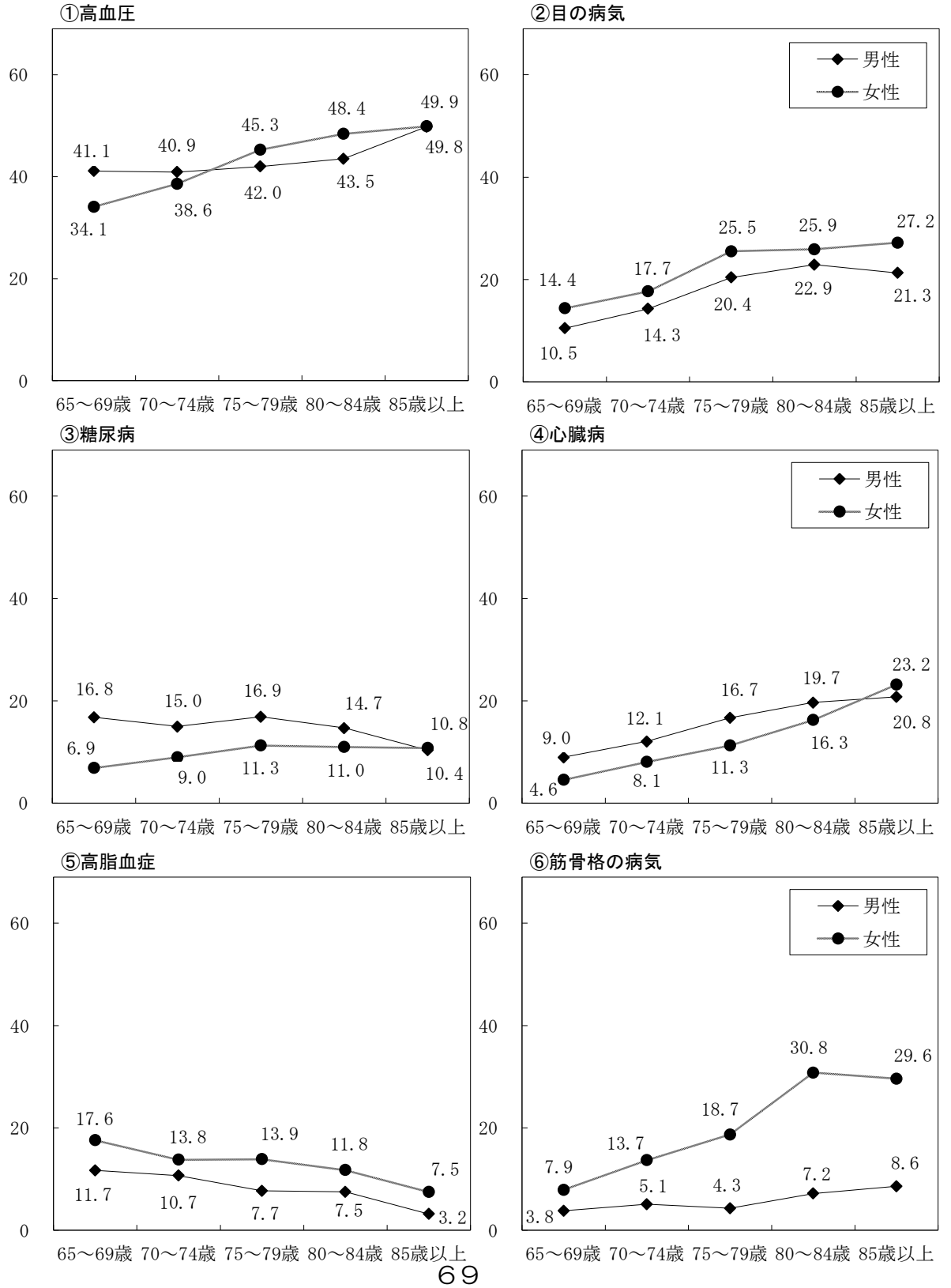
■現在、治療中または後遺症ある病気は、「高血圧」が41.7%と最も高く、次いで「目の病気」(18.4%)、「糖尿病」(12.3%)、「心臓病」(12.0%)、「高脂血症（脂質異常)」(11.8%)「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等)」(11.5%）の順となっています。

図表２－49　治療中または後遺症のある病気（複数回答）



■上位６疾病を性別・年齢別にみると、年齢が上がるにしたがい高くなる傾向がみられるのは「高血圧」、「目の病気」、「心臓病」および「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」で、逆に低くなる傾向がみられるのは「糖尿病」および「高脂血症（脂質異常）」です。

図表２－50　治療中または後遺症のある病気の上位６位（複数回答・性年齢別）



■認定状況別（複数回答）

区　　分	一般高齢者	要支援１・２	要介護１・２
n	5,728	392	293
①高血圧	41.0	48.7	45.4
②目の病気	17.3	30.1	23.9
③糖尿病	11.9	13.3	19.1
④心臓病	11.1	21.2	17.7
⑤高脂血症	12.3	8.2	7.8
⑥筋骨格の病気	9.7	35.7	14.3

■世帯状況別（複数回答）

区　　分	一人暮らし	高齢夫婦世帯	同居世帯	その他
n	795	2,373	3,063	72
①高血圧	45.5	40.4	41.7	48.6
②目の病気	23.5	16.8	18.3	23.6
③糖尿病	10.8	13.3	11.8	15.3
④心臓病	13.5	10.8	12.5	16.7
⑤高脂血症	11.7	12.6	11.6	2.8
⑥筋骨格の病気	19.4	8.6	11.7	16.7

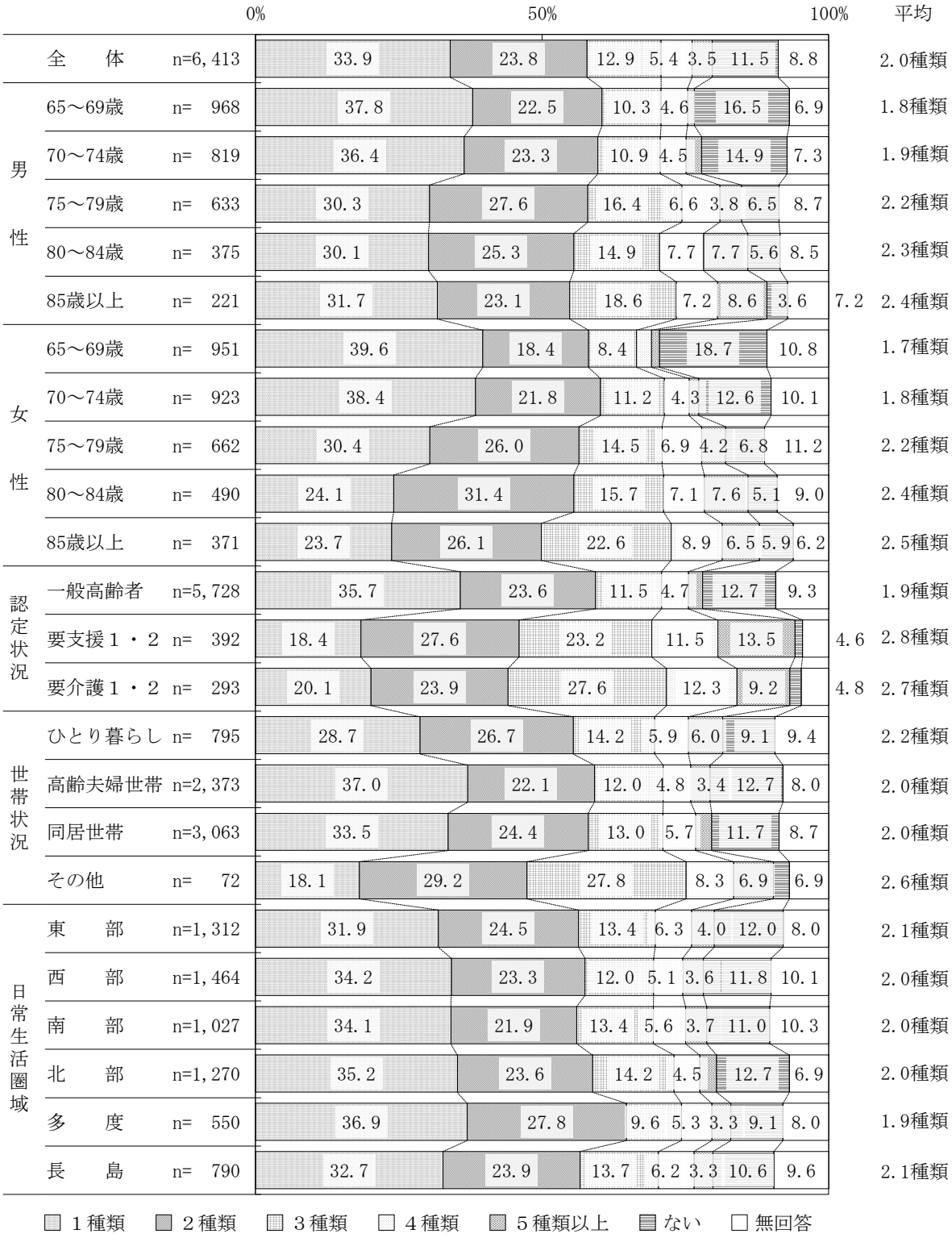
■日常生活圏域別（複数回答）

区　　分	東　部	西　部	南　部	北　部	多　度	長　島
n	1,312	1,464	1,027	1,270	550	790
①高血圧	43.4	37.3	42.8	40.2	46.4	44.8
②目の病気	19.5	17.6	19.0	18.9	15.8	18.1
③糖尿病	11.1	14.0	10.9	12.0	13.8	12.5
④心臓病	12.5	11.6	12.7	11.2	12.4	12.4
⑤高脂血症	11.9	11.7	10.5	14.0	10.5	10.9
⑥筋骨格の病気	14.3	11.1	12.1	10.7	9.6	9.5

② 病気の数

■治療中または後遺症のある病気の数は、「１種類」が33.9％と最も高く、次いで「２種類」が23.8％となっており、「５種類以上」の病気にかかっている人が3.5％います。１人あたりの病気の平均数は2.0種類です。

図表２－51　治療中または後遺症のある病気の数



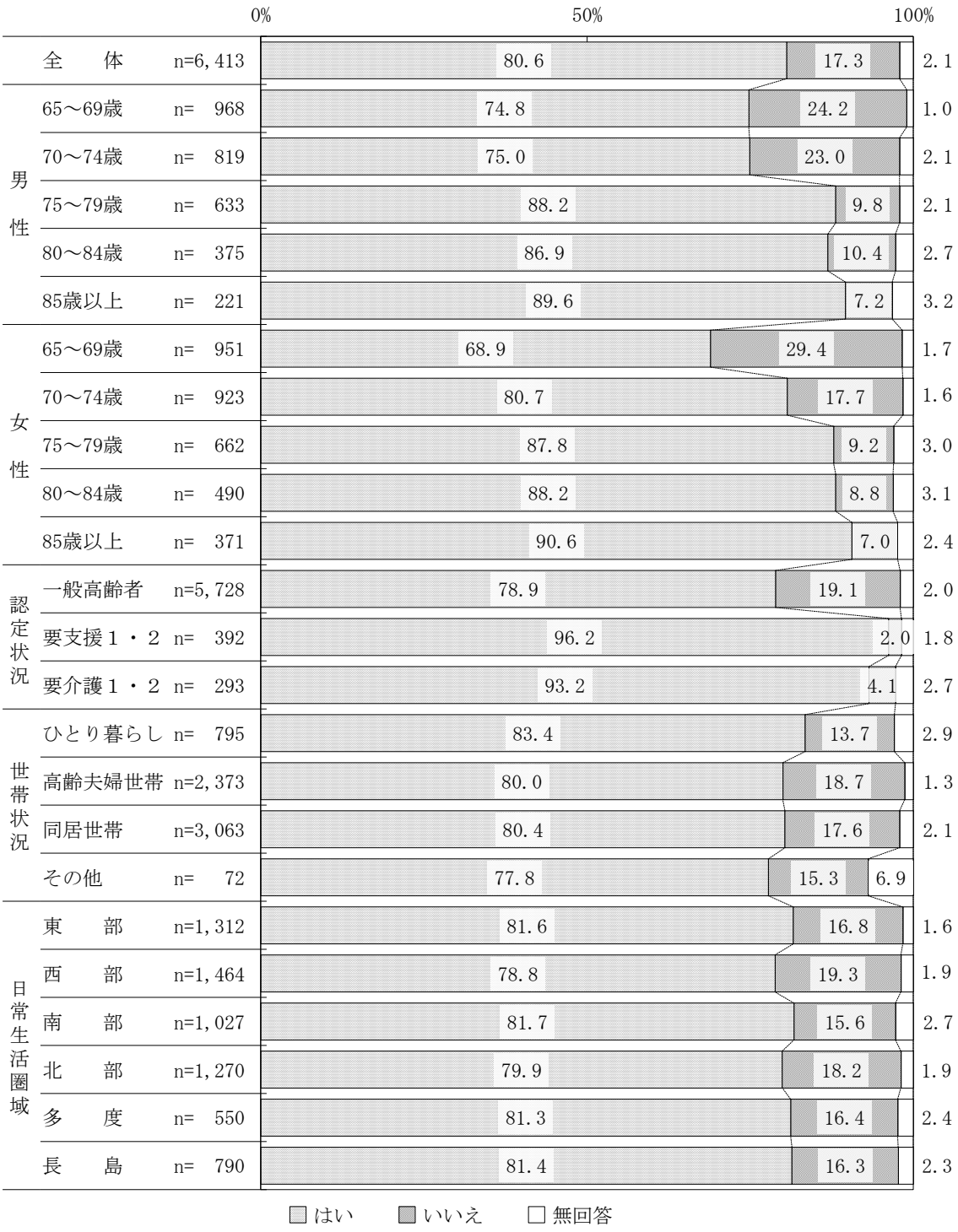
（注）３％未満の数値は表記を省略

(3) 通院

① 通院の有無［問８－４］

■現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院している人は80.6%を占めています。女性は年齢が上がるにしたがい高くなる傾向にありますが、男性は75～79歳から急激に上昇します。

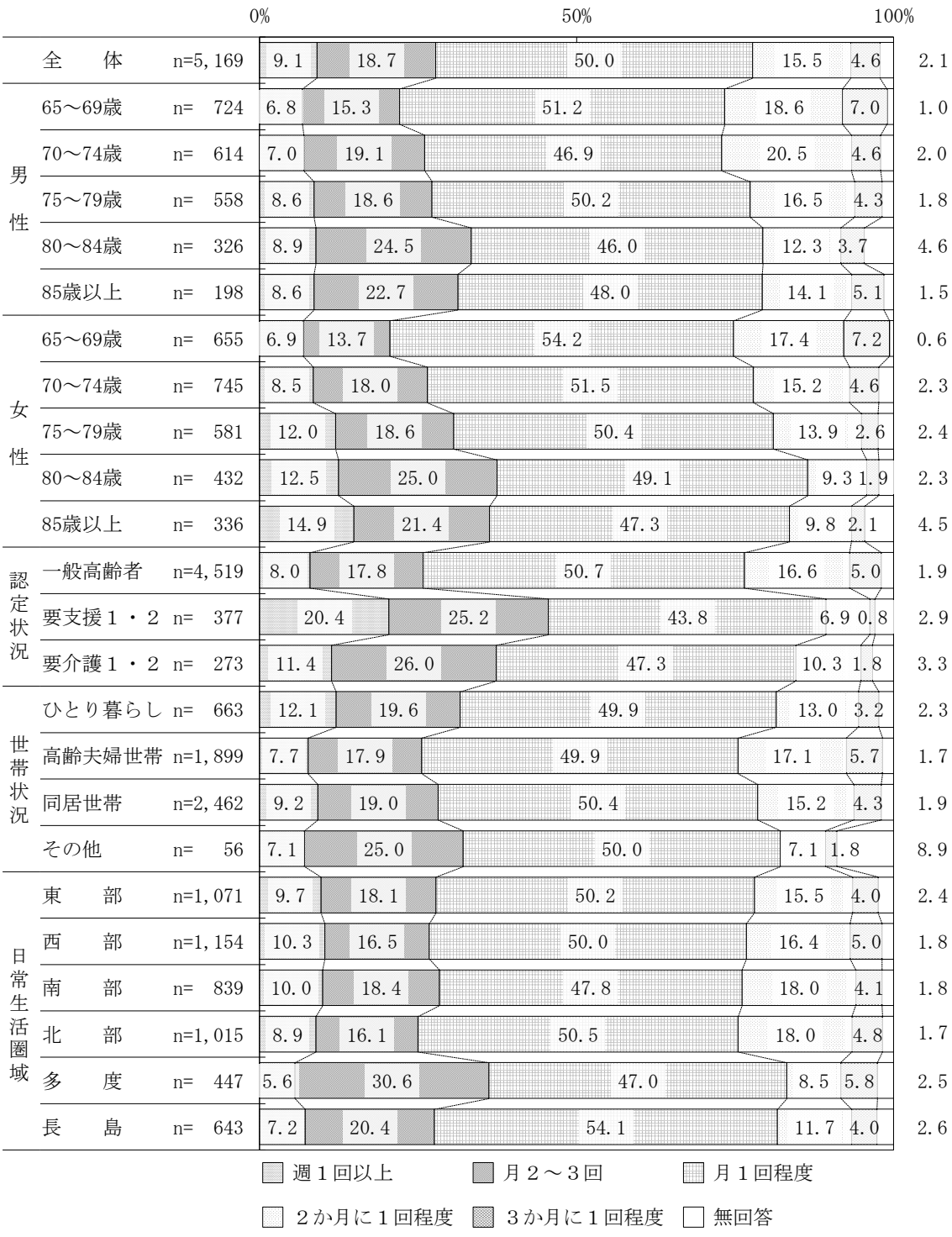
図表２－52　現在、病院・医院に通院しているか



② 通院の頻度［問８－５］

■通院していると答えた人の通院の頻度は、「月１回程度」が50.0%、「月２～３回」が18.7%、「２か月に１回程度」が15.5%などとなっています。

図表２－53　通院の頻度

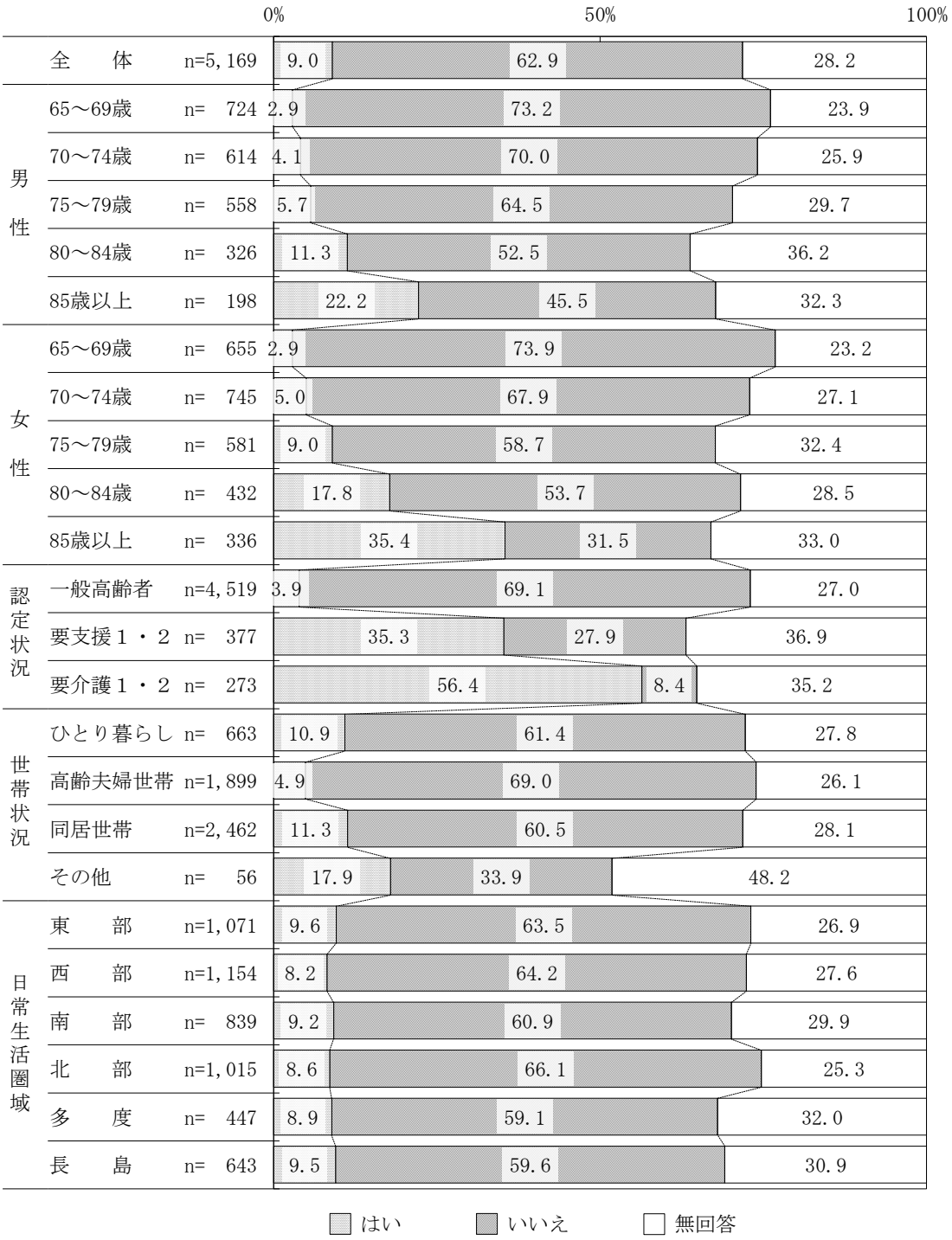


③　通院介助の必要性［問８－６］

■通院に介助が必要な人は9.0%です。男女とも年齢が上がるにしたがい高くなる傾向にありますが、特に女性では85歳以上になると30%を超える高い率となります。

■認定状況別にみると、一般高齢者は3.9%ですが、要支援１・２では35.3%、要介護１・２では56.4%となります。

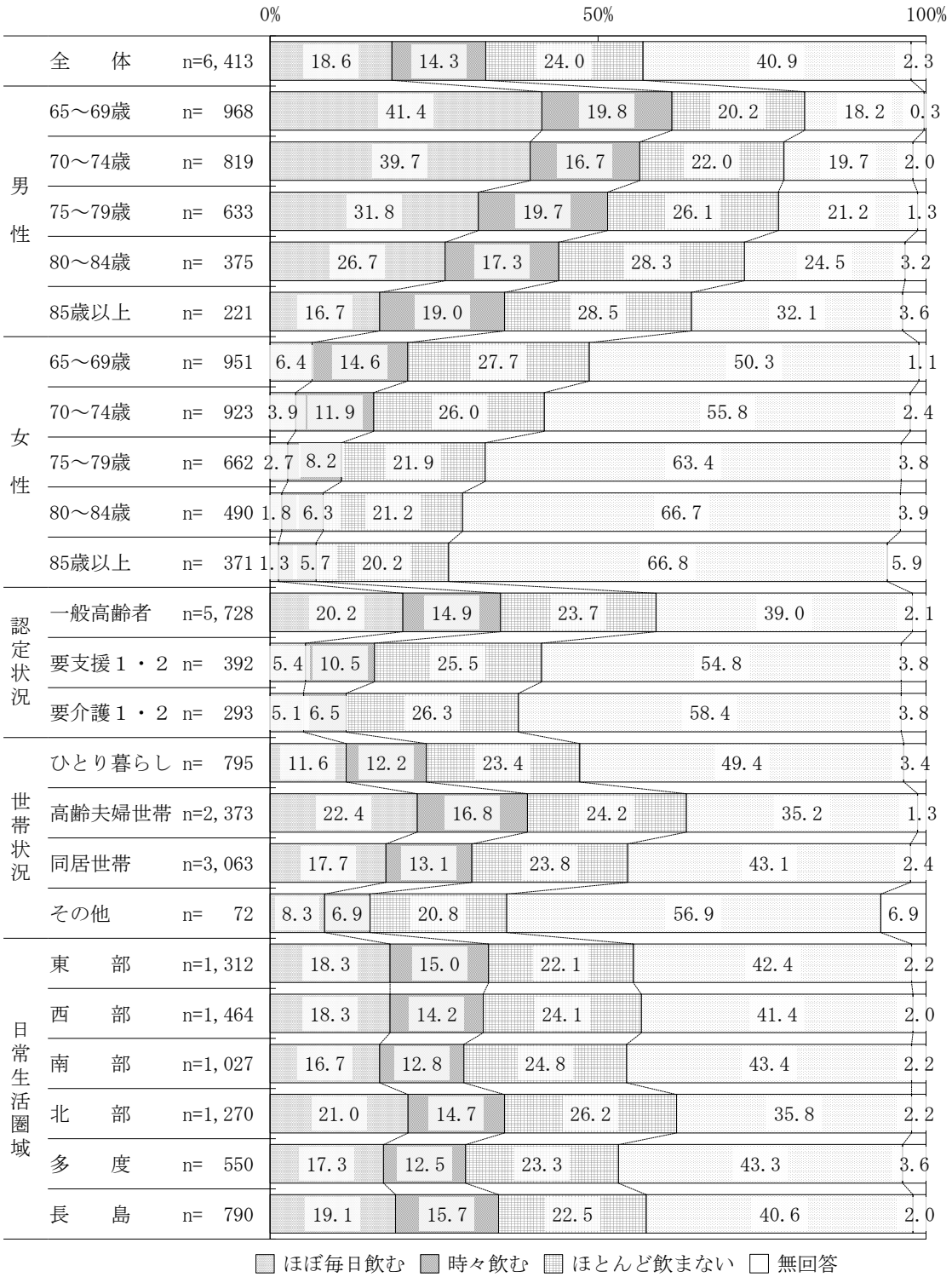
図表２－54　通院に介助が必要か



(4) 飲酒［問８－８］

■酒は「ほぼ毎日飲む」が18.6%、「時々飲む」が14.3%です。女性の飲酒する率は非常に低くなっています。

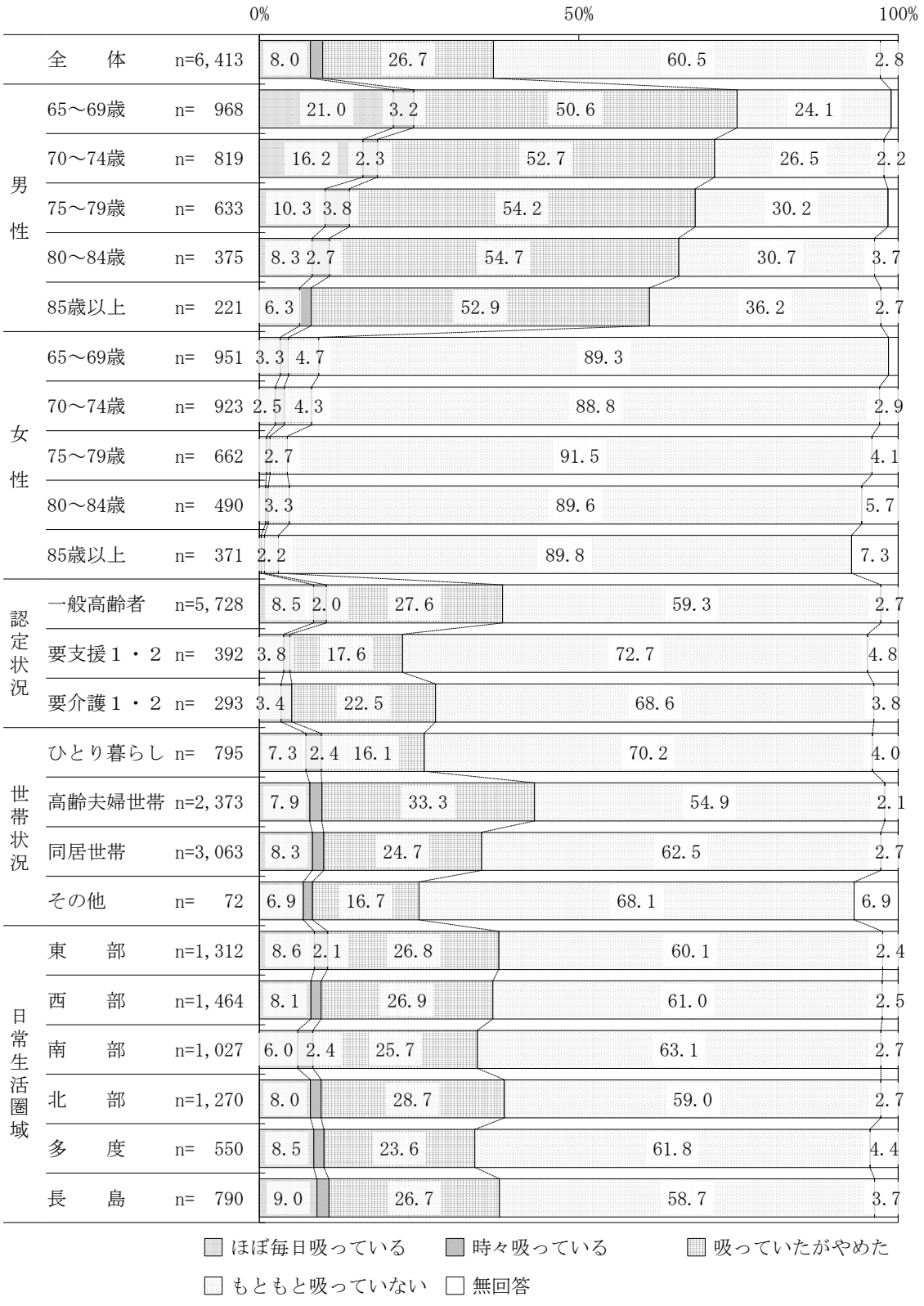
図表２－55　飲酒をするか



(5) 喫煙［問８－９］

■タバコは「ほぼ毎日吸っている」が8.0%、「時々吸っている」が1.9%です。男性の「吸っていたがやめた」が50%を超えています。

図表２－56　喫煙をするか



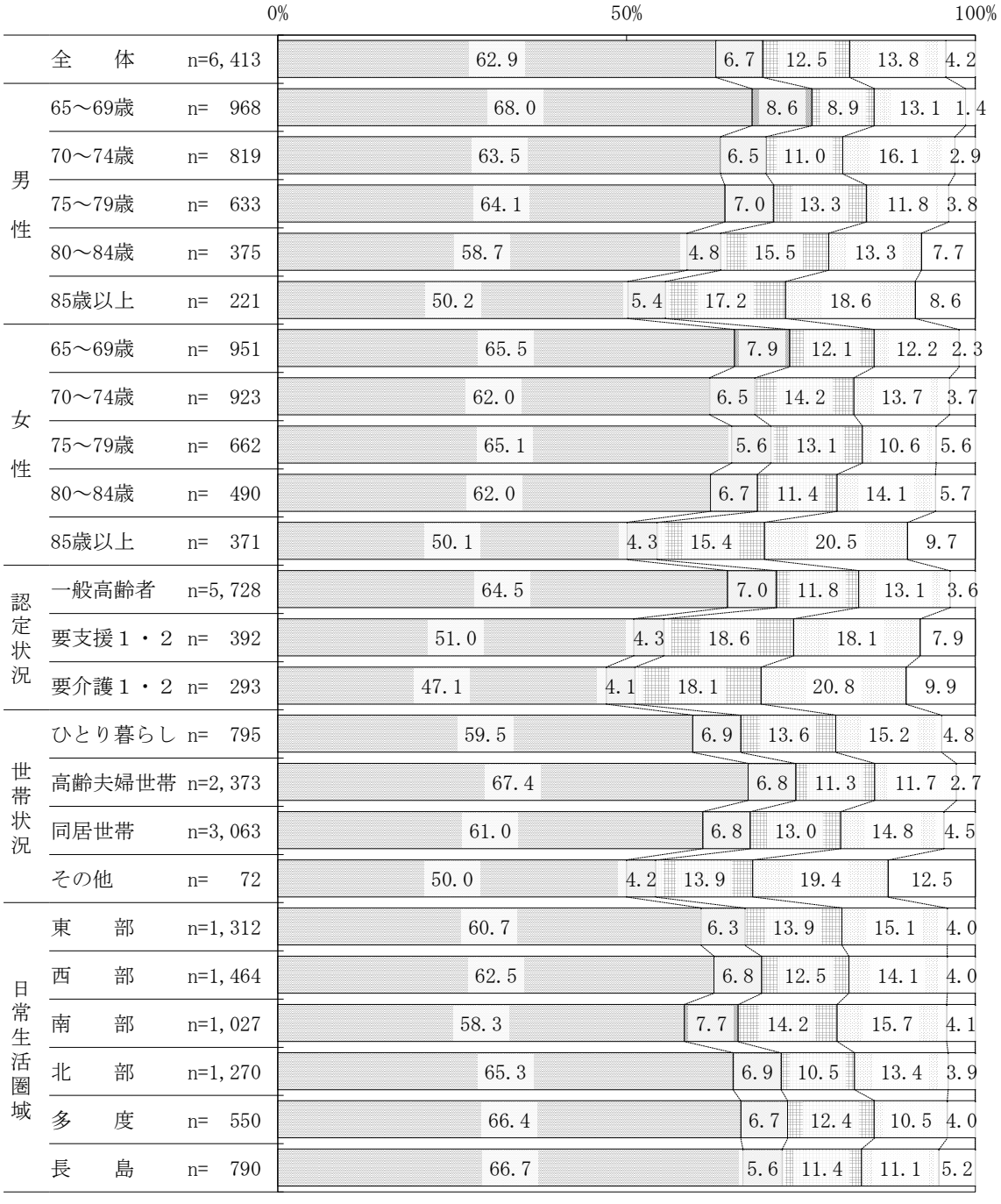
（注）２%未満の数値は表記を省略

(6) 健康診査の受診［問８－15：桑名市独自項目］

■「健康診査を定期的に受けていますか」という設問に対しては、「１年に一回は受けている」が 62.9%と過半数を占めていますが、「ほとんど受けたことがない」も 13.8%あります。

■圏域別にみると、北部圏域、多度圏域および長島圏域は他の圏域に比べ、「１年に一回は受けている」が高く、「ほとんど受けたことがない」が低くなっています。

図表２－57　健康診査を定期的に受けているか



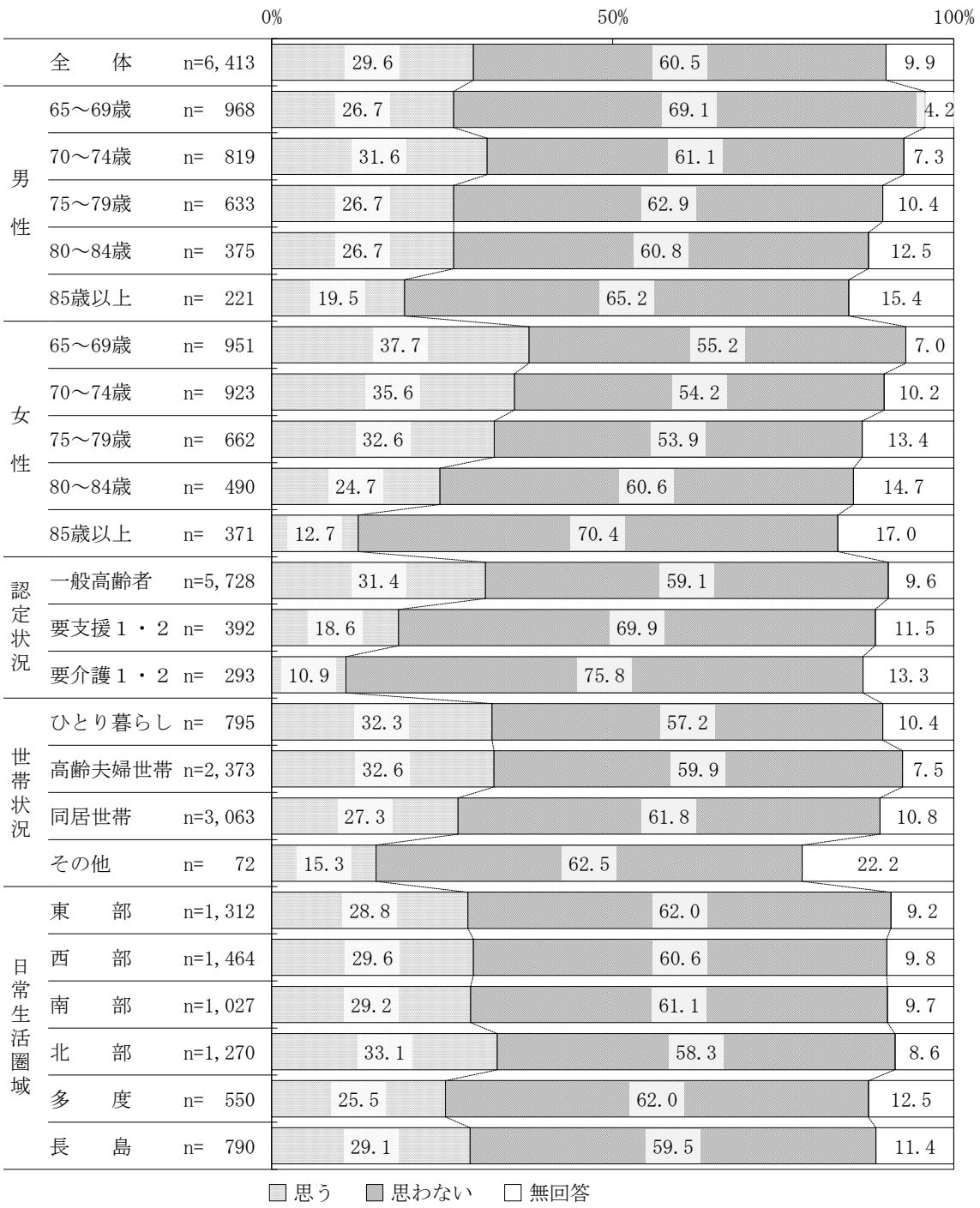
(7) 健康づくりのための教室への参加意向［問８－16：桑名市独自項目］

■桑名市が実施している健康づくりのための教室への参加意向（利用したいと「思う」）は29.6％です。

■世帯状況別にみると、ひとり暮らしおよび高齢夫婦世帯では32％台の比較的高い利用意向となっています。

■圏域別にみると、北部圏域の利用意向が33.1％と最も高くなっています。

図表２－58　健康づくりのための教室への参加意向



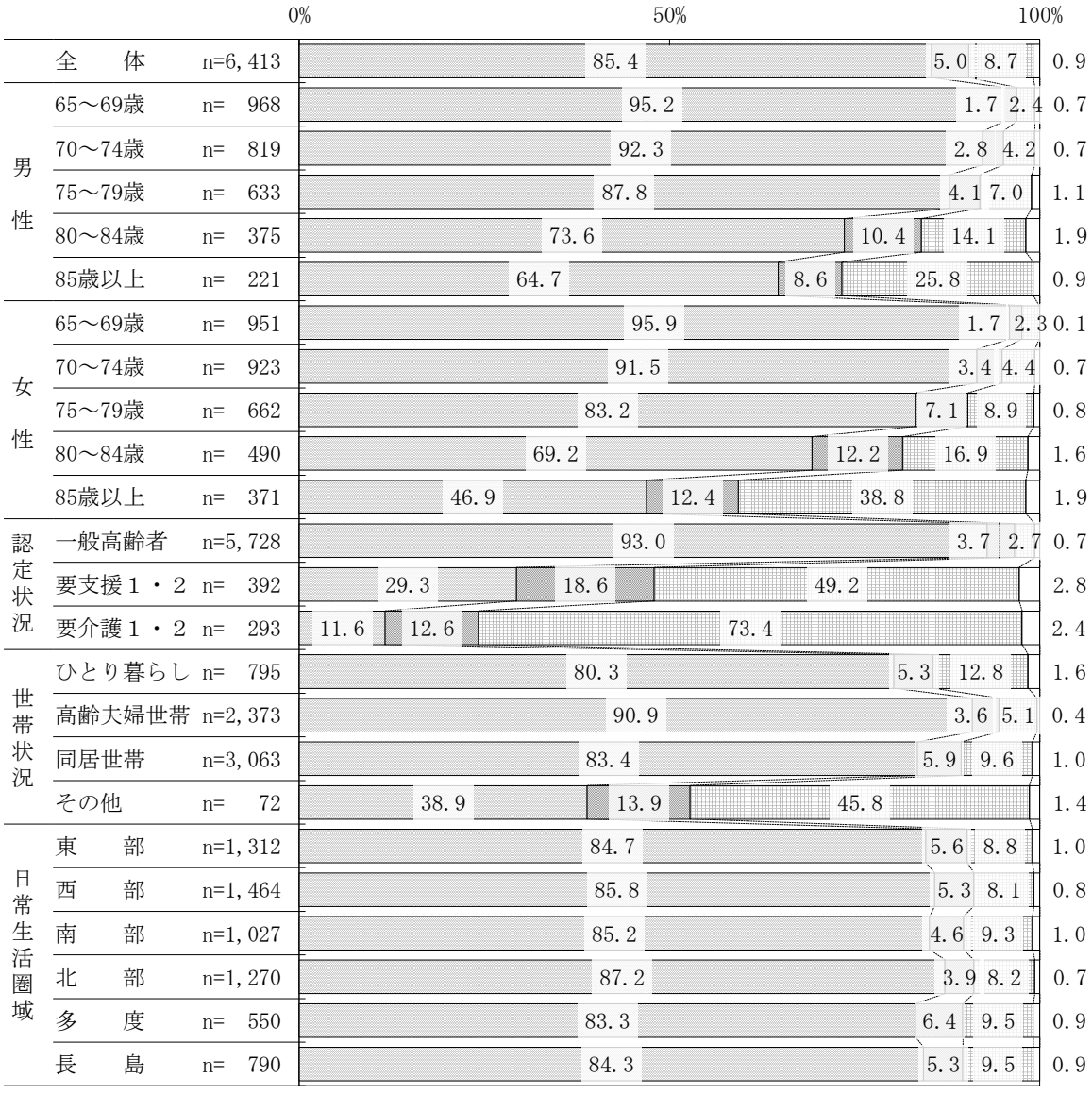
5 介護

(1) 介護・介助の必要性［問１－４］

■ふだんの生活における介護・介助の必要性は、「介護・介助は必要ない」が85.4%を占めていますが、年齢が上がるにしたがい必要性は高くなり、男女ともに85歳以上では「現在、何らかの介護を受けている」が25%を超えます。

■認定状況別にみると、要支援・要介護認定を受けていない一般高齢者でも「何らかの介護・介護は必要だが、現在は受けていない」が3.7%、「現在、何らかの介護を受けている」が2.7%あります。

図表２－59　介護・介助の必要性



(2) 介護が必要となった主な原因［問１－５］

■介護・介助を受けている人の介護が必要となった主な原因としては、「高齢による衰弱」が28.1%と最も高く、次いで「骨折・転倒」が17.7%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が15.6%、「認知症（アルツハイマー病等）」が15.3%などとなっています。

■性別により10ポイント以上の差があるのは、男性が高い「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（23.7%）と女性が高い「骨折・転倒」（23.1%）です。

■「その他」として、「事故」「うつ病」「腰痛」等の記載がありました。

図表２－60　介護が必要となった主な原因（複数回答）

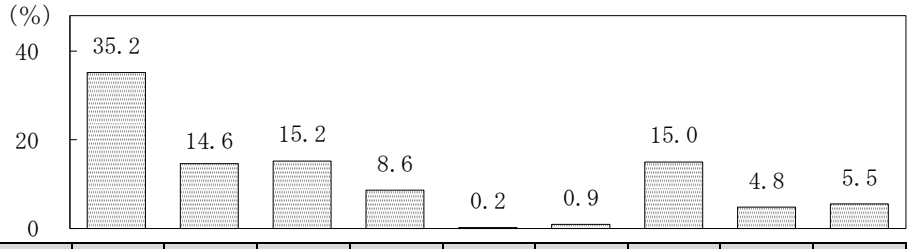
単位：nは人、他は%

区分		n	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明
全体		883	15.6	13.6	4.3	6.8	10.0	15.3	3.3	10.3	13.0	17.7	5.8	28.1	10.6	1.0
男性	６５～６９歳	39	43.	7.7	10.	2.6	-	10.	5.1	12.	17.	5.1	5.1	5.1	17.	-
	７０～７４歳	57	15.	7.0	5.3	10.	14.	8.8	8.8	8.8	14.	12.	7.0	22.	3.5	1.8
	７５～７９歳	70	28.	15.	5.7	10.	4.3	15.	5.7	18.	14.	7.1	4.3	8.6	15.	-
	８０～８４歳	92	17.	16.	8.7	9.8	8.7	20.	6.5	6.5	12.	8.7	4.3	26.	8.7	2.2
	８５歳以上	76	22.	13.	3.9	10.	6.6	18.	1.3	7.9	22.	9.2	5.3	39.	10.	2.6
女性	６５～６９歳	38	21.	10.	5.3	13.	7.9	5.3	5.3	5.3	13.	15.	7.9	7.9	15.	-
	７０～７４歳	72	22.	18.	4.2	6.9	22.	9.7	4.2	18.	11.	16.	5.6	9.7	9.7	1.4
	７５～７９歳	106	8.5	11.	2.8	2.8	14.	11.	2.8	12.	6.6	21.	7.5	20.	12.	1.9
	８０～８４歳	143	9.8	18.	3.5	4.9	13.	14.	0.7	9.8	9.8	21.	7.0	27.	12.	-
	８５歳以上	190	6.3	11.	1.6	4.7	5.8	21.	1.1	7.4	14.	28.	4.7	53.	7.4	0.5
認定状況	一般高齢者	365	12.1	15.1	4.9	7.9	11.8	5.5	2.7	9.3	12.6	14.0	4.1	23.8	9.6	1.4
	要支援１・２	266	16.9	15.0	3.8	7.1	12.8	5.3	3.8	9.0	10.5	24.8	9.4	30.1	13.2	0.8
	要介護１・２	252	19.4	9.9	4.0	4.8	4.4	40.1	3.6	13.1	16.3	15.5	4.4	32.1	9.5	0.8
世帯状況	ひとり暮らし	144	10.	15.	2.8	6.3	11.	8.3	3.5	8.3	11.	22.	9.0	36.	12.	1.4
	高齢夫婦世帯	207	22.	13.	7.7	5.8	10.	11.	4.8	7.7	13.	14.	5.3	20.	9.7	1.0
	同居世帯	475	14.	13.	3.4	6.7	9.5	18.	2.7	11.	12.	17.	5.5	28.	10.	0.6
	その他	43	7.0	7.0	2.3	11.	7.0	20.	2.3	14.	27.	25.	-	32.	16.	2.3
日常生活圏域	東部	188	12.8	15.4	2.7	7.4	10.1	16.5	2.7	9.0	12.2	20.7	5.9	33.0	8.5	-
	西部	196	18.4	13.3	4.6	7.7	10.2	14.3	3.6	12.2	16.8	15.8	4.6	27.0	12.8	1.5
	南部	142	14.1	10.6	1.4	5.6	10.6	14.8	4.2	9.9	15.5	16.2	7.7	29.6	12.7	2.1
	北部	153	13.1	11.8	7.2	5.9	10.5	12.4	2.6	7.2	11.1	20.3	3.9	30.1	11.1	1.3
	多度	87	17.2	17.2	5.7	10.3	8.0	17.2	1.1	13.8	11.5	17.2	4.6	21.8	4.6	-
	長島	117	19.7	14.5	5.1	4.3	9.4	17.9	5.1	11.1	8.5	14.5	8.5	22.2	12.0	0.9

(3) 介護者・介助者［問１－６］

■介護・介助を受けている人の介護者・介助者については、「配偶者」が35.2%と最も高く、次いで「娘」（15.2%）、「介護サービスのヘルパー」（15.0%）、「息子」（14.6%）の順となっています。

図表２－61　介護者・介助者（複数回答）　　単位：ｎは人、他は%

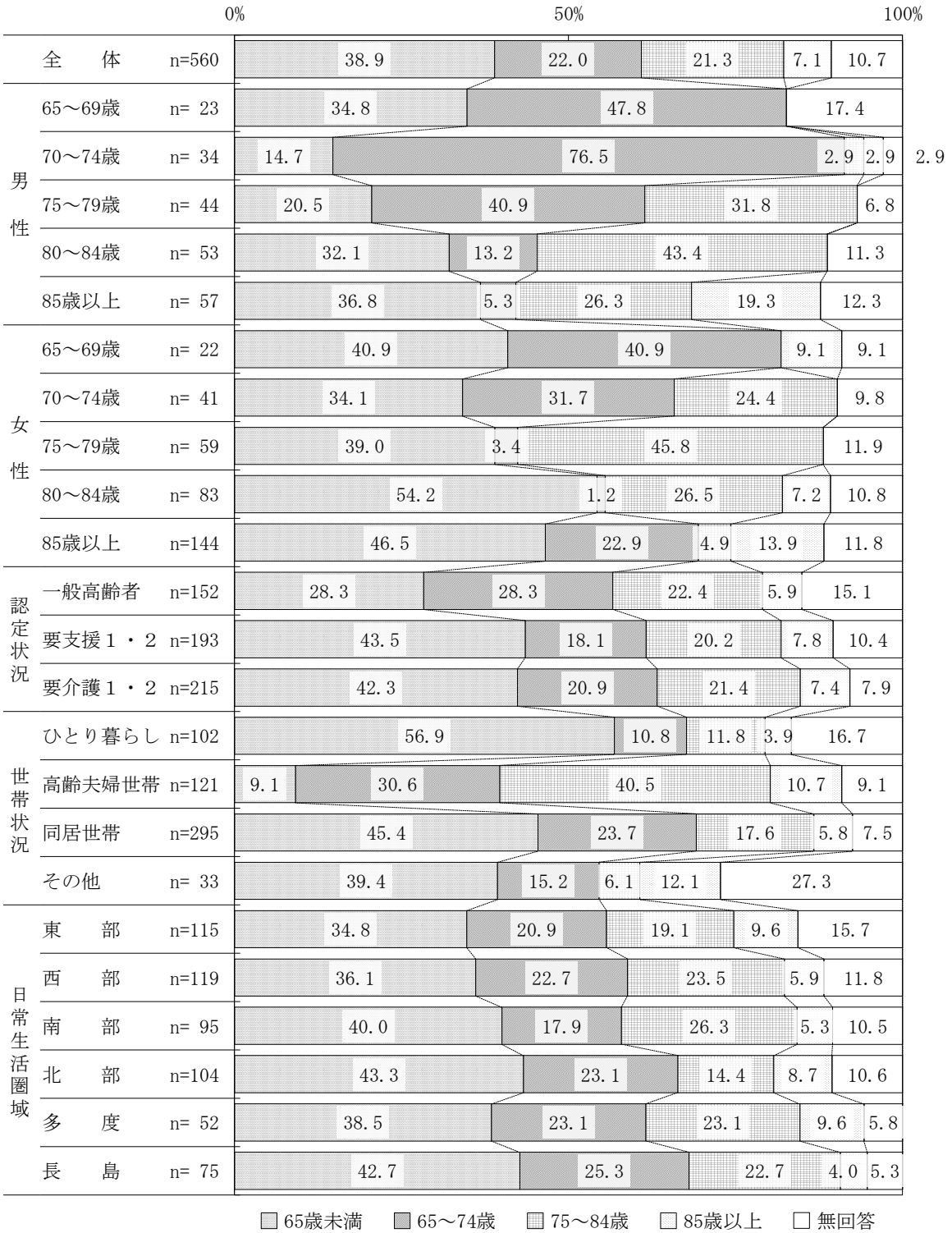


区分		n	配偶者	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体		560	35.2	14.6	15.2	8.6	0.2	0.9	15.0	4.8	5.5
男性	６５～６９歳	23	65.2	4.3	-	-	-	-	17.4	4.3	8.7
	７０～７４歳	34	67.6	-	5.9	8.8	-	2.9	5.9	5.9	2.9
	７５～７９歳	44	65.9	9.1	4.5	2.3	-	2.3	6.8	2.3	6.8
	８０～８４歳	53	50.9	17.0	13.2	1.9	-	-	9.4	5.7	1.9
	８５歳以上	57	49.1	14.0	14.0	10.5	-	-	5.3	3.5	3.5
女性	６５～６９歳	22	45.5	13.6	4.5	-	-	-	9.1	13.6	13.6
	７０～７４歳	41	51.2	12.2	14.6	-	-	-	14.6	4.9	2.4
	７５～７９歳	59	32.2	13.6	16.9	11.9	-	-	13.6	6.8	5.1
	８０～８４歳	83	20.5	15.7	18.1	6.0	-	1.2	30.1	4.8	3.6
	８５歳以上	144	5.6	21.5	23.6	17.4	0.7	1.4	18.1	3.5	8.3
認定状況	一般高齢者	152	44.7	13.8	16.4	3.9	-	2.0	3.3	7.2	8.6
	要支援１・２	193	27.5	13.5	15.0	7.8	0.5	1.0	25.4	3.1	6.2
	要介護１・２	215	35.3	16.3	14.4	12.6	-	-	14.0	4.7	2.8
世帯状況	ひとり暮らし	102	-	19.6	20.6	7.8	-	1.0	35.3	8.8	6.9
	高齢夫婦世帯	121	80.2	-	5.0	1.7	-	0.8	8.3	1.7	2.5
	同居世帯	295	32.2	20.7	18.0	12.9	0.3	1.0	7.1	2.4	5.4
	その他	33	9.1	3.0	6.1	-	-	-	48.5	27.3	6.1
日常生活圏域	東部	115	33.9	15.7	14.8	7.8	-	1.7	18.3	3.5	4.3
	西部	119	42.0	13.4	15.1	6.7	-	-	13.4	5.0	4.2
	南部	95	27.4	14.7	17.9	7.4	-	1.1	15.8	7.4	8.4
	北部	104	36.5	18.3	14.4	9.6	-	-	12.5	1.9	6.7
	多度	52	32.7	15.4	15.4	9.6	1.9	-	13.5	7.7	3.8
	長島	75	36.0	9.3	13.3	12.0	-	2.7	16.0	5.3	5.3

(4) 介護者・介助者の年齢［問１－７］

■介護・介助を受けている人の介護者・介助者の年齢は、「65歳未満」が38.9%を占めていますが、65歳以上の合計は50%以上あり、いわゆる“老老介護”は今後の重要な課題と言えます。

図表２－62　介護者・介助者



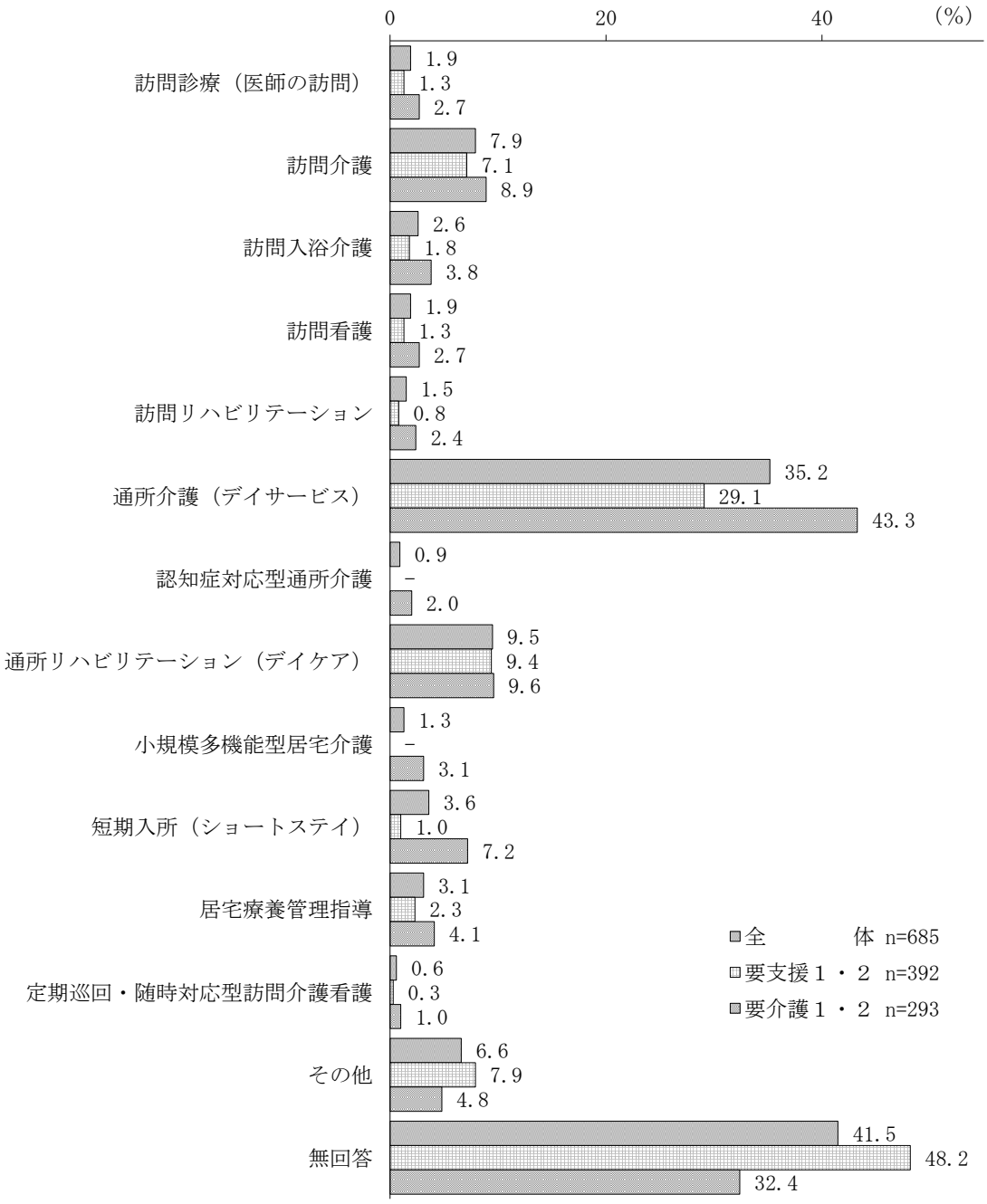
(5) 在宅サービスの利用状況［問８－７］

■利用している在宅サービスとしては、要支援１・２では「通所介護」が29.1%と最も高く、次いで「通所リハビリテーション」（9.4%）、「訪問介護」（7.1%）となっています。

■要介護１・２では「通所介護」が43.3%と最も高く、次いで「通所リハビリテーション」（9.6%）、「訪問介護」（8.9%）、「短期入所」（7.2%）となっています。

■「その他」として、「福祉用具貸与」「介護タクシー」「福祉有償運送」等の記載がありました。

図表２－63　在宅サービスの利用状況



■在宅サービスの利用状況（性・年齢、世帯状況、日常生活圏域別）

区分		n	訪問診療（医師の訪問）	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護（デイサービス）	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション（デイケア）	小規模多機能型居宅介護	短期入所（ショートステイ）	居宅療養管理指導	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	その他	無回答
全体		685	1.9	7.9	2.6	1.9	1.5	35.	0.9	9.5	1.3	3.6	3.1	0.6	6.6	41.
男性	65～69歳	18	-	11.	-	5.6	5.6	22.	-	22.	5.6	5.6	-	5.6	-	33.
	70～74歳	27	-	7.4	3.7	-	-	29.	3.7	7.4	-	-	-	-	3.7	59.
	75～79歳	45	4.4	13.	-	-	2.2	28.	-	15.	2.2	2.2	-	-	8.9	37.
	80～84歳	64	-	4.7	1.6	-	-	25.	3.1	9.4	3.1	3.1	10.	-	7.8	45.
	85歳以上	64	3.1	10.	-	1.6	-	37.	-	10.	-	6.3	4.7	-	4.7	40.
女性	65～69歳	14	-	28.	14.	14.	7.1	21.	-	21.	-	7.1	7.1	-	7.1	14.
	70～74歳	38	2.6	5.3	2.6	5.3	2.6	23.	-	5.3	-	-	-	-	13.	50.
	75～79歳	72	-	4.2	2.8	1.4	1.4	31.	2.8	6.9	1.4	-	2.8	-	5.6	44.
	80～84歳	149	2.0	8.1	2.7	2.0	3.4	30.	0.7	10.	-	2.0	3.4	0.7	8.1	45.
	85歳以上	194	2.6	6.7	3.6	1.5	-	49.	-	6.7	2.1	6.7	1.5	1.0	5.2	35.
世帯状況	ひとり暮らし	143	2.1	19.	4.2	2.1	1.4	32.	0.7	11.	1.4	1.4	2.8	-	10.	34.
	高齢夫婦世帯	135	2.2	9.6	4.4	3.7	1.5	26.	0.7	8.9	0.7	3.7	7.4	-	7.4	46.
	同居世帯	357	1.4	2.5	1.4	1.1	1.4	39.	0.8	9.5	1.1	4.8	2.0	0.8	4.5	42.
	その他	28	7.1	10.	3.6	3.6	-	35.	3.6	10.	7.1	3.6	-	3.6	7.1	35.
日常生活圏域	東部	164	1.8	10.	-	3.0	1.2	39.	1.8	11.	0.6	3.7	1.8	-	6.7	36.
	西部	155	3.2	1.9	1.9	-	0.6	28.	0.6	9.7	1.3	0.6	3.2	0.6	7.7	48.
	南部	116	0.9	12.	5.2	3.4	1.7	34.	0.9	10.	1.7	2.6	3.4	-	6.0	37.
	北部	102	2.0	10.	3.9	2.0	1.0	33.	-	12.	3.9	6.9	2.0	2.9	6.9	38.
	多度	64	3.1	-	1.6	1.6	1.6	39.	-	4.7	-	7.8	4.7	-	3.1	46.
	長島	84	-	9.5	4.8	1.2	3.6	39.	1.2	3.6	-	3.6	4.8	-	7.1	42.

平成 25 年度

「桑名市日常生活圏域ニーズ調査『いきいき・くわな』」中間報告書

平成26年３月

発行　桑名市

編集　保健福祉部　介護･高齢福祉課

〒511-8601
桑名市中央町二丁目 37 番地
TEL 0594-24-1170
FAX 0594-24-3133